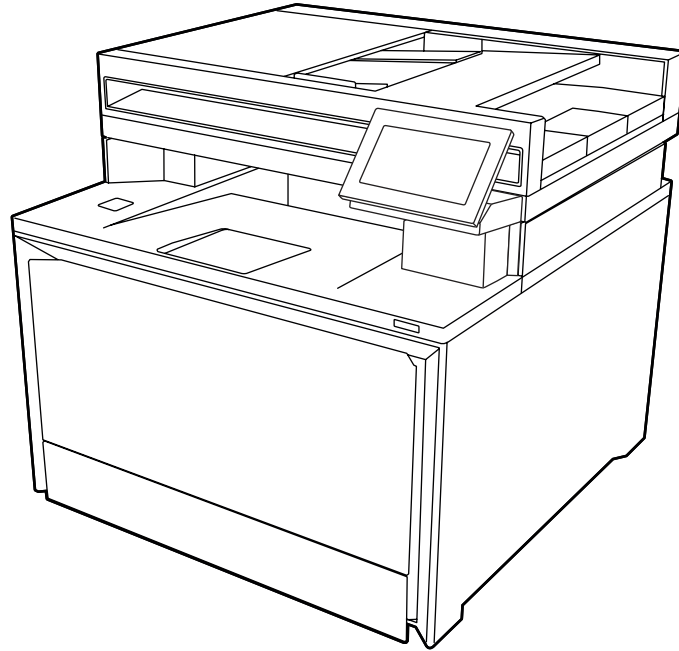




HP Color LaserJet Pro MFP 4303

ユーザーガイド





HP Color LaserJet Pro MFP 4303 - ユーザーガイド

Microsoft Translator (マイクロソフト翻訳) による自動翻訳です。

概要

このガイドでは、設定、使用、保証、安全性、および環境情報について説明します。

リーガル情報

著作権およびライセンス

© Copyright 2022 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 2, 11/2024

商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

macOS は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、および Windows Server® は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

UNIX® は Open Group の登録商標です。

目次

1 プリンタの概要	1
警告アイコン.....	1
感電の危険性.....	2
プリンタビュー.....	2
プリンタ前面図.....	2
プリンタの背面図.....	3
コントロールパネル.....	4
プリンタの仕様.....	6
技術仕様.....	6
サポートされているオペレーティングシステム.....	8
モバイル印刷ソリューション.....	9
プリンタの寸法.....	10
消費電力、電気仕様、およびアコースティックエミッション.....	11
動作環境範囲.....	11
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール.....	11
2 用紙トレイ	13
トレイ1(汎用トレイ)に用紙をセット.....	13
トレイ1(汎用トレイ)に用紙をセットする方法.....	13
トレイ1の用紙の向き.....	15
トレイ2に用紙をセット.....	17
トレイ2に用紙をセット.....	17
トレイ2の用紙の向き.....	19
トレイ3(オプションのアクセサリ)に用紙をセット.....	20
トレイ3(オプションのアクセサリ)に用紙をセット.....	21
トレイ3の用紙の向き.....	23
エンベロープのセットと印刷.....	24
封筒の印刷.....	24
封筒の向き.....	24
3 サプライ品、アクセサリ、および部品	26
ダイナミックセキュリティ対応プリンタ.....	26
サプライ品、アクセサリ、および部品の注文.....	26
注文.....	26
サプライ品およびアクセサリ.....	27
カスタマセルフリペア部品.....	28
HP トナーカートリッジ保護サプライ品の設定.....	28
はじめに.....	28

カートリッジポリシー機能の有効化または無効化.....	29
カートリッジ保護機能の有効化または無効化.....	31
トナー カートリッジの交換.....	34
トナー カートリッジ情報.....	34
トナー カートリッジの取り外しと交換.....	36
4 印刷.....	41
HP Smart を使用してクラウドから印刷する方法.....	41
印刷タスク (Windows).....	41
印刷方法 (Windows).....	42
自動両面印刷 (Windows).....	42
手動両面印刷 (Windows).....	42
1枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows).....	43
用紙タイプの選択 (Windows).....	43
補足的な印刷タスク.....	44
印刷タスク (macOS).....	44
印刷方法 (macOS).....	44
自動両面印刷 (macOS).....	44
手動両面印刷 (macOS).....	45
1枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS).....	45
用紙タイプを選択する (macOS).....	46
補足的な印刷タスク.....	46
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷.....	47
はじめに.....	47
作業開始前.....	47
ジョブ保存の設定.....	47
ジョブ保存機能を無効または有効にする.....	48
保存ジョブの作成 (Windows).....	49
保存ジョブの作成 (macOS).....	49
保存ジョブの印刷.....	50
保存ジョブの削除.....	51
ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報.....	51
モバイル印刷.....	51
概要.....	51
Wi-Fi Direct 印刷 (ワイヤレスモデルのみ).....	51
AirPrint.....	53
Android 内蔵印刷.....	53
USB フラッシュドライブからの印刷.....	53
概要.....	54
USB からの文書の印刷.....	54
5 コピー.....	55
コピーする.....	55
両面コピーする.....	55

自動両面コピー	55
手差しでの両面コピー	56
ID カードのコピー	56
補足的なコピー タスク	57
6 スキャン	58
HP Smart でスキャン機能を設定して使用方法	58
[スキャンして電子メールで送信] のセットアップ	58
概要	58
作業を開始する前に	59
HP 内蔵 Web サーバによる [電子メールをスキャン] 機能のセットアップ	59
デフォルトのジョブ オプション、連絡先リスト、および [スキャンして電子メールで送信] ジョブ 用のクイック セットを設定する (オプション)	64
[スキャンしてネットワーク フォルダに送信] のセットアップ	66
概要	66
作業を開始する前に	66
HP 内蔵 Web サーバによるネットワーク フォルダにスキャン機能のセットアップ	66
[スキャンして SharePoint に保存] のセットアップ	72
手順 1 : HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス	72
手順 2 : [スキャンして SharePoint に保存] のセットアップ	73
手順 3 : クイック セットの設定	73
USB フラッシュ ドライブへのスキャン	74
スキャンして電子メールで送信	74
スキャンしてネットワーク フォルダに保存	75
スキャンして SharePoint に保存	76
スキャンしてコンピュータに送る方法	76
HP Easy Scan ソフトウェアによるスキャン (macOS)	77
補足的なスキャン タスク	77
7 ファックス	78
HP Smart でファックス機能を設定する方法	78
ファックス用のプリンタの接続と設定	78
プリンタを電話回線に接続する	78
ファックス用のプリンタの設定	79
ファックスの送信	82
プリンタのコントロール パネルからファックスを送信する	82
ソフトウェアからファックスを送信する (Windows)	83
Microsoft Word などのサードパーティ ソフトウェア プログラムからファックスを送信	84
補足的なファックス タスク	84
8 プリンタの管理	85
Use HP Smart アプリケーションの使用方法	85

HP 内蔵 Web サーバおよびプリンタ ホーム ページ (EWS) による高度な設定	85
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を Web ブラウザから開く	86
内蔵 Web サーバ メニュー	87
IP ネットワークの設定	89
プリンタ共有の免責条項	89
ネットワーク設定の表示または変更	89
ネットワーク上でのプリンタ名の変更	90
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定	90
リンク速度と二重通信設定	91
プリンタのセキュリティ機能	91
はじめに	91
内蔵 Web サーバでのシステムパスワードの割り当てまたは変更	91
省エネ設定	92
スリープモードの設定	92
シャットダウンモードの設定	93
シャットダウンの無効化の設定	93
HP Web Jetadmin	93
ダイナミックセキュリティ対応プリンタ	94
ファームウェアのアップデート	94
方法1: コントロールパネルを使用してファームウェアを更新する	94
方法3: ファームウェアアップデートユーティリティを使用してファームウェアをアップデートする	95
9 問題の解決	96
カスタマーサポート	96
コントロールパネルのヘルプシステム	96
出荷時のデフォルト設定の復元	97
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される	97
「非常にわずか」の設定の変更	98
注文	99
給紙されない、または給紙ミスが発生する	99
はじめに	99
複数枚の用紙がピックアップされる	99
用紙がピックアップされない	101
文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる	103
紙詰まりの解消	104
紙詰まりの発生場所	104
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	104
31.13.01 または 31.13.02 文書フィーダの紙詰まりエラー	105
13.02 トレイ1の紙詰まりエラー	110
13.03 トレイ2の紙詰まりエラー	114
13.10.yz、13.11.yz、13.13.yz 排紙ビンの紙詰まりエラー	116

13.08、13.09、13.14、13.15 背面ドアの紙詰まりエラー	117
フューザ排紙ユニットの紙詰まりエラー	119
印刷品質の問題の解決	120
はじめに	120
印刷品質のトラブルシューティング	121
画像の不具合をトラブルシューティングする	126
コピーとスキャンのイメージ品質を改善	134
概要	134
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	134
コントロール パネルでの用紙タイプ設定の確認	135
イメージ調整設定の確認	135
テキストや画像の品質の向上	136
コンピュータでスキャナの解像度とカラー設定を確認する	136
最小マージン コピー	137
ファックスの画像品質の向上	137
概要	138
スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する	138
送信ファックスの解像度設定を確認する	138
エラー修正モード設定の確認	138
異なるファックス機に送信する	139
送信側のファックス機を確認する	139
有線ネットワークに関する問題の解決	139
はじめに	139
物理接続が不適切である	139
コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している	140
コンピュータがプリンタと通信できない	140
プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある	141
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある	141
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある	141
プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある	141
ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決	141
はじめに	141
ワイヤレス接続チェックリスト	141
ワイヤレス設定が完了しても印刷されない	142
印刷されない(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場 合)	142
ワイヤレス ルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続がうまくいかない	143
ワイヤレス プリンタにコンピュータを追加接続できない	143
VPN に接続すると、ワイヤレス プリンタの通信が切断される	143
対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない	143
ワイヤレス ネットワークが機能していない	144
ワイヤレス ネットワーク診断テストの実行	144
ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減	144
ファックスに関する問題の解決	145

はじめに.....	145
ファックストラブルシューティングチェックリスト.....	145
一般的なファックスの問題の解決.....	146

付録A サービスおよびサポート.....148

HP 限定保証条項.....	148
英国、アイルランド、マルタ.....	149
オーストリア、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク、スイス.....	149
ベルギー、フランス、ルクセンブルク、スイス.....	150
イタリア.....	152
スペイン.....	152
デンマーク.....	153
ノルウェー.....	153
スウェーデン.....	153
ポルトガル.....	154
ギリシャおよびキプロス.....	154
ハンガリー.....	154
チェコ共和国.....	155
スロバキア.....	155
ポーランド.....	155
ブルガリア.....	156
ルーマニア.....	156
ベルギーおよびオランダ.....	157
フィンランド.....	157
スロベニア.....	157
クロアチア.....	157
ラトビア.....	158
リトアニア.....	158
エストニア.....	158
HP LaserJet プリンター、HP Laser プリンター、Samsung ブランドの Laser プリンターで使用する HP 印刷カートリッジ、イメージングドラム、イメージングユニットの限定保証条項.....	159
長寿命の消耗品およびメンテナンス キット限定保証の適合宣言.....	159
ダイナミックセキュリティ対応プリンタ.....	159
HP 製以外のサプライ品に対する HP のポリシー.....	160
HP の偽造防止 Web サイト.....	160
トナー カートリッジに保存されるデータ.....	160
エンドユーザー使用許諾契約書.....	161
カスタマセルフ リペア保証サービス.....	165
カスタマ サポート.....	166

付録B 環境製品スチュワードシッププログラム.....167

環境の保護.....	167
オゾン生成.....	167

消費電力.....	167
トナーの消費.....	167
用紙の使用.....	168
プラスチック.....	168
HP LaserJet サプライ品.....	168
用紙.....	168
材料の制限.....	168
バッテリー情報.....	168
ユーザーによる使用済み機器の廃棄(ヨーロッパ、英国、およびインド).....	169
電子ハードウェアのリサイクル.....	169
ブラジル向けハードウェア リサイクル情報.....	170
WEEE(トルコ).....	170
化学物質.....	170
欧州連合委員会規則 1275/2008 および UK 関連法定要件による製品出力データ.....	170
SEPA エコマークに関するユーザー情報(中国).....	170
プリンタ、ファックス、コピー機の中国エネルギー効率ラベル実施規則.....	171
有害物質に関する制限の規格(インド).....	171
物質表(中国).....	172
化学物質安全データシート(MSDS).....	172
EPEAT.....	173
物質表(台湾).....	174
詳細情報の入手先.....	175
付録 C 規制に関する情報.....	176
規制に関する適合宣言.....	176
規制モデル識別番号.....	176
欧州連合および英国の規制に関する通知.....	176
クラス1個人向けレーザーの適合宣言.....	177
FCC 規定.....	177
カナダ - Industry Canada ICES-003 Compliance Statement.....	177
VCCI 適合宣言(日本).....	177
電源コードの指示.....	178
電源ケーブルの適合宣言(日本).....	178
レーザー製品の安全性.....	178
レーザー規格適合宣言(フィンランド).....	178
北欧の適合宣言(デンマーク、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン).....	179
GS 規格(ドイツ).....	179
EAC(アルメニア、ベラルーシ、カザフスタン、キルギスタン).....	180
台湾 BSMI の USB ポート(Walk-up) 規定.....	180

プリンタの安定性.....	180
バッテリー規定.....	181
コイン/ボタン 電池の安全規定.....	181
電気通信 (ファックス) の規格.....	181
ファックスコードの適合宣言.....	181
通信運用に関する欧州のステートメント.....	181
ニュージーランドの電子通信規格適合宣言.....	181
電気通信製品に関する追加の FCC 適合宣言 (米国).....	182
電話利用者保護法 (Telephone Consumer Protection) (米国).....	182
カナダ工業規格 CS-03 要件.....	183
日本の電気通信機器の認定マーク.....	184
ワイヤレスの規格.....	184
ヨーロッパ規制通知.....	184
FCC 準拠の規定 – 米国.....	184
オーストラリアの規定.....	185
ブラジル : (ポルトガル語).....	185
カナダの適合宣言.....	185
5 GHz 帯動作の製品に関するカナダ工業規格.....	185
無線周波数放射の影響 (カナダ).....	185
欧州規制通知.....	186
中国の CMIIT ワイヤレス規格の適合宣言.....	186
日本国内で使用する場合の注意事項.....	186
メキシコの規定.....	186
台湾の規定.....	186
台湾 NCC 規定.....	186
タイのワイヤレス規格適合宣言.....	186

索引.....	188
---------	-----

1 プリンタの概要

プリンタの機能の場所、プリンタの物理的および技術的な仕様、セットアップ情報の場所を確認します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、次を参照してください。

<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303>

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

警告アイコン

アイコンの定義で指定されているように、ご使用の HP プリンタに警告のアイコンが表示された場合は、注意してください。

図 1-1 注意：感電



図 1-2 注意：表面が高温



図 1-3 注意：可動部品に近づかない



図 1-4 注意：近くに尖った部分がある



図 1-5 警告



感電の危険性

以下の重要な安全上の注意事項をお読みください。

- これらの安全上の注意事項を読んで理解し、感電の危険を回避してください。
- 火災や感電によるけがの危険性を減らすため、この製品を使用するときは、必ず安全に関する基本的な注意事項に従ってください。
- ユーザーガイドに記載されているすべての手順を読んで理解してください。
- プリンタ上に記載されたすべての警告および指示に従ってください。
- 製品を電源に接続するときは、接地済みの電源コンセントのみを使用してください。コンセントが接地済みであるかどうか不明な場合は、資格のある技術者に確認してください。
- プリンタのソケットのいずれかの接点に触れないようにしてください。破損したコードはすぐに交換してください。
- クリーニングする前に、製品を電源コンセントから抜いてください。
- この製品を、水の近くや濡れた手で設置または使用しないでください。
- プリンタを水平で安定した面にしっかりと取り付けてください。
- 電源コードを踏んだり、引っかかたりしない安全な場所に製品を設置してください。
- プリンタの上に何も置かないでください。(水、小さな金属や重い物、ろうそく、火のついたタバコなど)。

感電や火災のおそれがあります。

プリンタビュー

プリンタの特定の部品およびコントロールパネルを確認します。

プリンタ前面図

プリンタの前面にある部品を識別します。

図 1-6 プリンタ前面図

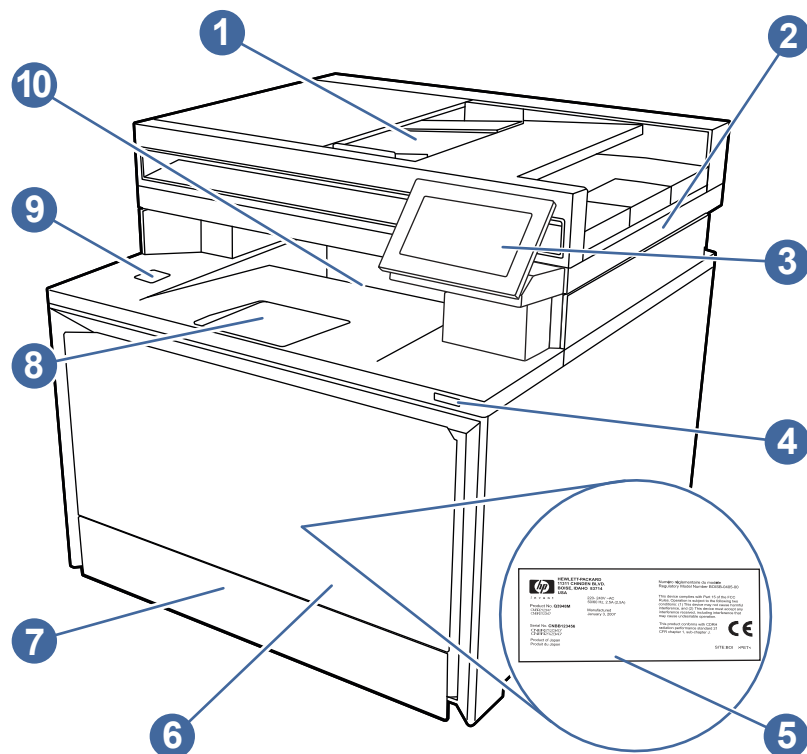


表 1-1 プリンタ前面コンポーネント

番号	説明
1	文書フィーダ
2	スキャナ
3	カラータッチスクリーンコントロールパネル(見やすいように傾けることができる)
4	電源オン/オフ ボタン
5	規制ラベル(正面ドア内側)
6	前面ドア/トレイ 1(トナーカートリッジにアクセス)
7	トレイ 2
8	排紙ビン拡張
9	Walk-up USB ポート(コンピュータを使用しない印刷およびスキャン用)
10	排紙ビン

プリンタの背面図

プリンタの背面にある部品を識別します。

図17 プリンタの背面図

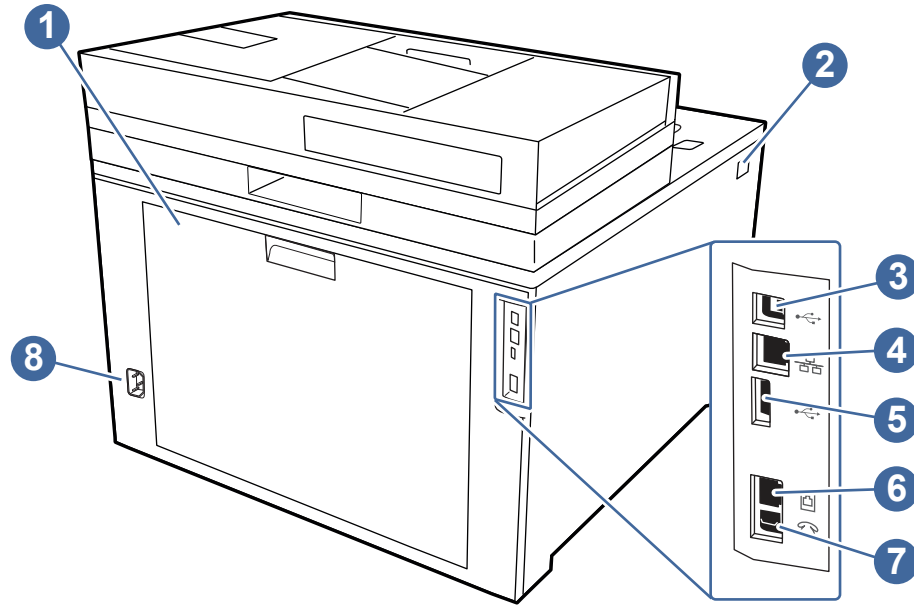



表1-2 プリンタ背面コンポーネント

番号	説明
1	背面ドア (紙詰まりの解消時のアクセス用)
2	正面ドアリリースボタン
3	USB 経由のプリンタ接続に使用する USB インタフェース ポート
4	Ethernet ポート
5	USB ポート (ジョブ保存およびプライベート印刷用)
6	ファックス「回線入力」ポート (プリンタへのファックス電話回線接続用) 注記: ファックス モデルのみ。
7	電話「回線出力」ポート (内線電話、留守番電話、その他のデバイスの接続用) 注記: ファックス モデルのみ。このポートは、使用していないときはカバーをしたままにしてください。
8	電源接続

コントロールパネル

タッチスクリーンのコントロールパネルを使用して、プリンタやジョブのステータス情報を確認したり、プリンタを設定したりできます。

 **注記:** 見やすいようにコントロールパネルが傾きます。


 **注記:** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの設定によって異なる場合があります。

図 1-8 プリンタのコントロールパネル

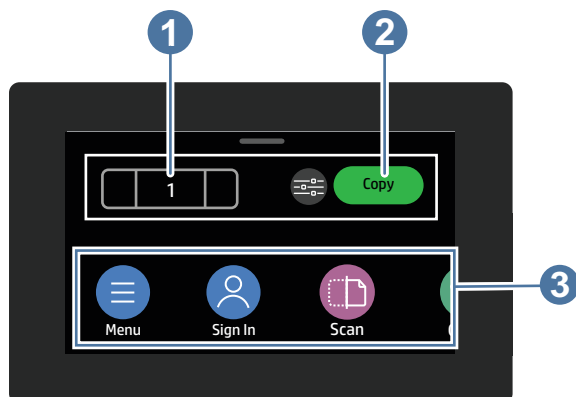


表 1-3 コントロールパネルコンポーネント

番号	項目	説明
1	部数フィールド	フィールドをタッチして、印刷する部数を調整します。
2	[コピー] ボタン	コピージョブを開始するには、[コピー] ボタンをタッチします。
3	アプリケーション領域	アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンを選択します。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。 注記: 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。

タッチスクリーンコントロールパネルの使用方法

プリンタのタッチスクリーンコントロールパネルを使用するには、次の操作を実行します。

表 1-4 タッチスクリーンコントロールパネルの操作

操作	説明	例
タッチ	画面の項目にタッチすると、項目が選択されるか、メニューが開きます。また、メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	[メニュー] アイコンにタッチして、サブメニューを表示します。

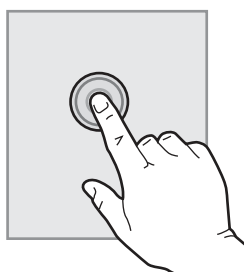


表 1-4 タッチスクリーンコントロールパネルの操作 (続き)

操作	説明	例
スワイプ	画面を横方向にスクロールするには、画面にタッチし、水平方向に指を動かします。	[ヘルプ] アイコンが表示されるまでスワイプします。
スクロール	画面を縦方向にスクロールするには、画面にタッチし、垂直方向に指を動かします。メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	[メニュー] のサブメニューをスクロールします。

プリンタの仕様

お使いのプリンタ モデルの仕様を確認します。

技術仕様

プリンタの技術仕様を確認します。

最新情報については、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

各モデルの製品番号

- 4303dw - 5HH65A
- 4303fdn - 5HH66A
- 4303fdw - 5HH67A

表 1-5 用紙処理仕様

用紙処理機能	4303dw	4303fdn	4303fdw
トレイ 1(50 枚給紙トレイ)	✓	✓	✓
トレイ 2(250 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓
オプションの 550 枚アクセサリトレイ	オプション	オプション	オプション
自動両面印刷	✓	✓	✓

表 1-6 接続仕様

接続機能	4303dw	4303fdn	4303fdw
IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓
高速 USB 2.0	✓	✓	✓
外部データ印刷用 USB ポート	✓	✓	✓
Wi-Fi 機能をサポートする内蔵ワイヤレスカード	✓	付属なし	✓

表 1-7 印刷仕様

印刷機能	4303dw	4303fdn	4303fdw
印刷速度は A4 で 33 枚/分 (ppm)、レターサイズの用紙で 35 枚/分 (ppm)	✓	✓	✓
ジョブ保存とプライベート印刷	✓	✓	✓

表 1-8 コピーおよびスキャン仕様

コピーおよびスキャン機能	4303dw	4303fdn	4303fdw
モノクロ (片面、レター) で最大 31 ページ/分 (ppm) コピー、またはカラー (片面、レター) で最大 26 ppm コピー	✓	✓	✓
50 ページ対応の文書フィーダ (シングルパス両面コピーおよびスキャン対応のデュアルヘッドスキャン機能装備)	付属なし	✓	✓
50 ページ対応の文書フィーダ (片面印刷コピーおよびスキャン機能装備)	✓	付属なし	付属なし
[スキャンして電子メール送信]、[スキャンして USB に保存]、[ネットワークフォルダにスキャン]などのオプション	✓	✓	✓

表 1-9 その他の仕様

その他の特長	4303dw	4303fdn	4303fdw
512 MB メモリ	✓	✓	✓
カラー タッチスクリーンのコントロールパネル	✓	✓	✓
ファックス機能	付属なし	✓	✓
HP デジタル ファックス ([電子メールにファックス] オプション、[ネットワークフォルダにファックス] オプション)	付属なし	✓	✓

サポートされているオペレーティングシステム

以下の情報は、プリンタ固有の Windows ドライバと macOS 用の HP プリント ドライバ、およびソフトウェア インストーラに適用されます。

Windows および macOS: このプリンタは、Windows と Mac、Android と Apple のモバイル端末に対応しています。

1. support.hp.com にアクセスします。
2. プリンタ名を入力すると、プリンタ ドライバの入手、HP アカウントの作成、プリンタの登録、接続を行えます。

Linux: Linux に関する情報とプリンタ ドライバについては developers.hp.com/hp-linux-imaging-and-printing を参照してください。

UNIX: UNIX 用のプリンタ ドライバと関連情報については、www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。


Citrix Ready Kit 認証 - Citrix Server 7.18 まで: 詳細については、citrixready.citrix.com を参照してください。

表 1-10 対応オペレーティングシステムおよびプリント ドライバ


オペレーティングシステム	インストールされているプリント ドライバ(ウェブ上のソフトウェアから)
Windows 11 (32 ビット版および 64 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows 10 (32 ビット版および 64 ビット版)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows Server 2022 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2019 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2016 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 R2 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリント ドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Chrome OS (Chromebook)	Chromebook デバイスは、HP Smart アプリケーションを使用した印刷に対応していますが、プリンタのセットアップでは完全にはサポートされていません。

表 1-10 対応オペレーティングシステムおよびプリント ドライバ (続き)

オペレーティングシステム	インストールされているプリント ドライバ(ウェブ上のソフトウェアから)
macOS Monterey v12.0, macOS Big Sur v11.0, macOS Catalina v10.15	プリント ドライバをインストールするには、 123.hp.com から HP Easy Start をダウンロードします。表示される手順に従って、プリンタ ソフトウェアとプリント ドライバをインストールします。

 **注記：** Windows 7 と Windows Server 2008 は、HP のソフトウェアとドライバのサポートが終了しました。詳細については、以下のドキュメントが HP のサポート Web サイトにありますので、そちらをご確認ください。

[HP プリンタ - Windows 7、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2 での、HP ソフトウェアとドライバのサポート終了](#)

 **注記：** 現在サポートされているオペレーティングシステムの一覧については、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> にアクセスし、お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプを参照してください。


 **注記：** このプリンタ向けの HP Smart UPD ドライバのサポートについては、hp.com/go/smartupd を参照してください。


表 1-11 最小システム要件

Windows 11、10	macOS Monterey v12.0、macOS Big Sur v11.0、macOS Catalina v10.15	モバイル デバイス、iOS、Android
<ul style="list-style-type: none"> 32 ビットまたは 64 ビット 2 GB ハード ドライブ インターネット接続 USB ポート 	<ul style="list-style-type: none"> 2 GB ハード ドライブ インターネット接続 	ルーター接続不要 www.hp.com/go/mobileprinting

モバイル印刷ソリューション

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイル デバイスから HP プリンタで簡単に印刷できるように、複数のモバイル印刷ソリューションを提供しています。

完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記：** すべてのモバイル印刷機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- ワイヤレス モデルでの Wi-Fi Direct
- AirPrint
- Android プリント
- HP Smart アプリケーション

プリンタの寸法

プリンタの環境が、プリンタを収容できる大きさであることを確認します。

図 1-9 プリンタの寸法

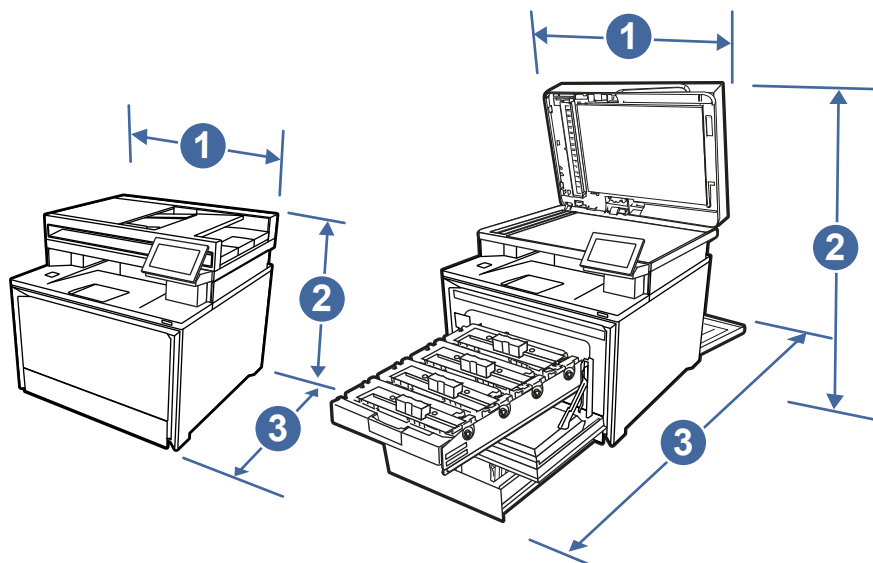


表 1-12 プリンタの寸法

測定値	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
1.幅	421 mm	421 mm
2.高さ	384 mm	631 mm
3.奥行き	437 mm	916 mm
重量(カートリッジ付き)	20.4 kg	20.4 kg

図 1-10 オプションの 550 枚用紙トレイを取り付けたプリンタの寸法

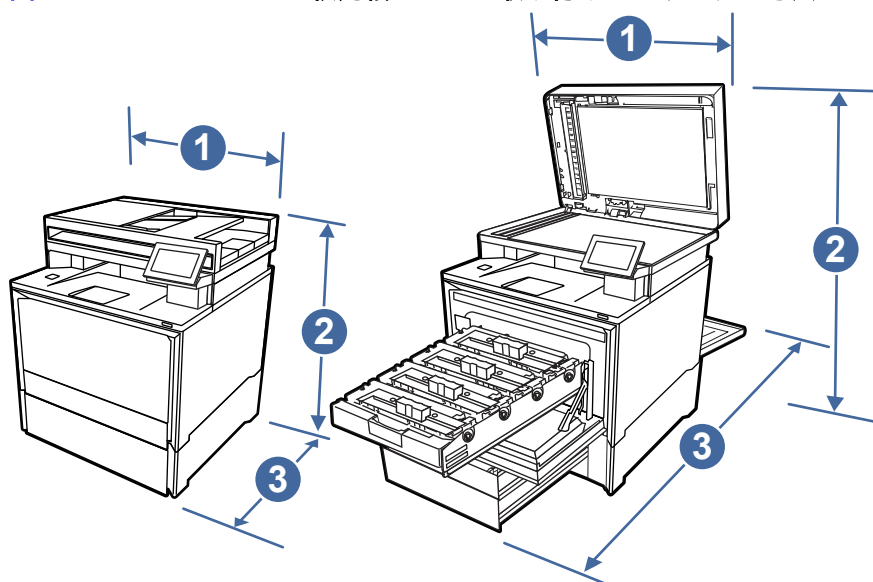


表 1-13 オプションの 550 枚用紙トレイを取り付けたプリンタの寸法

測定値	プリンタをすべて閉じた状態	プリンタをすべて開いた状態
1.幅	421 mm	421 mm
2.高さ	516 mm	762 mm
3.奥行き	437 mm	928 mm
重量(カートリッジ付き)	22.5 kg	22.5 kg

消費電力、電気仕様、およびアコースティック エミッション

プリンタを正しく操作するためには、特定の電源仕様を満たす環境にある必要があります。

最新情報については、www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303 を参照してください。

△ 注意：電源要件は、プリンタが販売された国/地域に基づきます。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象となりません。

動作環境範囲

プリンタが正しく動作するためには、特定の仕様を満たす環境にある必要があります。

表 1-14 動作環境仕様

環境	推奨	保管時
温度	15～27°C	10～32.5°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30～70%	相対湿度 (RH) 10%～80%

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストール ガイドを参照してください。詳細な手順については、Web の HP サポートを確認してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプについては、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> にアクセスしてください。ヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

- Microsoft のプリンタ追加ツールの使用方法の検索

2 用紙トレイ

封筒やラベル紙などの特殊なアイテムをセットする方法を含む、用紙トレイをセットして使用方法を確認します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

用紙トレイをセットするときには注意してください。

⚠ 注意: 一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

製品の移動中は、すべてのトレイを閉じる必要があります。

閉じるときに、用紙トレイまたは引き出しの中に手を入れしないでください。

プリンタにキーボードが付いている場合、使用していないときはキーボードトレイを閉じます。

トレイ 1(汎用トレイ)に用紙をセット

以下の情報は、トレイ 1 に用紙をセットする方法について説明するものです。

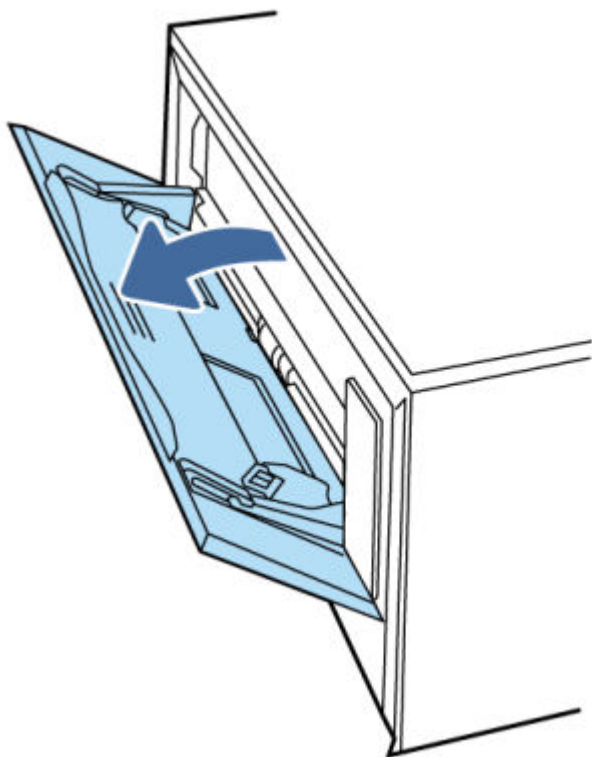
トレイ 1(汎用トレイ)に用紙をセットする方法

トレイ 1 に用紙をセットするには、以下の手順を実行します。

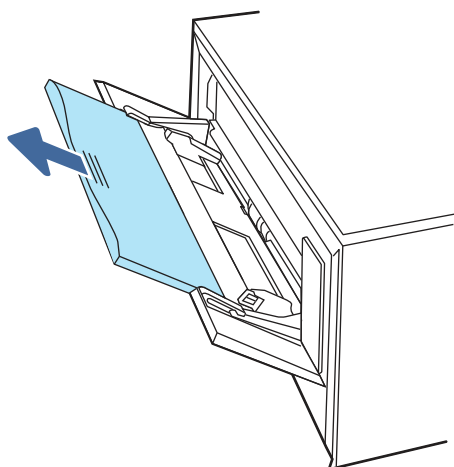
このトレイには、75 g/m² 用紙を 50 枚までセットできます。

⚠ 注意: 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したりこのトレイから用紙を取り出したりしないでください。

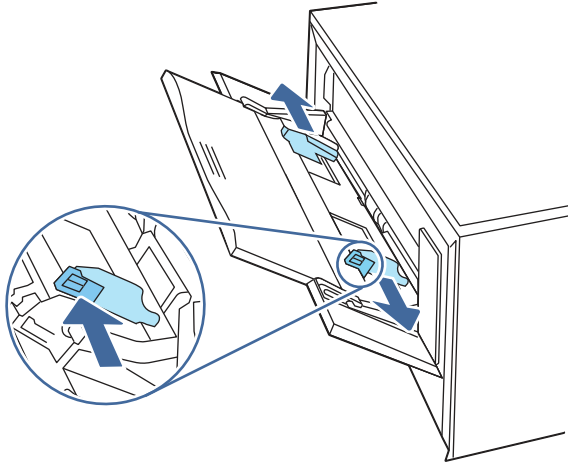
1. トレイの両側をつかんで引き下げ、トレイ1を開きます。



2. トレイ拡張部を引き出します。

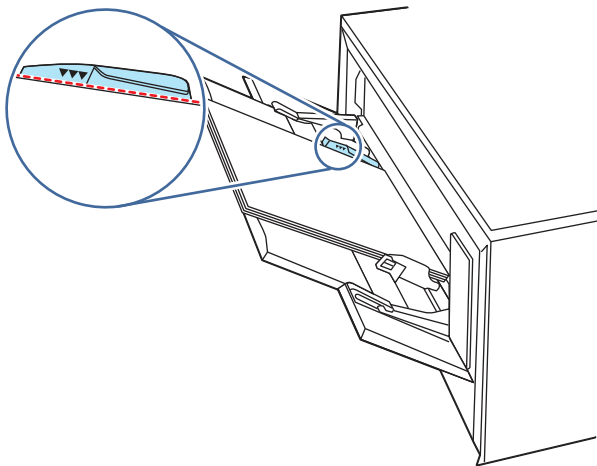


3. 右側の用紙ガイドのタブを押し下げ、用紙ガイドを適切なサイズに広げます。



4. トレイに用紙をセットします。用紙がタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。

用紙の向きの詳細については、[15 ページの「トレイ1の用紙の向き」](#)を参照してください。



5. コンピュータまたはモバイルデバイスで、アプリケーションから印刷プロセスを開始します。ドライバがトレイから印刷される用紙に適切なタイプとサイズに設定されていることを確認します。

トレイ1の用紙の向き

特定の向きにセットする必要がある用紙を使用する場合には、次の表の情報に従ってセットしてください。

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き

用紙タイプ	アウトプット	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	片面印刷	上向き 上端から給紙されるようにセット
レターヘッドまたは印刷済み用紙	両面印刷	下向き 上端がプリンタと反対側になるようにセット

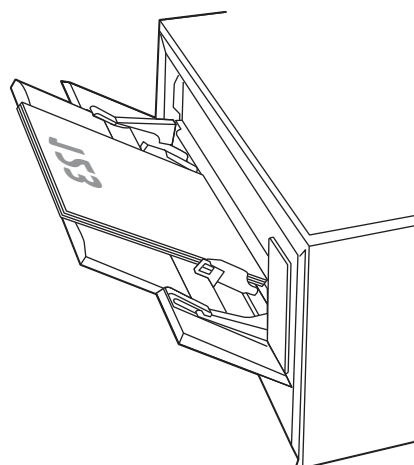
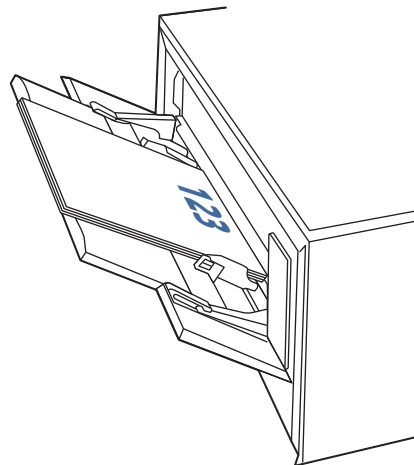
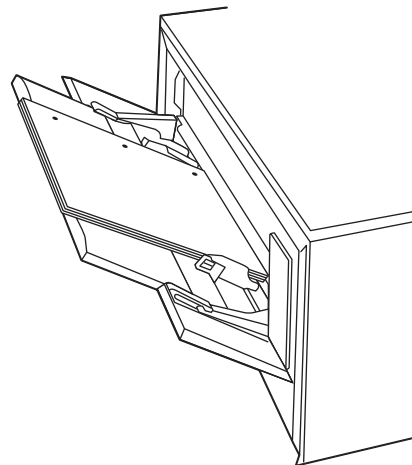


表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	アウトプット	用紙をセットする方法
穴あき用紙	片面または両面印刷	上向き 穴をプリンタ左側に向けてセット



トレイ 2 に用紙をセット

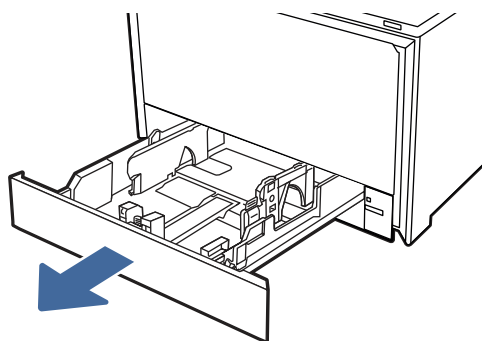
トレイ 2 に用紙をセットに関する次の情報をご確認ください。

トレイ 2 に用紙をセット

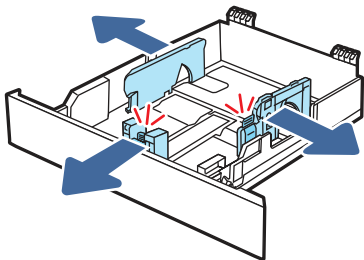
トレイ 2 に用紙をセットするには、以下の手順を実行します。

このトレイには、75 g/m² 用紙を 250 枚までセットできます。

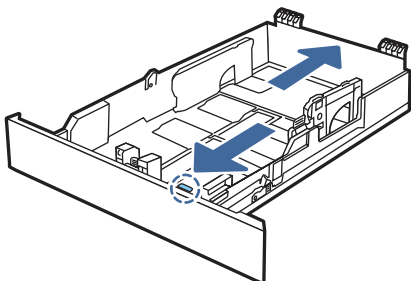
1. トレイ 2 を引き出します。




2. 用紙幅ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



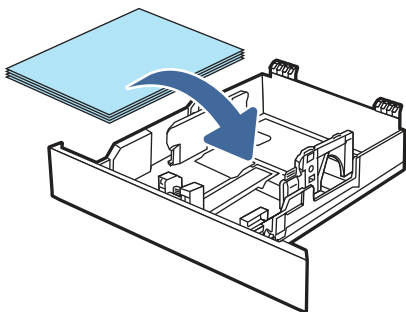
3. リーガルサイズ用の紙をセットするには、正面のラッチを掴んでトレイ前面を引き出して拡張します。




 **注記：**リーガルサイズの用紙をセットすると、トレイ2がプリンタの前面から約51mm飛び出した状態になります。

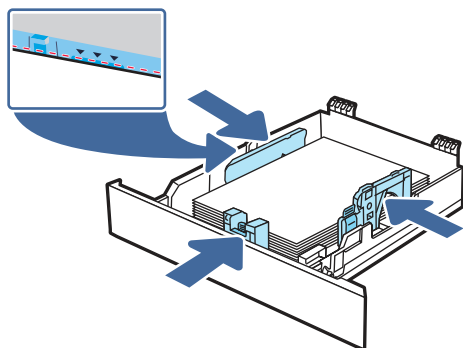
4. トレイに用紙をセットします。

用紙の向きの詳細については、[19ページの「トレイ2の用紙の向き」](#)を参照してください。

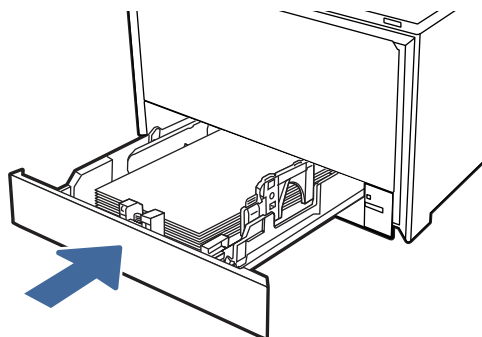



5. 用紙の束の四隅が平らに揃っていることを確認します。用紙の長さガイドおよび幅ガイドを用紙の束に合うようにスライドさせます。

 **注記：**トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。



6. 用紙の束がトレイ容量インジケータを越えていないことを確認し、トレイを閉じます。



 **注記：**リーガルサイズの用紙がセットされている場合、トレイは完全には閉じません。

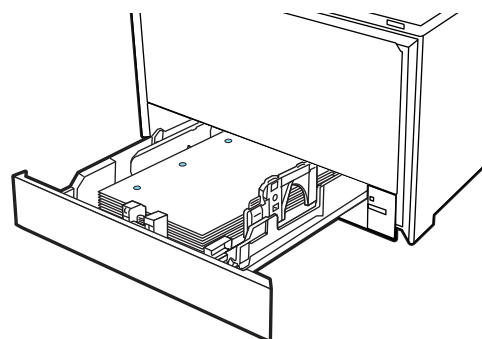
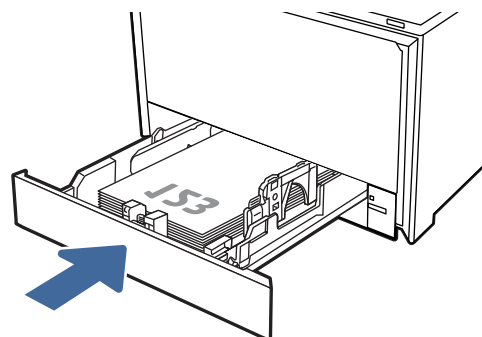
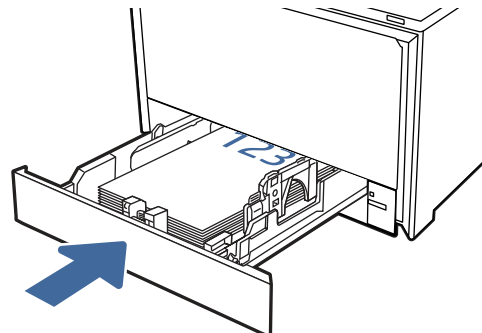
7. コンピュータまたはモバイルデバイスで、アプリケーションから印刷プロセスを開始します。ドライバがトレイから印刷される用紙に適切なタイプとサイズに設定されていることを確認します。

トレイ2の用紙の向き

特定の向きにセットする必要がある用紙を使用する場合には、次の表の情報に従ってセットしてください。

表 2-2 トレイ 2 の用紙の向き

用紙タイプ	アウトプット	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	片面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタに向けてセットします。
レターヘッドまたは印刷済み用紙	両面印刷	下向き 上端がプリンタと反対側になるようにセット
穴あき用紙	片面印刷または両面印刷	上向き 穴をプリンタ左側に向けてセット



トレイ 3 (オプションのアクセサリ) に用紙をセット

トレイ 3 に用紙をセットに関する次の情報を確認してください。

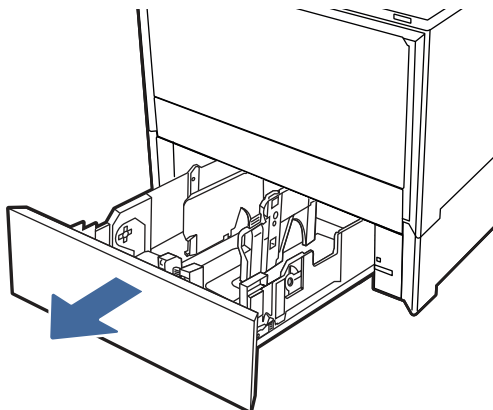
トレイ3(オプションのアクセサリ)に用紙をセット

トレイ3に用紙をセットするには、以下の手順を実行します。

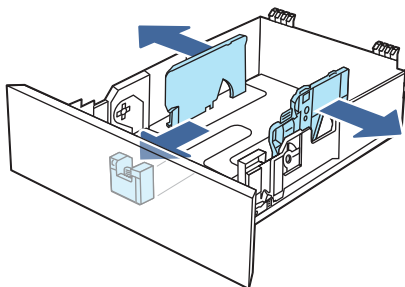
このトレイには、75 g/m² 用紙を 550 枚までセットできます。

- ⚠ **注意:** トレイ3から、封筒、ラベル、またはサポートされていないサイズ of 用紙を印刷しないでください。この種類の用紙は、使用するメディアのタイプとサイズに応じて、トレイ1またはトレイ2からのみ印刷します。

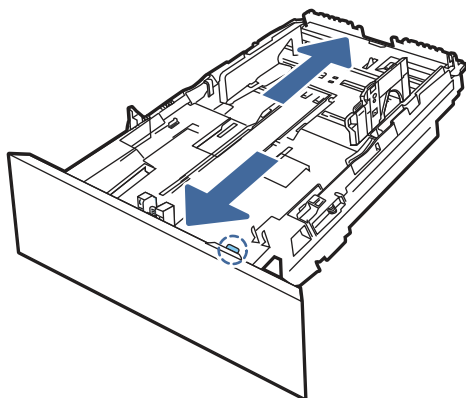
1. トレイ3を引き出します。



2. 用紙幅ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。



3. リーガルサイズ用の紙をセットするには、正面のラッチを掴んでトレイ前面を引き出して拡張します。



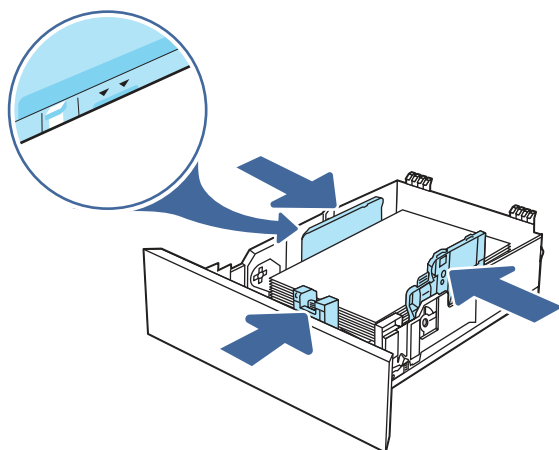
注記：リーガルサイズの用紙をセットすると、トレイ3がプリンタの前面から約51mm飛び出した状態になります。

4. トレイに用紙をセットします。

用紙の向きの詳細については、[23ページの「トレイ3の用紙の向き」](#)を参照してください。

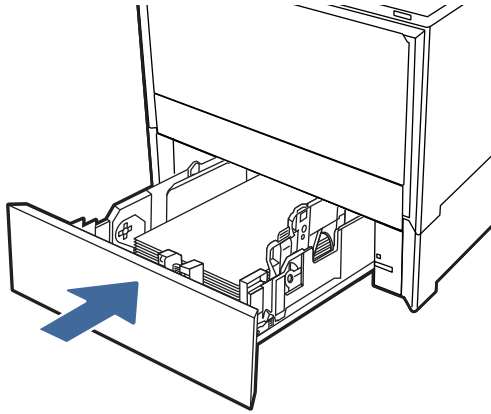
5. 用紙の束の四隅が平らに揃っていることを確認します。用紙の長さガイドおよび幅ガイドを用紙の束に合うようにスライドさせます。

注記：トレイに用紙を入れすぎないでください。紙詰まりの原因となります。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。



6. 用紙の束がトレイ容量インジケータを越えていないことを確認し、トレイを閉じます。

注記：リーガルサイズの用紙がセットされている場合、トレイは完全には閉じません。



7. コンピュータまたはモバイルデバイスで、アプリケーションから印刷プロセスを開始します。ドライバがトレイから印刷される用紙に適切なタイプとサイズに設定されていることを確認します。

トレイ3の用紙の向き

特定の向きにセットする必要がある用紙を使用する場合には、次の表の情報に従ってセットしてください。

表 2-3 トレイ3の用紙の向き

用紙タイプ	アウトプット	用紙をセットする方法
レターヘッドまたは印刷済み用紙	片面印刷	上向き 用紙の上端をプリンタに向けてセットします。
レターヘッドまたは印刷済み用紙	両面印刷	下向き 上端がプリンタと反対側になるようにセット

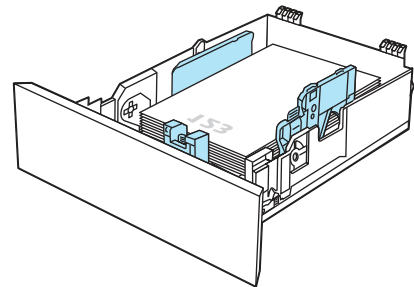
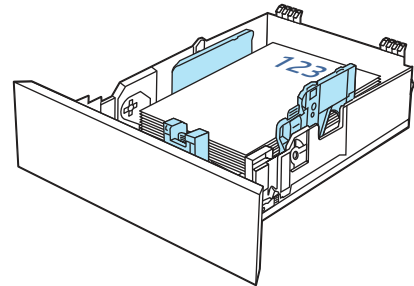
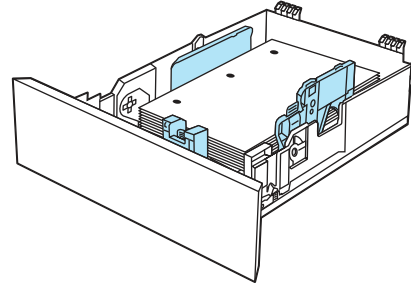


表 2-3 トレイ 3 の用紙の向き (続き)

用紙タイプ	アウトプット	用紙をセットする方法
穴あき用紙	片面印刷または両面印刷	上向き 穴をプリンタ左側に向けてセット




エンベロップのセットと印刷


封筒のセットと印刷に関する次の情報を確認してください。

封筒の印刷

トレイ 1 またはトレイ 2 を使用して封筒を印刷するには、次の手順に従ってプリント ドライバで適切な設定を選択します。トレイ 1 は封筒 10 枚までです。

 **注記：** オプションのトレイ 3 から封筒を印刷することはできません。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

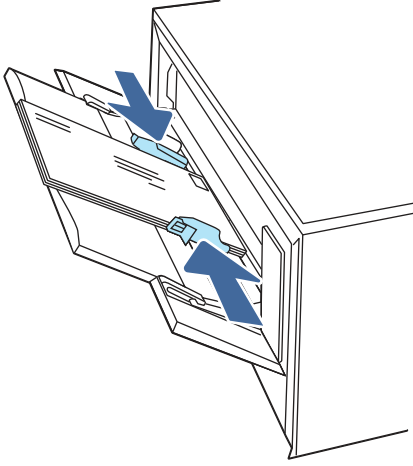
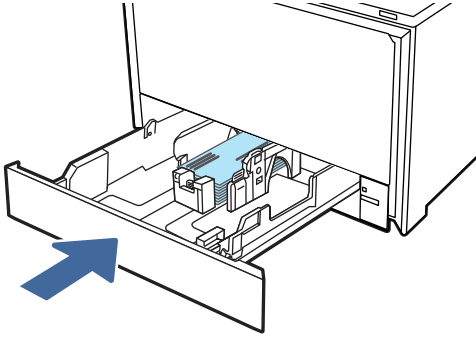
 **注記：** ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

3. **[文書]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストで該当する封筒のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウン リストで **[封筒]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウン リストで **[手差し]** を選択します。
7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

封筒の向き

封筒を使用する場合は、次の表の情報に従ってセットしてください。

表 2-4 封筒の向き

トレイ	セットする方法
トレイ 1	<p>上向き 切手を貼る方の短辺をプリンタに向けてセット</p> 
トレイ 2	<p>上向き 切手を貼る方の短辺をプリンタに向けてセット</p> 

3 サプライ品、アクセサリ、および部品

サプライ品またはアクセサリの注文、トナーカートリッジの交換、別の部品の取り外しまたは交換を行います。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

ダイナミックセキュリティ対応プリンタ

このプリンタでは、新規/再利用の HP 製チップを搭載したカートリッジのみが利用可能になる予定です。再利用の HP 製チップにより、再利用/再生/再充填のカートリッジが利用可能になります。

このプリンタでは、ダイナミックセキュリティ対策により、HP 製以外のチップを搭載したカートリッジはブロックされます。ダイナミックセキュリティ対策の有効性は、インターネット経由で提供される定期的なファームウェアアップデートによって維持し、以前は使用できたカートリッジもブロックされるようになります。

アップデートは、プリンタの機能を改善、強化、または拡張し、セキュリティ上の脅威に対して保護機能を実装し、その他の目的にも対応していますが、これらのアップデートにより、現在利用可能なカートリッジを含め、HP 製以外のチップを搭載したカートリッジがプリンタで使用できなくなる可能性もあります。Instant Ink など、特定の HP プログラムに登録していない場合、または自動オンラインファームウェアアップデートが必要なその他のサービスを使用していない場合、ほとんどの HP 製プリンタは、自動的にアップデートを受信するように設定したり、アップデートするか否かを選択できる通知を表示するように設定したりできます。ダイナミックセキュリティ、およびオンラインファームウェアアップデートの設定方法についての詳細は、www.hp.com/learn/ds にアクセスしてください。

サプライ品、アクセサリ、および部品の注文

プリンタの交換用のサプライ品、アクセサリ、および部品の取得方法を確認します。

注文

部品、サプライ品、アクセサリは、次のいずれかのチャネルから注文します。

表 3-1 オプションの注文

オプションの注文	注文情報
サプライ品や用紙を注文する	www.hp.com
HP 純正の部品やアクセサリを注文する	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由で注文する	HP の正規サービス代理店にお問い合わせください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

サプライ品およびアクセサリ

ご使用のプリンタで使用できるアクセサリ、サプライ品に関する情報を確認します。


 **注記：** カートリッジは配布用で、指定された製品でのみ使用できます。他のプリンタ モデルでは機能しません。

表 3-2 サプライ品 - 4303 専用

項目	説明	カートリッジ番号	部品番号
HP 230A Black Original LaserJet トナー カートリッジ	標準容量の交換用トナーカートリッジ (黒)	230A	W2300A
HP 純正 230A LaserJet トナー カートリッジ (シアン)	標準容量の交換用トナーカートリッジ (シアン)	230A	W2301A
HP 純正 230A LaserJet トナー カートリッジ (イエロー)	標準容量の交換用トナーカートリッジ (イエロー)	230A	W2302A
HP 純正 230A LaserJet トナー カートリッジ (マゼンタ)	標準容量の交換用トナーカートリッジ (マゼンタ)	230A	W2303A
HP 230X High Yield Black Original LaserJet トナー カートリッジ	大容量の交換用トナー カートリッジ (黒)	230X	W2300X
HP 純正 230X LaserJet トナー カートリッジ (シアン、大容量)	大容量の交換用トナー カートリッジ (シアン)	230X	W2301X
HP 純正 230X LaserJet トナー カートリッジ (イエロー、大容量)	大容量の交換用トナー カートリッジ (イエロー)	230X	W2302X
HP 純正 230X LaserJet トナー カートリッジ (マゼンタ、大容量)	大容量の交換用トナー カートリッジ (マゼンタ)	230X	W2303X

表 3-3 アクセサリ

項目	部品番号
HP Color LaserJet Pro 550 枚ブルー用紙トレイ	28N93A
HP Color LaserJet Pro 550 枚グレー用紙トレイ (空き状況を選択)	632J6A
USB 2.0 プリンタ ケーブル A-to-B ケーブル (2 m 標準)	DT2738

カスタマセルフ リペア部品

CSR (カスタマセルフ リペア) パーツにより修理時間の短縮が可能です。多くの HP LaserJet 製品で使用できます。

CSR プログラムおよびメリットの詳細については、<http://www.hp.com/go/csr-support> と <http://www.hp.com/go/csr-faq> を参照してください。

HP 純正交換部品は、<http://www.hp.com/buy/parts> で注文できます。または、HP 認定のサービスまたはサポート プロバイダにお問い合わせください。注文の際は、部品番号、シリアル番号 (プリンタ正面または背面に貼付)、製品番号、製品名のいずれかが必要になります。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様ご自身で取り付けを行ってください。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様のご要望に応じて HP のサービス担当者が行い付けを行います。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

表 3-4 カスタマセルフ リペア部品

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
HP Color LaserJet Pro 550 枚ブルー用紙トレイ	オプションの交換用トレイ 3	必須	28N93A
HP Color LaserJet Pro 550 枚グレー用紙トレイ (空き状況を選択)	オプションの交換用トレイ 3	必須	632J6A

HP トナーカートリッジ保護サプライ品の設定

ネットワーク管理者は、プリンタのコントロールパネルまたは HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用して、トナーカートリッジ保護の設定を実行できます。

はじめに

HP カートリッジポリシーとカートリッジ保護を使って、どのカートリッジをプリンタに取り付けるかを制御し、取り付けられたカートリッジを盗難から保護します。

HP Web Jetadmin の設定は、次の順で**[デバイス管理]**ペインの下にあります。**[設定]>[サプライ品]>[カートリッジポリシー]**または**[カートリッジ保護]**。


- **[カートリッジポリシー]**: この機能は、HP 純正カートリッジのみをプリンタで使用可能にすることにより、偽造トナーカートリッジからプリンタを保護します。HP 純正カートリッジを使うことで、可能な限り最適な印刷品質が保証されます。HP 純正カートリッジではないカートリッジを取り付けた場合、プリンタのコントロールパネルにカートリッジが純正品ではない旨のメッセージが表示され、処理を継続するための方法が説明されます。
- **[カートリッジ保護]**: この機能は、特定のプリンタまたはプリンタ群にトナーカートリッジを永続的に関連付けます。したがって、他のプリンタではトナーカートリッジを使用できません。カートリッジを保護することで、お客様の投資を保護します。この機能を有効にすると、元のプリンタから承認されていないプリンタに保護されたカートリッジを移動しても、そのプリンタで保護されたカートリッジによる印刷は行われません。プリンタのコントロールパネルにカートリッジが保護されている旨のメッセージが表示され、処理を継続するための方法が説明されます。

△ 注意: プリンタに対してカートリッジ保護を有効化すると、以降にプリンタに取り付けるすべてのトナーカートリッジが自動的に永続的に保護されます。新しいカートリッジを保護することを避けるために、新しいカートリッジを取り付ける前にこの機能を無効にします。

この機能をオフにしても、現在取り付けられているカートリッジの保護はオフになりません。

カートリッジポリシー機能の有効化または無効化

カートリッジポリシー機能は、コントロールパネルや内蔵 Web サーバ (EWS) から有効または無効にすることができます。

 **注記:** この機能を有効化または無効化するために、管理者パスワードの入力が必要になることがあります。

管理者パスワードが設定されているかどうかについては、管理者にお問い合わせください。EWS パスワードは復元できません。

プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジポリシー機能を有効化します

ネットワーク管理者は、プリンタのコントロールパネルでカートリッジポリシー機能を有効にできます。これにより、HP 純正カートリッジのみがプリンタで使用できるようになります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[メニュー]** アイコンにタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **[設定]**
 - b. **[サプライ品]**
3. **[HP カートリッジ認定ポリシー]** の横のボタンにタッチして、この機能をオン (有効) にします。

プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジポリシー機能を無効化します

ネットワーク管理者は、プリンタのコントロールパネルでカートリッジポリシー機能を無効にできます。これにより、HP 純正カートリッジのみ使用できるという制限を解除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[メニュー]** アイコンにタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **[設定]**
 - b. **[サプライ品]**


3. [HP カートリッジ認定ポリシー]の横のボタンにタッチして、この機能を無効にします。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ ポリシー機能を有効化します


ネットワーク管理者は、EWS でカートリッジ ポリシー機能を有効にできます。これにより、HP 純正カートリッジのみがプリンタで使用できるようになります。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの[ホーム]画面で[メニュー]アイコンにタッチして、[情報]にタッチします。
 - b. [接続]にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

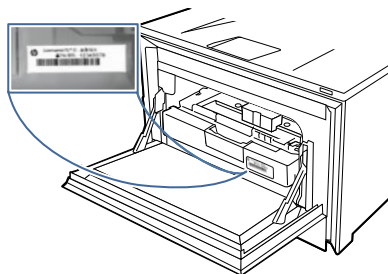
 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが危険にさらされることはありません。

2. 左側のナビゲーションペインで、[サプライ品]をクリックします。

 **重要：** 内蔵 Web サーバ (EWS) メニューへのアクセスには、個人識別番号 (PIN) が必要です。このプリンタのデフォルトの PIN は、正面ドアの内側にあるステッカに貼られています。プロンプトが表示されたら、この PIN を使用してログインします。

デフォルトの PIN は、ユーザーまたは管理者が変更できます。



3. [サプライ品] ページで、[サプライ品の設定] タブを選択します。
4. [HP カートリッジの認証ポリシー] で、このボタンをクリックして設定を有効にします。ボタンがブルーになり、設定が変更されたことを確認するメッセージが表示されます。


HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ ポリシー機能を無効化します

ネットワーク管理者は、EWS でカートリッジ ポリシー機能を無効にできます。これにより、HP 純正カートリッジのみ使用できるという制限を解除します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. プリンタのコントロールパネルの[ホーム]画面で[メニュー]アイコンにタッチして、[情報]にタッチします。
- b. [接続]にタッチして、IPアドレスまたはホスト名を表示します。
- c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じIPアドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードのEnter キーを押します。EWSが開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

2. 左側のナビゲーションペインで、[サプライ品]をクリックします。プロンプトが表示されたら、EWS PIN 番号を入力します。
3. [サプライ品] ページで、[サプライ品の設定] タブを選択します。
4. [HP カートリッジの認証ポリシー] で、このボタンをクリックして設定を無効にします。ボタンが黒くなり、設定が変更されたことを確認するメッセージが表示されます。

カートリッジポリシーのコントロールパネルのエラーメッセージをトラブルシューティングします


カートリッジポリシーのエラーメッセージについて、推奨されるアクションを確認します。

表 3-5 カートリッジポリシーのコントロールパネルのエラーメッセージ

エラーメッセージ	説明	推奨される処置
10.0X.30 未承認の <カラー> カートリッジ	このプリンタは、保証付きの HP 純正サプライ品のみを使用するように管理者によって設定されています。印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。	<p>カートリッジを純正の HP トナーカートリッジと交換します。</p> <p>HP 純正のサプライ品を購入した確信がある場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスして、トナーカートリッジが HP 純正カートリッジであるかを確認し、HP 純正カートリッジでない場合はその対処方法を参照してください。</p>

カートリッジ保護機能の有効化または無効化

カートリッジ保護機能は、コントロールパネルや内蔵 Web サーバ (EWS) から有効または無効にすることができます。

 **注記：** この機能を有効化または無効化するために、管理者パスワードの入力が必要になることがあります。

管理者パスワードが設定されているかどうかについては、管理者にお問い合わせください。EWS パスワードは復元できません。

プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジ保護機能を有効化します

ネットワーク管理者は、プリンタのコントロールパネルでカートリッジ保護機能を有効にできます。これにより、プリンタに関連付けられているカートリッジを盗難や他のプリンタで使用されることから保護します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[メニュー]**アイコンにタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **[設定]**
 - b. **[サプライ品]**
3. **[カートリッジ保護]**の横のボタンにタッチして、この機能をオン(有効)にします。

△ 注意：プリンタに対してカートリッジ保護を有効化すると、以降にプリンタに取り付けるすべてのトナーカートリッジが自動的に**永続的に**保護されます。新しいカートリッジを保護することを避けるために、新しいカートリッジを取り付ける**前**にこの機能を無効にします。

この機能をオフにしても、現在取り付けられているカートリッジの保護はオフになりません。

プリンタのコントロールパネルを使って、カートリッジポリシー機能を無効化します

ネットワーク管理者は、EWSでカートリッジ保護機能を無効にできます。これにより、プリンタにインストールされている新しいカートリッジに対する保護を解除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[メニュー]**アイコンにタッチします。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **[設定]**
 - b. **[サプライ品]**
3. **[HP カートリッジ認定ポリシー]**の横のボタンにタッチして、この機能を無効にします。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ保護機能を有効化します

ネットワーク管理者は、EWSでカートリッジ保護機能を有効にできます。これにより、プリンタに関連付けられているカートリッジを盗難や他のプリンタで使用されることから保護します。


1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの**[ホーム]**画面で**[メニュー]**アイコンにタッチして、**[情報]**にタッチします。
 - b. **[接続]**にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

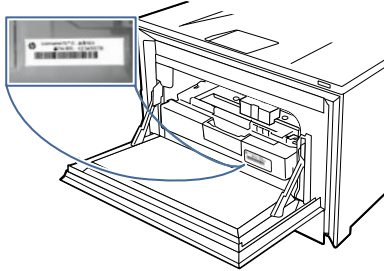
📖 注記： Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選

折してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

2. 左側のナビゲーションペインで、**[サプライ品]**をクリックします。


 **重要**：内蔵 Web サーバ (EWS) メニューへのアクセスには、個人識別番号 (PIN) が必要です。このプリンタのデフォルトの PIN は、正面ドアの内側にあるステッカに貼られています。プロンプトが表示されたら、この PIN を使用してログインします。

デフォルトの PIN は、ユーザーまたは管理者が変更できます。



3. [サプライ品] ページで、**[サプライ品の設定]** タブを選択します。

4. **[カートリッジ保護]** で、ボタンをクリックして設定を有効にします。ボタンがブルーになり、設定が変更されたことを確認するメッセージが表示されます。

 **注意**：プリンタに対してカートリッジ保護を有効化すると、以降にプリンタに取り付けるすべてのトナーカートリッジが自動的にかつ**永続的に**保護されます。新しいカートリッジを保護することを避けるために、新しいカートリッジを取り付ける**前**にこの機能を無効にします。


この機能をオフにしても、現在取り付けられているカートリッジの保護はオフになりません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って、カートリッジ保護機能を無効化します

ネットワーク管理者は、EWS でカートリッジ保護機能を無効にできます。これにより、プリンタにインストールされている新しいカートリッジに対する保護を解除します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[情報]** にタッチします。
 - b. **[接続]** にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが危険にさらされることはありません。

2. 左側のナビゲーションペインで、[サプライ品]をクリックします。プロンプトが表示されたら、EWS PIN 番号を入力します。
3. [サプライ品] ページで、[サプライ品の設定] タブを選択します。
4. [カートリッジ保護] で、ボタンをクリックして設定を無効有効にします。ボタンが黒くなり、設定が変更されたことを確認するメッセージが表示されます。

カートリッジ保護のコントロールパネルのエラーメッセージをトラブルシューティングします

カートリッジ保護のエラーメッセージについて、推奨されるアクションを確認します。

表 3-6 カートリッジ保護のコントロールパネルのエラーメッセージ

エラーメッセージ	説明	推奨される処置
10.0X.57 保護<カラー>カートリッジ	<p>このカートリッジは、最初に HP カートリッジ保護機能で保護したプリンタまたはプリンタ群でのみ使用できます。</p> <p>カートリッジ保護機能によって管理者は、1台のプリンタまたはプリンタ群でのみカートリッジが動作するように制限できます。印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。</p>	カートリッジを新しいトナーカートリッジと交換します。

トナーカートリッジの交換

このプリンタでメッセージが表示される場合、または印刷品質の問題がある場合は、トナーカートリッジを交換してください。

トナーカートリッジ情報

トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの残り寿命は、表示とは異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご確認ください。

プリンタでは、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、黒 (K) の 4 色を使用し、それぞれに個別のトナーカートリッジが必要です。トナーカートリッジは正面ドア内にあります。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジの端を持って前後にゆっくりと振ります。図解については、カートリッジの交換手順を参照してください。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジを購入したり、プリンタとの互換性を確認したりするには、HP SureSupply (<http://www.hp.com/go/suresupply>) にアクセスしてください。ページの一番下までスクロールして、国/地域が正しいことを確認してください。


 **注記：** カートリッジは配布用で、指定された製品でのみ使用できます。他のプリンタモデルでは機能しません。

表 3-7 サプライ品 - 4303 専用

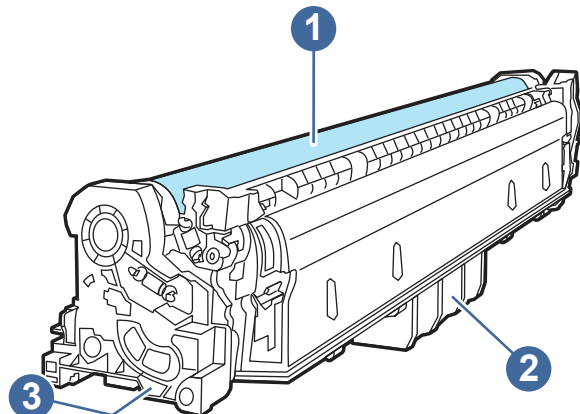
項目	説明	カートリッジ番号	部品番号
HP 230A Black Original LaserJet トナーカートリッジ	標準容量の交換用トナーカートリッジ(黒)	230A	W2300A
HP 純正 230A LaserJet トナーカートリッジ(シアン)	標準容量の交換用トナーカートリッジ(シアン)	230A	W2301A
HP 純正 230A LaserJet トナーカートリッジ(イエロー)	標準容量の交換用トナーカートリッジ(イエロー)	230A	W2302A
HP 純正 230A LaserJet トナーカートリッジ(マゼンタ)	標準容量の交換用トナーカートリッジ(マゼンタ)	230A	W2303A
HP 230X High Yield Black Original LaserJet トナーカートリッジ	大容量の交換用トナーカートリッジ(黒)	230X	W2300X
HP 純正 230X LaserJet トナーカートリッジ(シアン、大容量)	大容量の交換用トナーカートリッジ(シアン)	230X	W2301X
HP 純正 230X LaserJet トナーカートリッジ(イエロー、大容量)	大容量の交換用トナーカートリッジ(イエロー)	230X	W2302X
HP 純正 230X LaserJet トナーカートリッジ(マゼンタ、大容量)	大容量の交換用トナーカートリッジ(マゼンタ)	230X	W2303X

トナーカートリッジは、交換直前までパッケージから出さないでください。

- ⚠ **注意：** 損傷を防ぐため、トナーカートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナーカートリッジを長期間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、カートリッジを元のプラスチックパッケージに戻すか、軽くて光を通さないもので覆って保管してください。

次の図は、トナーカートリッジコンポーネントを示しています。

図 3-1 トナーカートリッジコンポーネント



番号	説明
1	イメージングドラム 注意: イメージングドラムには触れないでください。この面に指紋が付着すると、印刷品質が低下するおそれがあります。
2	ハンドル
3	メモリチップ

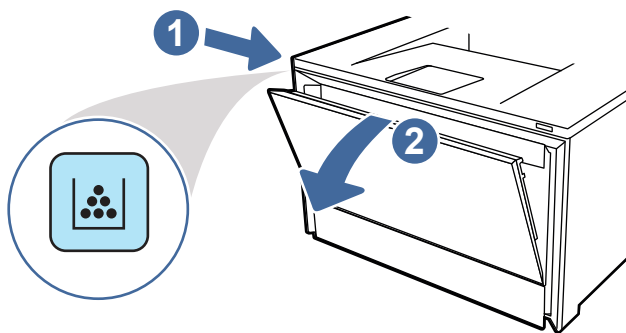
△ **注意:** トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

📖 **注記:** 使用済みトナーカートリッジのリサイクルの詳細は、トナーカートリッジの箱に記載されています。

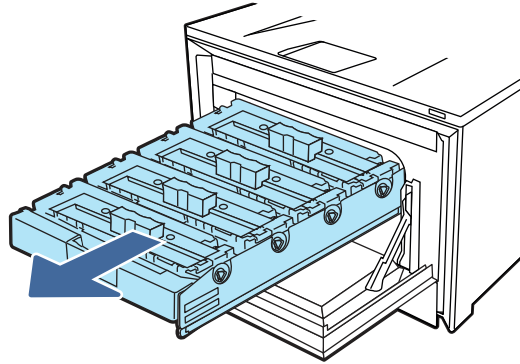
トナーカートリッジの取り外しと交換

トナーカートリッジを交換するには、以下の手順を実行します。

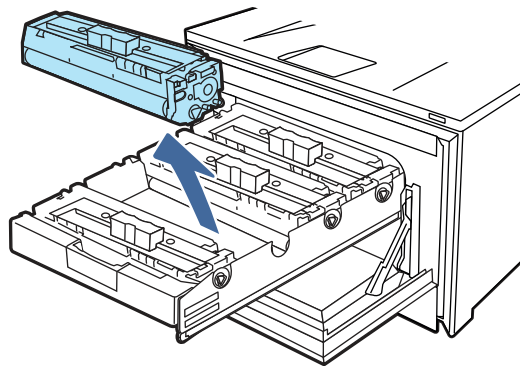
1. 左パネルのボタンを押して正面ドアを開きます。



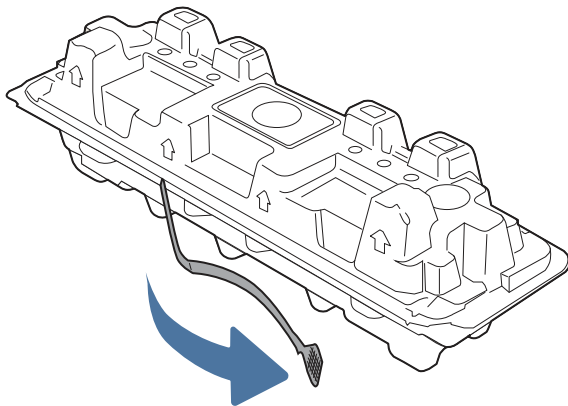
2. トナーカートリッジの引き出しの青いハンドルをつかんで引き抜きます。



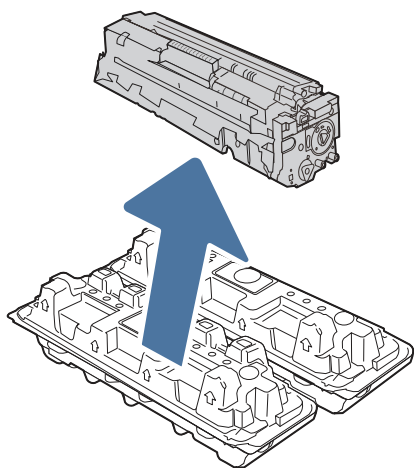
3. トナーカートリッジのハンドルをつかみ、真上に持ち上げて取り外します。



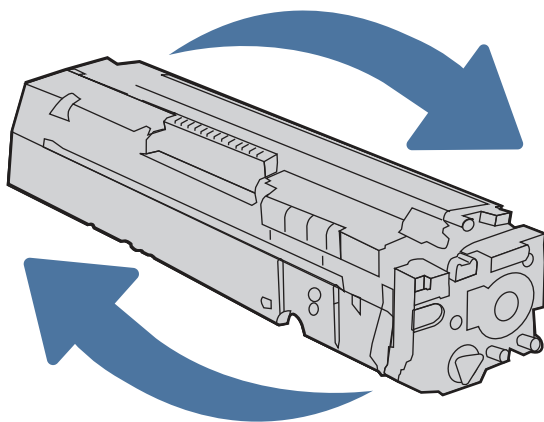
4. 箱から新しいトナーカートリッジのパッケージを取り出して、パッケージのリリースタブを引っ張ります。



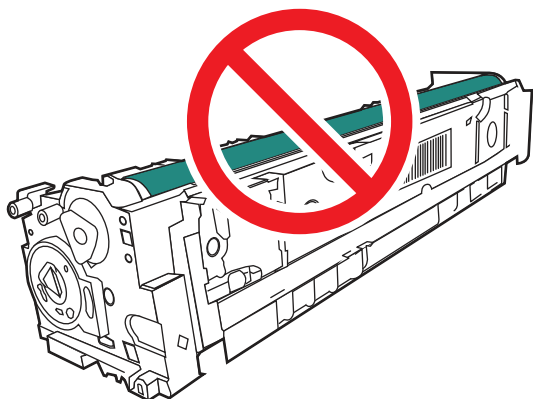
5. 開封したパッケージ容器からトナーカートリッジを取り出します。リサイクルのため、使用済みトナーカートリッジをシェルに入れます。



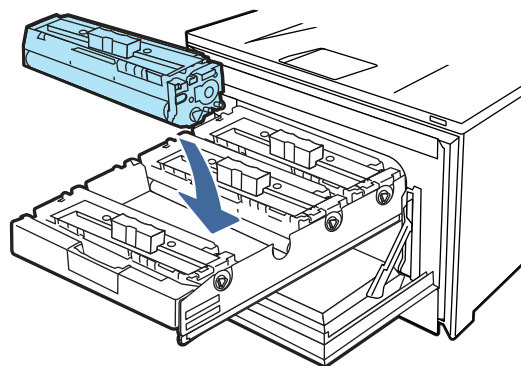
6. トナーカートリッジの両端を持ち、端から端まで揺らして、トナーをカートリッジ内に均等に行き渡らせます。



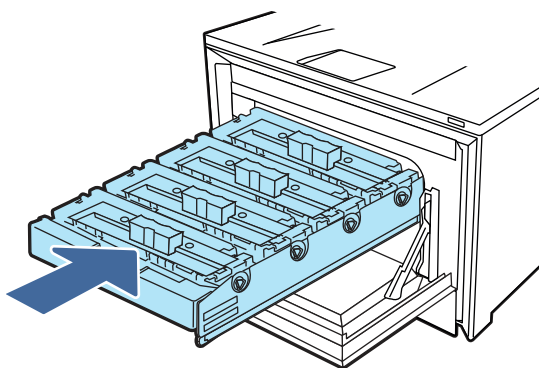
7. トナーカートリッジの下側にあるイメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。また、カートリッジを不用意に光にさらさないでください。



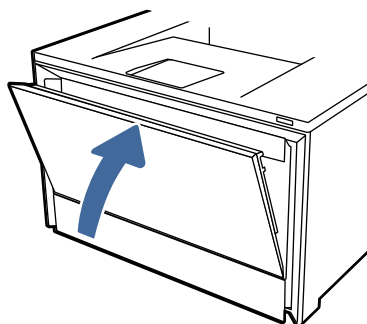
8. 新しいトナーカートリッジを引き出しに挿入します。カートリッジのカラーチップが、引き出しのカラーチップの色と同じであることを確認します。



9. トナーカートリッジの引き出しを閉じます。



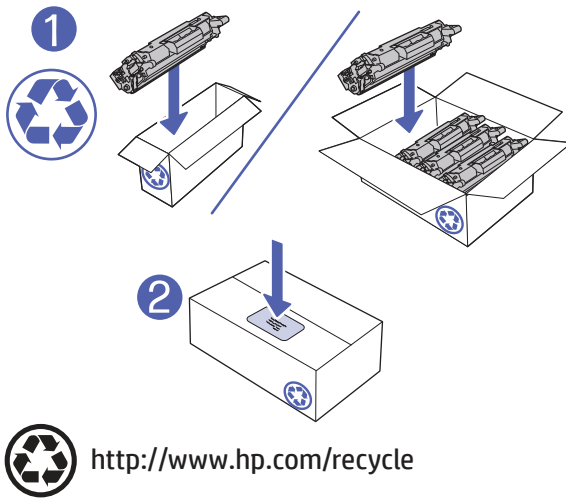
10. 正面ドアを閉じます。



11. 使用済みトナーカートリッジを、新しいカートリッジが入っていた箱に梱包するか、リサイクルする数個のカートリッジを大きな段ボール箱に入れます。リサイクル情報については、同梱のリサイクルガイドを参照してください。

米国では、プリペイド出荷ラベルが同梱されています。その他の国や地域では、www.hp.com/recycle にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。

プリペイド出荷ラベルを箱に貼って、使用済みカートリッジをリサイクル用に HP に返送してください。



4 印刷

ソフトウェアを使用して印刷するか、モバイル デバイスまたは USB フラッシュ ドライブから印刷します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP Smart を使用してクラウドから印刷する方法

HP Smart を使用してプリンタを HP アカウントとペアリングすると、どこからでもファイルを印刷できます。

HP Smart アプリケーションでは、次の印刷タスクを実行できます。

- HP Smart から直接印刷する
- [印刷] メニューがある任意の Windows または Android アプリから印刷します。
- コピーの作成 (Android、iOS、指定のプリンタ モデル): コピー機能は、デバイス カメラを使用して、編集および印刷可能な文書や写真をキャプチャします。
- プリンタの共有他のユーザーがリモート印刷ジョブを [任意の場所に印刷] プリンタに送信できるようにします。
- プライベート ピックアップを有効にする (HP+ プリンタのみ): 送信したユーザーがプリンタの近くに来るまで印刷ジョブを保留します。
- プリンタの管理: プリンタ設定の変更、プリンタ情報とレポートの表示などを行います。

HP Smart を使用した設定と印刷の詳細については、hpsmart.com を参照してください。

印刷タスク (Windows)


Windows ユーザーの一般的な印刷タスクについて説明します。


印刷方法 (Windows)

ソフトウェアアプリケーションの**[印刷]** オプションを使用して、プリンタと、印刷ジョブの基本的なオプションを選択します。

次の手順では、Windows での基本的な印刷処理について説明します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


 **注記：** 詳細については、プリントドライバのヘルプ([?]) ボタンをクリックしてください。

3. プリントドライバの各タブをクリックし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、**[文書]** タブで用紙の向き、給紙方法、メディアタイプ、用紙サイズを設定し、**[基本]** タブで品質設定を行います。
4. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログボックスに戻ります。印刷するコピー部数をこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Windows)

ご使用のプリンタに、自動両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ユニットでサポートされている用紙のサイズとタイプを使用してください。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。


 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. **[基本]** タブをクリックします。
4. **[両面印刷]** オプションの**[長辺綴じ]** または **[短辺綴じ]** を選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


3. **[フィニッシング]** タブをクリックします。

4. **[両面印刷]** オプションの **[長辺綴じ]** または **[短辺綴じ]** を選択します。 **[OK]** をクリックして、 **[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
5. **印刷** ダイアログで、 **[印刷]** をクリックしてジョブの1ページ目を印刷します。
6. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ1に入れます。
7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

1枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷するときに、1枚の用紙に複数のページを印刷するオプションを選択できます。たとえば、大きな文書を印刷するときに用紙を節約したい場合に、これを行うことができます。

1. ソフトウェアプログラムから、 **[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、 **[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。


 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. **[基本]** タブをクリックします。
4. **[1枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウンから、1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[基本]** タブで **[ページ境界線の印刷]** および **[ページ順序]** 設定を選択し、必要に応じて **[ドキュメント]** タブの **[印刷の向き]** 設定を設定します。 **[OK]** をクリックして、 **[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログで、 **[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションからの印刷時に、印刷ジョブで使用している用紙タイプを設定できます。たとえば、デフォルトの用紙タイプがレターでも、印刷ジョブに異なるタイプの用紙を使用している場合は、その特定の用紙タイプを選択します。

1. ソフトウェアプログラムから、 **[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、 **[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリントドライバを開きます。

 **注記：** ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. **[文書]** タブをクリックします。
4. 使用する用紙の種類に合った **[メディアタイプ]** オプションを選択して、 **[OK]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックして、 **[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
6. **[印刷]** ダイアログで、 **[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

補足的な印刷タスク

一般的な印刷タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> にアクセスします。

たとえば、次のような印刷タスクの手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

印刷タスク (macOS)


両面印刷または1枚の用紙に複数ページを印刷するオプションを含む、macOS 用の HP 印刷ソフトウェアを使用して印刷します。

印刷方法 (macOS)

ソフトウェアアプリケーションの **[印刷]** オプションを使用して、プリンタと、印刷ジョブの基本的なオプションを選択します。

次の手順では、macOS の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **[印刷]** ボタンをクリックします。


自動両面印刷 (macOS)

ご使用のプリンタに、自動両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、自動的に用紙の両面に印刷できます。両面印刷ユニットでサポートされている用紙のサイズとタイプを使用してください。

この機能は、HP プリント ドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。

3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[レイアウト]** メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


4. **[両面印刷]** ドロップダウン リストから **[縦じ込み]** オプションを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (macOS)

自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタで使用している場合、または両面印刷ユニットが対応していないサイズまたはタイプの用紙を使用している場合は、手動で両面に印刷します。裏面についてはページをセットし直す必要があります。

この機能は、HP プリントドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[手動両面印刷]** メニューをクリックします。


 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **[手動両面印刷]** チェック ボックスをクリックし、**[縦じ込み]** オプションを選択します。
5. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。
6. **[印刷]** ボタンをクリックします。
7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンをタッチして操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションから印刷するときに、1 枚の用紙に複数のページを印刷するオプションを選択できます。たとえば、大きな文書を印刷するときに用紙を節約したい場合に、これを行うことができます。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[レイアウト]** メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


4. **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. **[レイアウト方向]** 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. **[境界線]** メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

7. **[印刷]** ボタンをクリックします。


用紙タイプを選択する (macOS)

[印刷] オプションを使用して、ソフトウェアアプリケーションからの印刷時に、印刷ジョブで使用している用紙タイプを設定できます。たとえば、デフォルトの用紙タイプがレターでも、印刷ジョブに異なるタイプの用紙を使用している場合は、その特定の用紙タイプを選択します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **[詳細表示]** または **[部数とページ数]** をクリックし、**[メディアと品質]** メニューまたは **[用紙/品質]** メニューをクリックします。

 **注記：** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **[メディアと品質]** または **[用紙/品質]** オプションから選択します。

 **注記：** このリストには、使用可能なオプションのマスタセットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- **[メディアタイプ]**：印刷ジョブでメディアタイプに合ったオプションを選択します。
- **[印刷品質]**：印刷ジョブの解像度を選択します。
- **[エコノモード]**：文書のドラフトを印刷するときにはトナーを節約するには、このオプションを選択します。

5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

補足的な印刷タスク

一般的な印刷タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> にアクセスします。

たとえば、次のような印刷タスクの手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷

プリンタのメモリに印刷ジョブを保存して、後で印刷します。

はじめに

以下に、USB フラッシュドライブに保存されるドキュメントを作成および印刷する手順について説明します。これらのジョブは、後で印刷したり、プライベートで印刷したりすることができます。

作業開始前

ジョブ保存機能を使用するための要件を確認します。

ジョブ保存機能には、次の要件があります。

- 16GB 以上の USB 2.0 専用ストレージデバイスは背面のホスト USB に取り付ける必要があります。この USB ストレージ デバイスは、プリンタに送信されたジョブ保存ジョブを収容できます。この USB ストレージ デバイスをプリンタから取り外すと、ジョブ保存機能が無効になります。
- HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD) を使用する場合は、UPD バージョン 5.9.0 以上を使用する必要があります。

ジョブ保存の設定

プリントドライバでジョブの保存を設定し、記憶媒体 (USB メモリ) をプリンタに挿入して、機能が使えることを確認します。


その前に、プリンタのソフトウェアがインストールされていない場合は、それをインストールしてください。www.hp.com/support にアクセスし、[ソフトウェアとドライバ] をクリックし、画面の指示に従って最新の HP ソフトウェアをダウンロードします。

プリントドライバがインストールされると、[ジョブ保存] オプションは、デフォルトで [自動設定] に設定されます。このオプションは次の場所にあります。

- Windows : [デバイスとプリンタ]>[プリンタのプロパティ]>[デバイスの設定]
- macOS : [プリンタとスキャナ]>[オプションとサプライ品]

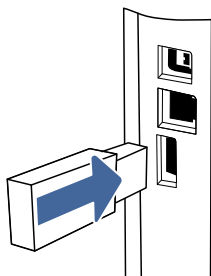
ジョブ保存のセットアップを完了するには、次の手順を実行します。

1. 後部 USB ポートを見つけます。

 **注記** : 一部のモデルでは、後部 USB ポートにカバーが付いています。続行する前に、後部 USB ポートのカバーを取り外します。

2. USB フラッシュ ドライブを後部 USB ポートに挿入します。

図 4-1 USB フラッシュ ドライブを挿入する



USB ドライブがフォーマットされることを警告するメッセージがコントロールパネルに表示されます。[OK] を選択して手順を完了します。

3. プリント ドライバを開いて、[基本] タブに [ジョブ保存] チェック ボックスが表示されることを確認します。表示される場合は、機能を使用できます。

ソフトウェアプログラムから [印刷] オプションを選択し、プリンタのリストからお使いのプリンタを選択した後、次の手順を実行します。

- Windows : [プロパティ] または [基本設定] を選択します。[基本] タブをクリックします。

[ジョブ保存] チェック ボックスが表示されない場合は、次の手順で有効にします。

[スタート] メニューから [設定] を開き、[デバイス] をクリックして、[デバイスとプリンタ] をクリックします。プリンタ名を右クリックし、[プリンタのプロパティ] をクリックします。[デバイス 設定] タブをクリックし、[ジョブ保存] をクリックして、[自動設定] を選択します。[適用]、[OK] の順にクリックします。

- macOS: プリント ドライバに [部数とページ] メニューが表示されます。ドロップダウン リストを開いて、[ジョブ保存] メニューをクリックします。

[ジョブ保存] メニューが表示されない場合は、印刷ウィンドウをいったん閉じて再度開いて、メニューをアクティブにします。

ジョブ保存機能を無効または有効にする

USB ドライブがプリンタに挿入されている場合でも、ジョブ保存機能を利用できないように無効にします。機能を有効にすると、再度利用できるようになります。

1. [プリンタのプロパティ] を開きます。

- Windows : [スタート] メニューから [設定] を開き、[デバイス] をクリックして、[デバイスとプリンタ] をクリックします。プリンタを右クリックし、[プリンタのプロパティ] をクリックします。
- macOS : Apple メニューで、[システム環境設定]、[プリンタとスキャナ] の順にクリックします。プリンタを選択し、[オプションとサプライ品] をクリックします。

2. 以下のとおりに [ジョブ保存] オプションを無効にします。

- Windows : [デバイス] 設定タブをクリックし、[ジョブ保存] をクリックして、[無効] を選択します。


- macOS : [オプション] タブの [ジョブ保存] チェックボックスをオフにします。

機能を有効にするには、[ジョブ保存] オプションを再び [自動設定] に設定する (Windows) か、[ジョブ保存] チェックボックスを選択します (macOS)。


保存ジョブの作成 (Windows)


プライベート印刷または遅延印刷のために、USB フラッシュドライブにジョブを保存します。

1. ソフトウェアプログラムから、[印刷] オプションを選択します。
2. プリンタの一覧からこのプリンタを選択し、[プロパティ] または [ユーザー設定] を選択します。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

3. [基本] タブをクリックします。
4. [ジョブ保存] チェックボックスをオンにします。


 **注記** : [ジョブ保存] チェックボックスが表示されていない場合は、「ジョブ保存機能を無効または有効にする」セクションの手順に従ってメニューを有効にします。

5. [印刷モード] オプションを選択します。
 - [標準印刷] : 印刷ジョブをプリンタに送信してすぐに印刷します。
 - [リリース済み PIN] : 個人識別番号 (PIN) を使用してのみ印刷できる保存ジョブとして、印刷ジョブをプリンタに保存します。[PIN を入力] フィールドと [PIN を確認] フィールドに 4 桁の PIN を入力します。保存したジョブを印刷するには、プリンタのコントロールパネルで PIN を入力する必要があります。
-  **注記** : PIN が入力されていない場合、デフォルトの PIN は 0000 です。
6. [OK] ボタンをクリックして、[文書のプロパティ] ダイアログボックスを閉じます。[印刷] ダイアログボックスで、[印刷] ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。


保存ジョブの作成 (macOS)

プライベート印刷または遅延印刷のために、USB フラッシュドライブにジョブを保存します。

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. [プリンタ] メニューで、このプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[ジョブ保存] メニューをクリックします。

 **注記** : [ジョブ保存] メニューが表示されていない場合は、「ジョブ保存機能の無効化または有効化」セクションの手順に従ってメニューを有効にします。

4. **[モード]** ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **[試し刷りに後に保留]** : ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。初回のコピーはすぐに印刷されます。以降のコピーの印刷は、デバイスの正面のコントロールパネルから開始する必要があります。たとえば、10部のコピーが送信される場合は、1部のコピーがすぐに印刷され、残りの9部のコピーは、ジョブの取得時に印刷されます。すべてのコピーを印刷されると、ジョブは削除されます。
 - **[個人ジョブ]** : ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルで必要なPINを入力します。印刷ジョブは印刷後にメモリから削除されます。
 - **[クイックコピー]** : 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。ジョブは、手動でまたはジョブ保留スケジュールによって削除されます。
 - **[保存ジョブ]** : プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルで必要なPINを入力する必要があります。ジョブは、手動でまたはジョブ保留スケジュールによって削除されます。
5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

 **注記** : macOS 10.14 Mojave 以降 : プリンタ ドライバに、**[カスタム]** ボタンが含まれなくなりました。保存ジョブを設定するには、**[モード]** ドロップダウン リストの下のオプションを使用します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と1~99までの数値を使用する]** : 固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]** : 既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. **[モード]** ドロップダウン リストで**[保存ジョブ]** または**[個人ジョブ]** オプションを選択した場合、PINでジョブを保護できます。**[印刷用のPINを使用]** フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、このPINの入力を求められます。
 7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

次の手順に従って、プリンタのメモリに保存されているジョブを実行します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[印刷]** アイコンを選択します。
2. **[ジョブ保存から印刷]** を選択します。
3. ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PINまたはパスワードを入力する必要があります。
5. 部数を調整するには、**[部数]** フィールドを選択します。キーパッドを使用して、印刷するコピー部数を入力します。
6. **[印刷]** を選択して、ジョブを印刷します。


保存ジョブの削除

新しいジョブをUSBフラッシュドライブに保存するとき、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在していると、そのジョブは上書きされます。USBフラッシュドライブのメモリが一杯である場合、プリンタのコントロールパネルに次のメッセージが表示されます。[USBフラッシュストレージデバイスがメモリ不足です。未使用のジョブを削除して、もう一度実行してください。]その他の印刷ジョブを保存する前に、既存の保存ジョブを削除する必要があります。

プリンタに保存されているジョブを削除

USBフラッシュドライブに保存されているジョブを削除します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[印刷]アイコン、[ジョブ保存]の順にタッチします。
2. スクロールして、ジョブが保存されているフォルダの名前をタッチします。
3. 削除するジョブの名前の横にあるチェックボックスをオンにします。

 **注記：**ジョブがプライベートまたは暗号化されている場合には、PINまたはパスワードを入力して、[完了]をタッチします。

4. ジョブを削除するには[削除]にタッチします。

ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント(PCなど)のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報がHPの印刷およびイメージングデバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブアカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります(ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス(ディスクドライブなど)にジョブとともに格納されることもあります。

モバイル印刷

モバイルおよびePrintソリューションによって、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスからHPプリンタでの印刷が簡単にできるようになります。


概要

モバイル印刷に関する次の情報を確認します。

モバイルおよびePrintソリューションの完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrintingを参照してください。

Wi-Fi Direct 印刷(ワイヤレスモデルのみ)

Wi-Fi Directでは、ネットワークやインターネットに接続しなくてもワイヤレスモバイルデバイスからの印刷が可能です。

 **注記：**Wi-Fi Directでは現在、すべてのモバイルオペレーティングシステムがサポートされているわけではありません。

Wi-Fi Directを使用すると、以下のデバイスからワイヤレスで印刷できます。

- Android 内蔵印刷ソリューションと互換性がある Android モバイル デバイス
- Apple AirPrint アプリまたは HP Smart アプリを使用する iPhone、iPad または iPod touch
- HP Smart App または Android 内蔵印刷ソリューションを使用する Android モバイル デバイス
- HP Roam

Wi-Fi Direct 印刷の詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting を参照してください。


Wi-Fi Direct は、プリンタのコントロールパネルから有効/無効を切り替えることができます。

Wi-Fi Direct をオンにする

モバイルデバイスからワイヤレスで印刷するには、Wi-Fi Direct をオンにする必要があります。

次の手順に従って、プリンタのコントロールパネルから Wi-Fi Direct をオンにします。

1. プリンタのコントロールパネルで、**[メニュー]** アイコンにタッチします。
2. **[設定]**、**[ネットワーク]** の順に選択します。
3. **[Wi-Fi Direct]** を選択します。
4. **[Wi-Fi Direct]** が **[オフ]** になっている場合は、オンにします。

 **注記**：複数の同一プリンタモデルが設置されている環境では、Wi-Fi Direct 印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有の Wi-Fi Direct 名を指定すると便利です。

プリンタの Wi-Fi Direct 名の変更

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してプリンタの Wi-Fi Direct 名を変更します。


手順1：HP 内蔵 Web サーバの起動

EWS を使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータからプリンタを管理できます。

EWS にアクセスする前に、プリンタを IP ベースのネットワークに接続する必要があります。

1. プリンタのコントロールパネルで **[メニュー]** オプションを選択します。
2. **[情報]** を選択し、**[接続]** を選択してプリンタの IP アドレスを表示します。
3. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 `https://10.10.XX.XXX`

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択します。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが危険にさらされることはありません。

手順2：Wi-Fi Direct 名の変更

Wi-Fi Direct 名を変更するには、次の手順に従ってください。

1. EWS のホーム ページの左側のナビゲーション ペインで**[ネットワーク]**をクリックします。
2. 左側のナビゲーション ペインの**[ネットワーク]**で、**[Wi-Fi Direct]**をクリックします。
3. **[Wi-Fi Direct]** ページの一番上にある**[設定]**をクリックします。
4. **[Wi-Fi Direct 名]** フィールドに新しい名前を入力し、**[適用]**をクリックします。

AirPrint


Apple AirPrint を使用すれば、プリント ドライバをインストールしなくても、iOS デバイスまたは Mac コンピュータからプリンタに直接印刷できます。

AirPrint は、iOS、および macOS (10.7 Lion 以降) を搭載する Mac コンピュータでサポートされています。

次のモバイル アプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- Mail
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション

AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting を参照してください。

 **注記** : USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

プリンタが Android デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。

印刷ソリューションはサポートされるオペレーティングシステムに内蔵されているため、ドライブのインストールやソフトウェアのダウンロードは必要ありません。


Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、www.hp.com/go/LaserJetMobilePrinting を参照してください。

USB フラッシュ ドライブからの印刷

USB フラッシュ ドライブから直接ファイルを印刷する方法を説明します。

概要

このプリンタはウォークアップ USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信することなくすばやくファイルを印刷できます。このプリンタは、プリンタの上側にある USB ポートに標準の USB フラッシュドライブを接続できます。

 **注記：**この機能は **dw** プリンタ モデルでのみ使用できます。


外部 USB 印刷は、次のタイプのファイルをサポートしています。

- .pdf
- .jpg
- .prn および .PRN
- .pcl および .PCL
- .ps および .PS
- .doc および .docx
- .ppt および .pptx

USB からの文書の印刷

USB から文書を印刷するには、次の手順を実行します。

1. USB フラッシュドライブをプリンタの上側にある USB ポートに挿入します。
2. コントロールパネルの **[印刷]** にタッチします。
3. **[USB から印刷]** を選択します。
4. 印刷するファイルの名前にタッチします。ファイルがフォルダに保存されている場合は、フォルダの名前に最初にタッチし、次にファイルの名前にタッチします。
5. **[印刷]** ボタンの横にあるアイコンにタッチして、印刷オプションを表示します。
6. 次のいずれかのメニュー項目を選択して、印刷ジョブの設定を変更します。
 - **[カラーモード]**
 - **[面]**
 - **[品質]**
 - **[丁合い]**

 **注記：**デフォルトの印刷オプションを表示するには、**[デフォルト]** にタッチします。

7. 印刷ジョブの設定を選択したら、**[印刷]** を選択してジョブを印刷します。
8. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、USB ポートから USB フラッシュドライブを取り外します。

5 コピー

プリンタでコピーし、両面の文書のコピー方法を確認し、Web上の補足的なコピータスクを特定します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

詳細情報:


お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

コピーする

自動文書フィーダまたはスキャナガラスから、文書または画像をコピーします。

1. 原稿を、印刷面を下にしてスキャナガラスにセットするか、印刷面を上にして自動文書フィーダにセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]** アイコンにタッチしてコピージョブをすぐに開始するか、コピーボタンの左側にある **[設定]** アイコンにタッチしてコピー設定を調整します。

 **注記:** 今後のコピージョブで使用する設定を保存するには、タッチ画面の一番下の **[保存]** アイコンにタッチします。

3. 部数を調整するには、**[コピー]** ボタンの左側のボックスをタッチし、タッチキーパッドを使用してコピーの部数を入力します。**[完了]** をタッチしてキーパッドを閉じます。
4. コピーを開始するには、**[コピー]** をタッチします。

両面コピーする

両面印刷の原稿をコピーができます。文書フィーダからのコピーか、スキャナガラスからコピーするかによって、自動または手動を選択できます。

自動両面コピー

自動文書フィーダを使用して、手動操作なしで両面文書をコピーします。

1. 原稿を文書フィーダにセットします。その際、先頭ページを上向きに、また、ページ上端をプリンタに向けてセットします。
2. 文書サイズに合わせて、用紙ガイドを調整します。
3. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]** アイコンの左にある **[設定]** アイコンにタッチします。
4. **[面]** にタッチして、コピージョブで使用するオプションにタッチします。
両面原稿の場合に、片面コピーを取るには **[両面から片面]** を選択し、両面コピーを取るには **[両面から両面]** を選択します。片面原稿の場合に、片面コピーを取るには **[片面から片面]** を選択し、両面コピーを取るには **[片面から両面]** を選択します。
5. **[コピー]** ボタンをタッチして、コピーを開始します。

手差しでの両面コピー

スキャナを使用して、手動操作で両面印刷の原稿をコピーします。いつ各ページをセットしてコピーするかメッセージが表示されます。

1. 文書を下向きにしてスキャナガラスに置きます。ページの左上端をガラス面の左上端に合わせ、スキャナカバーを閉じます。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]** アイコンの左にある **[設定]** アイコンにタッチします。
3. **[面]** にタッチして、コピージョブで使用するオプションにタッチします。
片面原稿から片面コピーする場合は **[片面から片面]**、両面原稿から片面コピーする場合は **[片面から両面]** を選びます。
4. **[コピー]** ボタンをタッチして、コピーを開始します。
5. 次の原稿をセットする指示が表示されます。次のページをガラス面に置くか、両面原稿を裏返して裏面をコピーします。
6. **[OK]** ボタンをタッチします。
7. 最後のページをスキャンするまで、この手順を繰り返します。**[コピー]** にタッチして、コピーの印刷を終了します。

IDカードのコピー

IDカードの両面や、他の小さいサイズの文書を、1枚の用紙の同じ面にコピーするには、この機能を使用します。プリンタでは、最初の面をコピーするように指示され、もう一方の側をコピーするようにカードの電源をオンにします。

1. スキャナガラス板の上に、後部左隅にあるアイコンの近くに、スキャナガラス板の端からわずかに離れた場所に、IDカードを置きます。
2. スキャナカバーを閉じます。
3. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[コピー]** アイコンの左にある **[設定]** アイコンにタッチします。
4. 画面の上にある緑色の **[クイックセット]** メニューにタッチします¥。

5. [ID カード] アイコンをタッチします。
6. 面の数とトレイの設定を選択し、[コピー]にタッチします。
7. [コントロールパネル]画面の指示に従って、ID カードの最初の面をコピーし、もう一方の側をコピーするようにカードの電源をオンにします。

補足的なコピー タスク

一般的なコピー タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> にアクセスします。

たとえば、以下のようなコピー タスクの手順を参照できます。

- 本またはその他の綴じられた文書のページのコピーまたはスキャン
- 複数のサイズが混在する原稿のコピー
- 文書をブックレット形式でコピーまたはスキャンします。

6 スキャン

ソフトウェアを使用してスキャンするか、電子メール、USB フラッシュドライブ、ネットワークフォルダ、または別の宛先に直接スキャンします。

詳細情報:

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP Smart でスキャン機能を設定して使用方法

HP Smart を使用してプリンタを HP アカウントとペアリングすると、スキャンしてクラウドに送るなどの詳細なプリンタ ツールにアクセスできます。HP Smart アプリケーションを使用して、プリンタでの文書や写真のスキャン、コンピュータのカメラでのアイテムのキャプチャ、コンピュータに保存されたファイルへのスキャン ツールの使用を行うこともできます。

HP Smart によるスキャン機能の設定と使用については、hpsmart.com を参照してください。

[スキャンして電子メールで送信] のセットアップ

[スキャンして電子メールで送信] 機能では、文書をスキャンして、そのスキャンデータを1つ以上の電子メールアドレスに送信できます。プリンタをネットワークに接続する必要があり、[スキャンして電子メールで送信] 機能は、使用する前にネットワーク管理者により設定される必要があります。

概要

スキャンして電子メールで送信を設定するには、ソフトウェアのフルインストールの一部としてインストールできる HP Universal Scan Solution ソフトウェアを使う方法と、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) からスキャンして電子メールで送信をセットアップする方法の2つの方法があります。


ソフトウェアのインストール プロセスでスキャンして電子メールで送信を設定した場合は、それで使用する準備は完了しており、追加の設定は必要ありません。


作業を開始する前に

[スキャンして電子メールで送信] 機能を設定するには、電子メール プロバイダのプリンタと SMTP サーバーの設定にアクセスする必要があります。電子メール プロバイダの SMTP 設定には、サーバー、ポート、その他の認証要件があります。プリンタには、セットアッププロセスを実行するコンピュータと同一のネットワークへのアクティブなネットワーク接続が必要です。

設定プロセスを開始する前に必要な情報：

- プリンタへの管理者アクセス権
- SMTP サーバ (例：smtp.mycompany.com)
- SMTP ポート番号
- 認証に使用されるユーザー名とパスワード (該当する場合) を含む、送信電子メール メッセージの SMTP サーバ認証要件。

 **注記：** SMTP サーバ名、SMTP ポート番号、認証情報がわからない場合は、電子メール/インターネット サービス プロバイダまたはシステム管理者にお問い合わせください。SMTP サーバ名とポート番号は通常、インターネットを検索すれば簡単にわかります。たとえば、「gmail smtp サーバー名」や「outlook smtp サーバー名」などで検索できます。

 **注記：** 電子メール アカウントのデジタル送信制限の詳細については、電子メール サービス プロバイダのマニュアルを参照してください。プロバイダによっては送信制限を超えると、一時的にアカウントがロックされる場合があります。

HP 内蔵 Web サーバによる [電子メールをスキャン] 機能のセットアップ

[スキャンして電子メールで送信] 機能を設定するには、HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用します。この方法はサポートされているすべてのオペレーティングシステムで利用可能です。

手順 1：Web ブラウザから HP Embedded Web Server (EWS) にアクセスする

次の手順に従ってプリンタの IP アドレスを取得し、そのアドレスを使用して Web ブラウザから Embedded Web Server (EWS) にアクセスします。

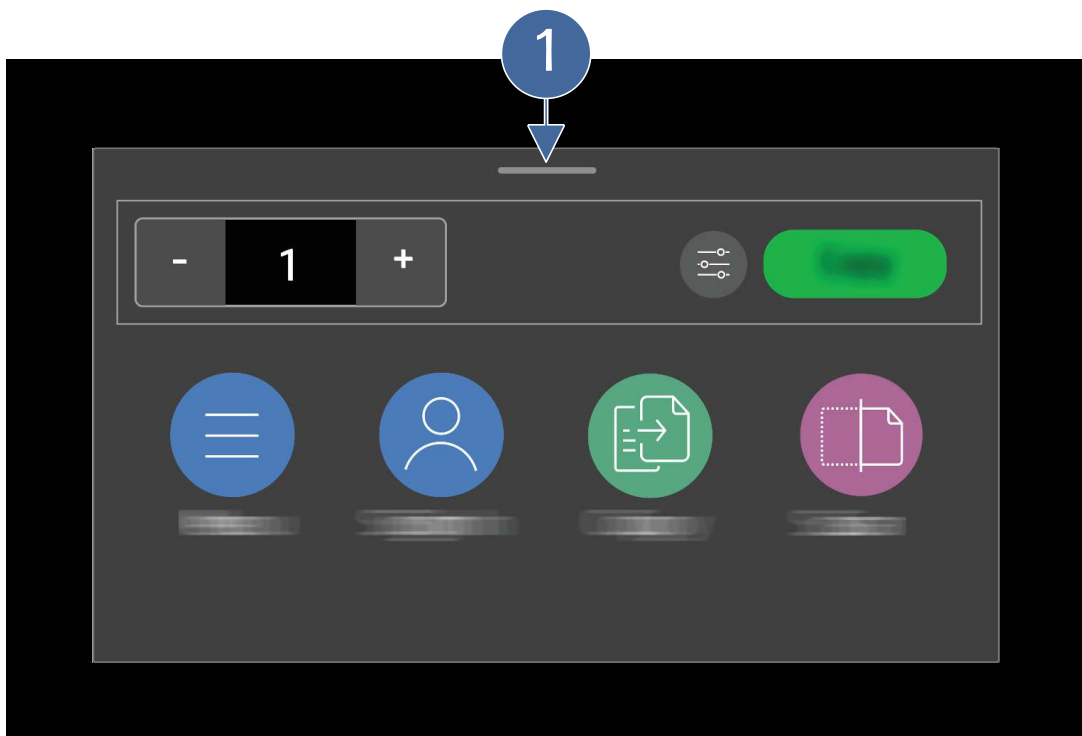
Embedded Web Server (EWS) にアクセスするには、プリンタの IP アドレスが必要です。プリンタの IP アドレスは、プリンタのコントロールパネルで取得できます。

次の手順に従ってプリンタの IP アドレスを取得し、EWS にアクセスします。

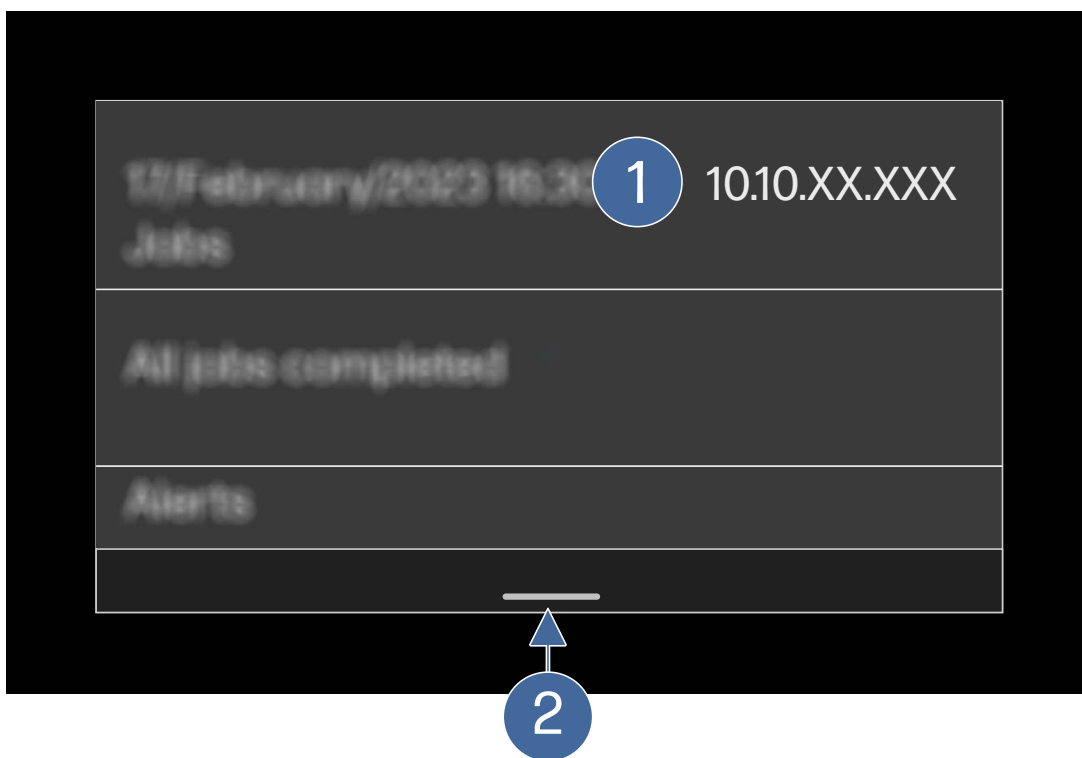
 **注記：** EWS にアクセスする前に、プリンタを IP ベースのネットワークに接続する必要があります。

1. プリンタの IP アドレスを取得します。

- a. コントロールパネルのホーム画面で、画面上部にある白いバーにタッチします (図 1)。



- b. 情報画面にプリンタの IP アドレスが表示されます (図 1)。



- c. プリンタのホーム画面に戻るには、画面の下部にある白いバー (図 2) をタッチします。


2. HP 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。

- a. コンピュータで Web ブラウザを開き、IP アドレスをプリンタのコントロール パネルに表示されているとおりに正確にアドレス バーに入力します。

図 6-1 ブラウザのアドレス バーの IP アドレスの例



- b. コンピューターのキーボードの **Enter** キーを押します。

 **注記** : 接続がプライベートまたはセキュアでないことを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、**[Advanced]** (詳細設定) オプションをクリックし、**[Continue...]** (続行...) リンクまたは **[Proceed...]** (次に進む...) リンクをクリックして Web サイトに移動します。

この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

EWS が開きます。

手順 2 : EWS で電子メール サーバーを設定する

内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して電子メール プロファイルを作成し、送信電子メール プロファイルの電子メール SMTP サーバー設定を構成する方法について説明します。


[電子メール サーバー] ページで電子メール サーバー設定を構成するには、以下の手順に従います。


1. 電子メール プロファイルの作成
2. 電子メール SMTP サーバー設定の構成

電子メール プロファイルの作成

内蔵 Web サーバー (EWS) の **[電子メール サーバー]** ページにアクセスし、電子メール プロファイルを作成するには、以下の手順に従います。

1. **[EWS ホーム]** ページの左側のナビゲーション ペインで、**[全般]** をクリックして **[電子メール サーバ]** をクリックします。
2. **[Sign In]** (サインイン) 画面で、工場出荷時のデフォルトの PIN (プリンタ PIN) を入力します。

 **注記** : 工場出荷時のデフォルトの PIN が変更されている場合は、PIN テキスト ボックスにカスタム PIN を入力します。

3. **[電子メール サーバー]** ページで、**[追加]** アイコン  をクリックして電子メール プロファイルを作成します。

電子メール SMTP サーバー設定の構成

新しく作成した電子メール プロファイルの電子メール SMTP サーバーの設定と認証要件を **[Add New]** (新規追加) 画面で設定するには、以下の手順に従います。

1. 適切な電子メール サーバー プロファイルを選択し、電子メールを送信する名前と電子メールを入力し、SMTP サーバー名とポート番号を入力します。


- a. **[プロファイルタイプ]** ドロップダウン リストから適切な電子メール サーバー プロファイルを選択します。
 - **[User-defined email profile]** (ユーザー定義の電子メール プロファイル) : 組織内で複数の電子メール サーバーを使用している場合は、このオプションを選択します。
 - **[SMTP サーバー]** : 組織内ですべての電子メールに1つの電子メール サーバーを使用している場合は、このオプションを選択します。
- b. **[Display Name]** (表示名) に、電子メールの送信時にプリンタのコントロールパネルに表示する名前 (送信者の名前) を入力します。
- c. **[Email address]** (電子メール アドレス) に、電子メールを送信するための電子メール アドレスを入力します。
- d. SMTP サーバー名と SMTP ポート 番号を入力します。

次の表に、一般的な電子メール サービスの SMTP サーバー名とポート番号の例を示します。


表 6-1 SMTP サーバー名とポート番号の例


電子メール サービス プロバイダ	SMTP サーバー名	SMTP ポート番号
Gmail	smtp.gmail.com	465/587
Outlook	smtp.office365.com	587

- e. **[Maximum size of email]** (電子メールの最大サイズ) を **[Unlimited]** (無制限) に設定します。
2. セキュリティを強化するために **[Always Use Secure Connection (SSL/TLS)]** (常に安全な接続を使用する (SSL/TLS)) 設定を有効にするには、このトグル ボタンを選択します。

 **注記** : 証明書がプリンタにインポートされていない場合は、**[Validate Certificates]** (証明書の検証) を無効にしてください。

3. **[Server Authentication]** (サーバー認証) ドロップダウン リストから適切な認証を選択します。
 - **[サーバーによる認証が不要]** : 電子メール アカウントで認証が不要な場合は、このオプションを選択します。
 - **[サーバーによる認証が必要]** : 電子メール アカウントで認証が必要な場合は、このオプションを選択し、該当するフィールドにユーザー名とパスワードを入力します。

 **注記** : Yahoo ではアプリ パスワード機能が廃止されたため、Yahoo メールはサポートされていません。


 **重要** : Gmail アカウントを使用して [スキャンして電子メールで送信] を設定するには、Google アプリ パスワード (Gmail パスワードとは異なる) が必要です。

次の表に、一般的なサーバー プロバイダの認証の例を示します。


表 6-2 一般的な電子メール プロバイダのユーザー名とパスワードに関する情報

電子メール サービス プロバイダ	ユーザー名	パスワード
Gmail	Gmail の電子メール アドレス	Google アプリ パスワード。 注記 : Gmail パスワードを入力しないでください。 Google アプリ パスワードを作成する手順については、以下を参照してください。
Outlook	Outlook の電子メール アドレス	Outlook メール のパスワード。


Google アプリ パスワードを作成する手順

 **注記 :** アプリ パスワードを作成するには、Google アカウントで 2 段階認証を有効にする必要があります。

- a. [Google アカウント](https://myaccount.google.com) (https://myaccount.google.com) にアクセスします。
- b. 左側のペインで、**[セキュリティ]** を選択します。
- c. [Google へのログイン] で **[2 段階認証プロセス]** を選択します。
- d. **[使ってみる]** を選択し、画面の指示に従い、**[有効にする]** を選択します。
- e. **[2 段階認証]** ページの下部までスクロールし、**[アプリ パスワード]** を選択します。
- f. **[デバイスを選択]** ドロップダウン リストで **[その他]** オプションを選択します。
- g. アプリ パスワードに使用するプリンタ モデル名またはデバイス名を入力します。

 **注記 :** アプリ パスワードに使用した名前を書き留めておいてください。

- h. **[生成]** を選択します。

 **注記 :** アプリ パスワードは 16 文字コードです。

- i. EWS の **[Server requires authentication]** (サーバーで認証が必要) セクションの **[パスワード]** フィールドに アプリ パスワードをコピーして貼り付けます。
- j. **[適用]** を選択します。

アプリ パスワードを追加するときに問題が発生した場合は、考えられる原因と解決策について次の表を参照してください。


表 6-3 アプリ パスワードを追加する際の問題の原因と解決策

原因	解決策
お使いの Google アカウントが、2 段階認証プロセスにセキュリティ キーを使用するように設定されている。	「2 段階認証プロセスにセキュリティ キーを使用する」 をご覧ください。
お使いの Google アカウントに高度な保護機能が設定されている。	「高度な保護プログラムに関するよくある質問」 をご覧ください。


表 6-3 アプリパスワードを追加する際の問題の原因と解決策 (続き)


原因	解決策
職場、学校、または別の組織アカウントにログインしている。	所属する組織にお問い合わせください。

4. 電子メール プロファイルで **[User-defined email profile]** (ユーザー定義の電子メール プロファイル) オプションを選択した場合は、**[Use Security PIN]** (セキュリティ PIN を使用) トグル ボタンを選択して、この設定を有効にします。

 **注記** : 電子メール プロファイルを保護するために、HP では PIN を作成することをお勧めします。**[セキュリティ PIN]** が設定されている場合は、プロファイルを使用してスキャンして電子メールで送信するたびに、プリンタのコントロールパネルから PIN を入力する必要があります。

- a. **[セキュリティ PIN]** フィールドに 4 桁の PIN を入力します。
[セキュリティ PIN] は 4 桁の数字である必要があります。
- b. **[Confirm Security PIN]** (セキュリティ PIN の確認) フィールドに PIN をもう一度入力します。


 **注記** : この PIN 番号を書き留めておいてください。この PIN は、プリンタから電子メールを送信する前に必要になります。

5. **[追加]** ボタンをクリックして、SMTP 電子メール サーバーの設定を追加します。
6. 新しく作成した新しい電子メール プロファイルを電子メール サーバーでテストします。
 - a. 新しく作成した新しい電子メール プロファイルのチェック ボックスをオンにして、**[テスト]** アイコン  をクリックします。
 - b. **[テスト]** ボタンをクリックします。
 - c. 電子メール テスト サーバーが正常に完了したことを示すメッセージが表示されます。

デフォルトのジョブオプション、連絡先リスト、および**[スキャンして電子メールで送信]**ジョブ用のクイックセットを設定する(オプション)

内蔵 Web サーバー (EWS) を使用したデフォルトのジョブオプションの設定、アドレス帳への連絡先の追加、および**[スキャンして電子メールで送信]**ジョブ用のクイックセットの設定方法について説明します。

内蔵 Web サーバー (EWS) のプリンタ設定にアクセスするときに **[Sign In]** (サインイン) 画面で PIN の入力を求められた場合は、工場出荷時のデフォルトの PIN (プリンタ PIN) を入力します。

 **注記** : 工場出荷時のデフォルトの PIN が変更されている場合は、PIN テキスト ボックスにカスタム PIN を入力します。


[スキャンして電子メールで送信]ジョブのデフォルトのジョブオプションを設定する(オプション)

内蔵 Web サーバーで、**[スキャンして電子メールで送信]**ジョブのデフォルトのジョブオプションを設定するには、以下の手順に従います。

1. [EWS ホーム] ページの左側のナビゲーション ペインで、[スキャン] をクリックし、次に [スキャンして電子メールで送信] をクリックします。
2. デフォルト設定として割り当てるオプションを選択します。
 - a. [Address Field Restrictions] (アドレス フィールドの制限)、[From] (差出人)、[To] (宛先) ドロップダウン リストから適切なオプションを選択します。
 - b. 電子メールの件名とメッセージを入力します。
 - c. ファイルをスキャンするときのデフォルトのスキャン オプションとファイル オプションを選択します。
3. [適用] をクリックして設定を保存します。

連絡先リストの設定 (オプション)


内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、[スキャンして電子メールで送信] ジョブ用にアドレス帳に連絡先を追加するには、以下の手順に従います。


1. [EWS ホーム] ページの左側のナビゲーション ペインで [連絡先] をクリックします。
2. [Select Address Book] (アドレス帳の選択) ドロップダウン リストから連絡先を追加するには、適切なアドレス帳オプションを選択します。
3. 連絡先リストを設定するには、以下のオプションのいずれかを使用します。
 - 連絡先は連絡先リストに1つずつ追加できます。連絡先をリストに追加するには、[連絡先を追加] または [グループを追加] アイコンをクリックします。
 - 企業内のユーザーを検索するために、ネットワーク ディレクトリ サーバ (LDAP) を設定できます。[連絡先] ページの上の方にある [アドレス帳] タブをクリックして LDAP を設定します。
 - [アドレス帳] ページで、複数の連絡先リストを設定することもできます。[アドレス帳の管理] で [追加] アイコン  をクリックして、さらにカスタムアドレス帳を追加します。

クイックセットの設定 (オプション)


次の手順に従って、内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してクイックセットを設定します。


クイックセットは、プリンタのコントロールパネルのホーム画面からアクセスできるオプションのショートカットジョブです。これらの機能は、頻繁に実行するジョブのスキャン設定を保存するのに便利です。

 **重要** : HP Smart Admin ポータルでプリンタ設定を制御している場合は、EWS のクイックセットは無効になります。代わりに、HP Smart Admin ポータルでショートカットを設定できます。

1. [EWS ホーム] ページの左側のナビゲーション ペインで [クイックセット] をクリックします。
2. [クイックセット] ページで、[追加] アイコン  をクリックします。
3. [クイックセットタイプ] ドロップダウン リストで、クイックセットに適したタイプを選択し、[次へ] をクリックします。

4. 画面の指示に従って、クイックセットに必要な設定を行います。

 **注記：**設定は、選択したクイックセットタイプによって異なります。

 **注記：**クイックセットタイプで[ネットワークフォルダ]を選択すると、ネットワークフォルダへのパスとサインイン資格情報の入力を求めるプロンプトが表示されます。サインイン資格情報が機能していることを確認するには、[アクセスの確認] ボタンをクリックします。

スキャンデータをネットワークフォルダに送信する機能を有効にするには、ネットワークフォルダが共有フォルダとして設定されている必要があります。

[スキャンしてネットワークフォルダに送信]のセットアップ

[スキャンしてフォルダに保存]機能では、文書をスキャンしてネットワークフォルダに直接保存できます。プリンタは、ネットワークに接続する必要があり、[スキャンしてフォルダに保存]機能は、使用する前にネットワーク管理者により設定される必要があります。

概要

スキャンしてネットワークフォルダに送るを設定するには、ソフトウェアのフルインストールの一部としてインストールできる HP Universal Scan Solution ソフトウェアを使う方法と、HP 内蔵 Web サーバ(EWS)からネットワークフォルダ設定を行う方法の2つの方法があります。


ソフトウェアのインストールプロセスでスキャンしてネットワークフォルダに送るを設定した場合は、それで使用する準備は完了しており、追加の設定は必要ありません。

作業を開始する前に

[スキャンしてフォルダに保存]機能を設定するには、ネットワーク管理者は、プリンタおよびネットワークパスと保存先フォルダに関する情報へのアクセス権が必要です。プリンタには、セットアッププロセスを実行するコンピュータと同一のネットワークへのアクティブなネットワーク接続が必要です。

管理者は、設定プロセスを開始する前に以下の情報が必要です。

- プリンタへの管理者アクセス権
- 宛先フォルダのネットワークパス (例 : \\servername.us.companyname.net\scans)

 **注記：**スキャンデータをネットワークフォルダに送信する機能を有効にするには、ネットワークフォルダが共有フォルダとして設定されている必要があります。

HP 内蔵 Web サーバによるネットワークフォルダにスキャン機能のセットアップ

スキャンデータをネットワークフォルダに送信する機能をセットアップするには、HP 内蔵 Web サーバ(EWS)を使用します。この方法はサポートされているすべてのオペレーティングシステムで利用可能です。

手順1：共有ネットワークフォルダを作成する

Windows または Mac オペレーティングシステム(OS)で、ネットワーク上のユーザーまたはデバイスがアクセスできる共有フォルダを作成する方法について説明します。

Windows OS


Windows オペレーティングシステムを使用してネットワーク上の共有フォルダを設定するには、以下の手順に従います。

1. コンピュータに新しいフォルダを作成します。
 - a. エクスプローラーを開きます。

キーボードの Windows ロゴ キーと **E** キーを同時に押します。

または

タスクバーのフォルダ アイコンをクリックします。
 - b. 新しいフォルダを作成する場所に移動します。
 - c. その場所を右クリックし、**[新規作成]** を選択して、**[フォルダ]** を選択します。
 - d. 新しいフォルダの名前を入力し、キーボードの **Enter** を押します。
2. 新しいフォルダを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。
3. **[共有]** タブを選択し、**[共有]** ボタンをクリックします。
4. **[共有する相手を選択してください]** セクションで、ドロップダウンメニューから **[Everyone]** を選択し、**[追加]** をクリックします。
5. **[アクセス許可のレベル]** 列で、**[Everyone]** の **[読み取り/書き込み]** オプションを選択し、**[共有]** をクリックします。
6. **[ユーザーのフォルダは共有されています]** ウィンドウで **[終了]** をクリックします。
7. **[プロパティ]** ウィンドウの **[ネットワークのファイルとフォルダの共有]** セクションの下にあるネットワークパスを書き留めておいてください。


 **注記**：このネットワークパスは、このフォルダをユーザーまたはデバイスと共有するとき、および内蔵 Web サーバー (EWS) の **[スキャン データをネットワークに送信]** 機能を使用して共有フォルダを設定するときに使用します。

8. **[閉じる]** をクリックします。

macOS

macOS を使用して共有フォルダを作成し、新しいフォルダまたはネットワーク上の既存のフォルダを共有するには、以下の手順に従います。

以下の手順に加え、macOS を使用して共有フォルダを作成する方法、またはネットワーク上の既存のフォルダを共有する方法について、次のビデオもご覧ください。

1. コンピュータに新しいフォルダを作成します。
 - a. Dock の Finder アイコン  をクリックします。
 - b. 新しいフォルダを作成する場所に移動します。

このフォルダの場所を書き留めておきます。
 - c. **[ファイル]** をクリックし、**[新規フォルダ]** を選択します。






- d. 新しいフォルダの名前を入力し、キーボードの **return** を押します。
2. 新しいフォルダの **[ファイル共有]** サービスを有効にします。
- a. メニューバーの Apple アイコン  をクリックし、**[システム環境設定]** を選択します。
 - b. **[システム環境設定]** 画面の **[共有]** アイコンをクリックします。
 - c. 左側のペインで、**[ファイル共有]** チェック ボックスをオンにして、このサービスを有効にします。
3. 作成した新しいフォルダまたは既存のフォルダを共有します。
- a. **[共有フォルダ]** リストの下にあるプラス アイコン  をクリックします。
 - b. 作成した新しいフォルダを探るか、共有する既存のフォルダを選択し、**[追加]** をクリックします。
 - c. **[共有フォルダ]** リストでフォルダを選択します。
 - d. **[ユーザー]** リストに自分の名前が表示されており、フォルダにアクセスするための **[読み取り/書き込み]** 権限があることを確認します。


表 6-4 [ユーザー] リストの問題の解決

問題	解決策
[ユーザー] リストに自分の名前が表示されない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザー] リストの下にあるプラス アイコン  をクリックします。 2. ユーザー名を選択し、[選択] をクリックして名前を追加します。
ユーザー名に [読み取り/書き込み] 権限がない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ユーザー名を選択し、ユーザー名の権限セットの横にある矢印  をクリックします。 2. ドロップダウン リストから [読み取り/書き込み] オプションを選択します。

4. SMB を使用してファイルとフォルダを共有します。
- サーバー メッセージ ブロック (SMB) は、ネットワーク ファイル共有プロトコルです。
- a. **[[オプション]]** ボタンをクリックします。
 - b. **[SMB を使用してファイルとフォルダを共有する]** チェック ボックスをオンにします。
 - c. SMB アクセスのユーザー アカウントを選択します。
このアカウントの **[オン]** チェック ボックスにチェック マークが表示されます。
 - d. アカウントのパスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。
 - e. **[完了]** をクリックします。

5. [ファイル共有：オン]セクションの下で、「smb://」の後に共有フォルダの「IP アドレス」が表示されていることを確認します(たとえば、smb://100.100.1.100)。

 **注記：**この「IP アドレス」を使用して、内蔵 Web サーバー (EWS) の [スキャン データをネットワーク フォルダに送信] 機能を設定します。


6. ネットワーク フォルダ パスには、「\\<IP アドレス>\<フォルダ名>」の形式を使用します。
<IP アドレス> : [システム環境設定] の [共有] 画面 ([ファイル共有：オン] の下) に表示されている「IP アドレス」を入力します。
<フォルダ名> : 共有フォルダの名前を入力します。
7. 赤いボタンのアイコン  をクリックして、[システム環境設定] ダイアログ ボックスを閉じます。

手順 2 : Web ブラウザから HP Embedded Web Server (EWS) にアクセスする

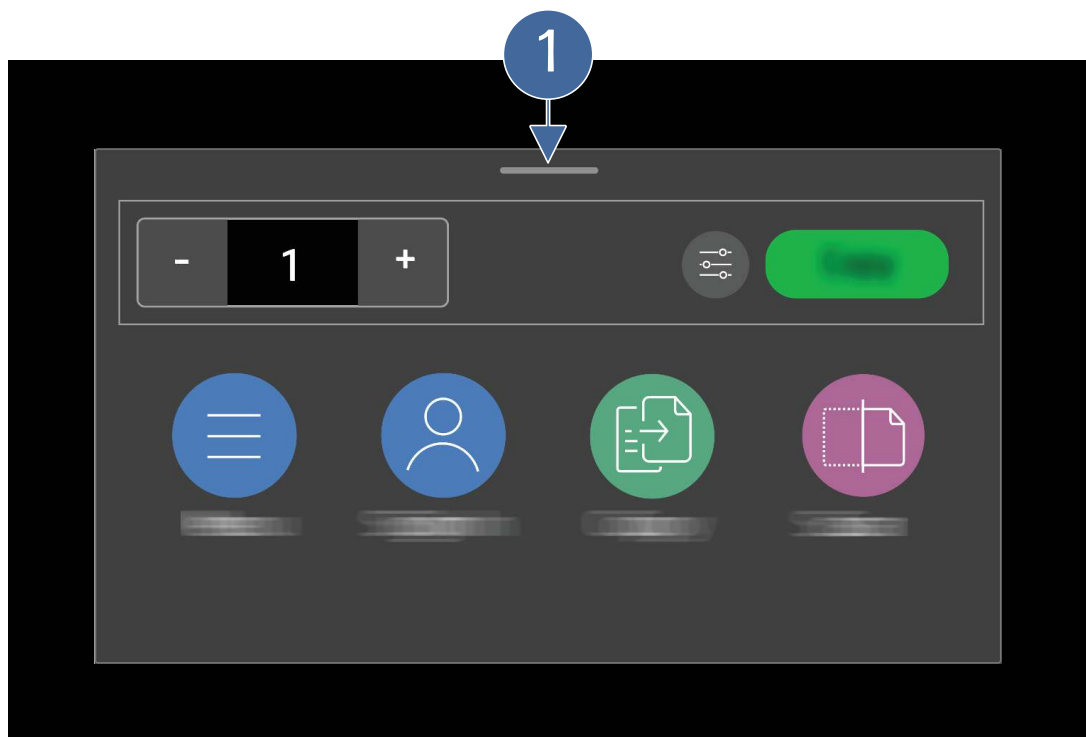
次の手順に従ってプリンタの IP アドレスを取得し、そのアドレスを使用して Web ブラウザから Embedded Web Server (EWS) にアクセスします。

Embedded Web Server (EWS) にアクセスするには、プリンタの IP アドレスが必要です。プリンタの IP アドレスは、プリンタのコントロール パネルで取得できます。

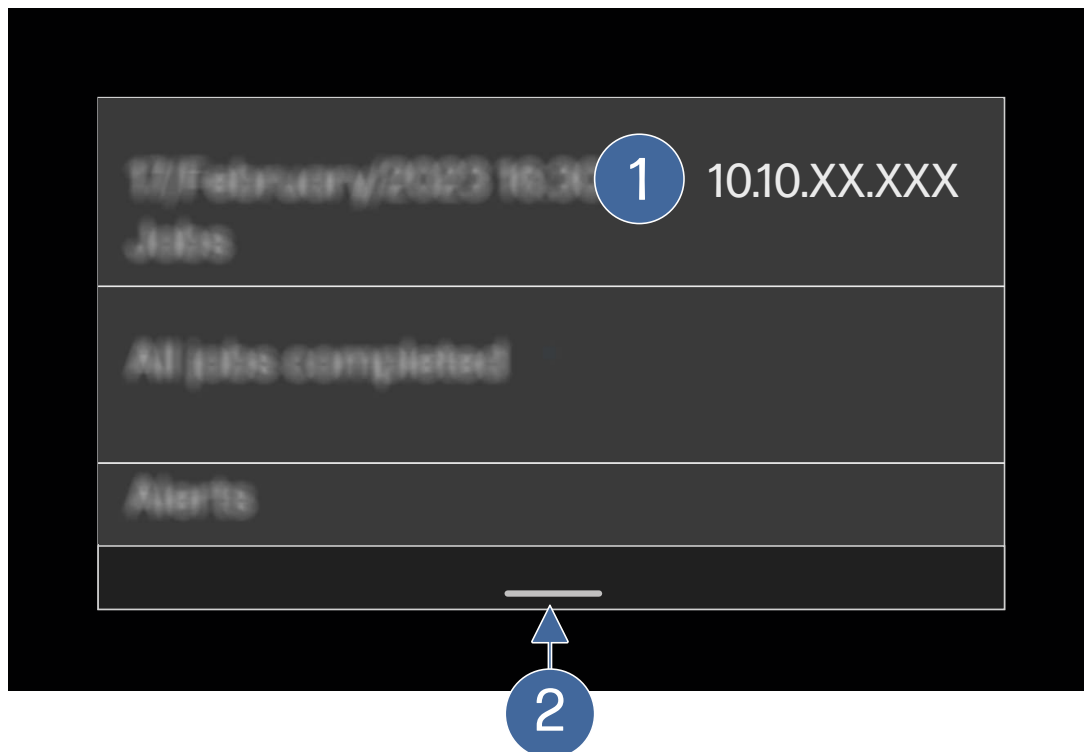
次の手順に従ってプリンタの IP アドレスを取得し、EWS にアクセスします。

 **注記：**EWS にアクセスする前に、プリンタを IP ベースのネットワークに接続する必要があります。

1. プリンタの IP アドレスを取得します。
 - a. コントロール パネルのホーム画面で、画面上部にある白いバーをタッチします。(図 1)。



- b. 情報画面にプリンタのIPアドレスが表示されます(図1)。



- c. プリンタのホーム画面に戻るには、画面の下部にある白いバー(図2)をタッチします。


2. HP 内蔵 Web サーバー (EWS) を開きます。

- a. コンピュータで Web ブラウザを開き、IP アドレスをプリンタのコントロール パネルに表示されているとおりに正確にアドレスバーに入力します。

図 6-2 ブラウザのアドレスバーの IP アドレスの例



- b. コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。

 **注記：** 接続がプライベートまたはセキュアでないことを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、**[Advanced]** (詳細設定) オプションをクリックし、**[Continue...]** (続行...) リンクまたは **[Proceed...]** (次に進む...) リンクをクリックして Web サイトに移動します。


この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

EWS が開きます。


手順 3 : クイックセットの設定


次の手順に従って、内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してクイックセットを設定します。


クイックセットは、プリンタのコントロールパネルのホーム画面からアクセスできるオプションのショートカットジョブです。これらの機能は、頻繁に実行するジョブのスキャン設定を保存するのに便利です。

 **重要** : HP Smart Admin ポータルでプリンタ設定を制御している場合は、EWS のクイックセットは無効になります。代わりに、HP Smart Admin ポータルでショートカットを設定できます。

1. [EWS ホーム] ページの左側のナビゲーション ペインで **[クイックセット]** をクリックします。
2. **[Sign In]** (サインイン) 画面で、工場出荷時のデフォルトの PIN (プリンタ PIN) を入力します。

 **注記** : 工場出荷時のデフォルトの PIN が変更されている場合は、PIN テキスト ボックスにカスタム PIN を入力します。

3. [クイックセット] ページで、[追加] アイコン  をクリックします。
4. **[クイックセットタイプ]** ドロップダウン リストで **[ネットワーク フォルダ]** を選択し、**[次へ]** をクリックします。
5. **[Name]** (名前) セクションに情報を入力します。
 - a. コントロールパネルに表示するクイックセット名を **[Quick Set Name]** (クイックセット名) フィールドに入力します。
 - b. **[説明]** フィールドにクイックセットの簡単な説明を入力します。
 - c. **[Quick Set Start Option]** (クイックセット開始オプション) ドロップダウン リストからオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。
6. **[Network Folder Options]** (ネットワーク フォルダ オプション) セクションに、共有ネットワークフォルダの情報を入力します。
 - a. **[Network Folder Path]** (ネットワーク フォルダ パス) フィールドに、[66 ページの「手順1」](#) で作成した共有ネットワーク フォルダ パスを入力します。
 - b. **[Sign-In Method]** (サインイン方法) ドロップダウン リストから **[Use the following credentials]** (次の資格情報を使用する) を選択します。
 - c. **[Windows Domain]** (Windows ドメイン) フィールドは空白のままにします。


 **注記** : **[Windows Domain]** (Windows ドメイン) の情報はオプションで、ネットワーク フォルダ パスには必要ありません。

- d. コンピュータのユーザー名とパスワードを該当するフィールドに入力します。
- e. **[アクセスの確認]** をクリックして、サインイン資格情報が正しいことを確認します。
アクセス確認が正常に完了したことを示すメッセージが表示されます。
- f. **[セキュリティ PIN]** フィールドに 4~8 桁の PIN を入力します。

[セキュリティ PIN] は 4 桁または 8 桁の数字である必要があります。

HP では、不正ユーザーが、スキャンしたドキュメントをこのネットワーク フォルダに保存できないように、「セキュリティ PIN」を設定することをお勧めします。

- g. **[Confirm Security PIN]**(セキュリティ PIN の確認) フィールドに PIN をもう一度入力します。


 **注記** : この PIN 番号を書き留めておいてください。スキャンしたドキュメントをフォルダに保存するには、プリンタのコントロールパネルでこの **[セキュリティ PIN]** を入力する必要があります。

- h. **[次へ]** をクリックします。

7. **[オプション]** セクションで、スキャン データをネットワーク フォルダに保存する際のデフォルトとして設定するオプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。
8. **[Summary]**(サマリ) セクションの情報を確認し、**[次へ]** をクリックします。
9. **[Finish]**(完了) セクションの **[Saving Quick Set]**(クイック セットの保存) と **[Finish]**(完了) にチェックマークが表示されたら、**[OK]** をクリックします。

[スキャンして SharePoint に保存] のセットアップ

プリンタからファイルをスキャンし、SharePoint サイトに保存するために、内蔵 Web サーバ (EWS) で [スキャンして SharePoint に保存] 機能を設定する方法を説明します。

 **注記** : SharePoint 365 では、スキャンして SharePoint に保存はサポートされていません。


手順 1 : HP 内蔵 Web サーバ (EWS) にアクセス


プリンタの IP アドレスを確認し Web ブラウザに入力して、EWS にアクセスします。

内蔵 Web サーバにアクセスするには、プリンタを IP ベースのネットワークに接続する必要があります。

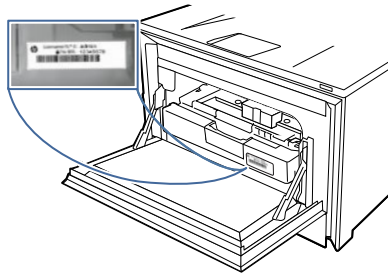
1. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[情報]** にタッチします。
2. **[接続]** にタッチして、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を表示します。
3. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

 **重要** : 内蔵 Web サーバ (EWS) メニューへのアクセスには、個人識別番号 (PIN) が必要です。このプリンタのデフォルトの PIN は、正面ドアの内側にあるステッカに貼られています。プロンプトが表示されたら、この PIN を使用してログインします。

デフォルトの PIN は、ユーザーまたは管理者が変更できます。



手順 2 : [スキャンして SharePoint に保存] のセットアップ


次の手順に従って、内蔵 Web サーバ (EWS) で [スキャンして SharePoint に保存] 機能をデフォルト設定するには以下の手順に従います。


1. [EWS ホーム] ページの左側のナビゲーション ペインで、[スキャン] をクリックして [スキャンして SharePoint に保存] をクリックします。
メッセージが表示されたら、PIN を入力します。
2. SharePoint にスキャンするときにデフォルト設定として割り当てるオプションを選択します。完了したら、[適用] をクリックして設定を保存します。


手順 3 : クイック セットの設定


次の手順に従って、内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してクイック セットを設定します。

クイック セットは、プリンタのコントロールパネルのホーム画面からアクセスできるオプションのショートカット ジョブです。これらの機能は、頻繁に実行するジョブのスキャン設定を保存するのに便利です。

 **重要 :** HP Smart Admin ポータルでプリンタ設定を制御している場合は、EWS のクイック セットは無効になります。代わりに、HP Smart Admin ポータルでショートカットを設定できます。

1. [EWS ホーム] ページの左側のナビゲーション ペインで [クイック セット] をクリックします。
2. [クイック セット] ページで、[追加] アイコン  をクリックします。
3. [クイック セット タイプ] ドロップダウン リストで、クイック セットに適したタイプを選択し、[次へ] をクリックします。
4. 画面の指示に従って、クイック セットに必要な設定を行います。

 **注記 :** 設定は、選択したクイック セット タイプによって異なります。

 **注記 :** クイック セット タイプで [ネットワーク フォルダ] を選択すると、ネットワーク フォルダへのパスとサインイン資格情報の入力を求めるプロンプトが表示されます。サインイン資格情報が機能していることを確認するには、[アクセスの確認] ボタンをクリックします。

スキャン データをネットワーク フォルダに送信する機能を有効にするには、ネットワーク フォルダが共有フォルダとして設定されている必要があります。

USB フラッシュ ドライブへのスキャン

プリンタのコントロールパネルを使用して、USB フラッシュ ドライブに直接ファイルをスキャンします。

1. プリンタのインジケータに従って、スキャナ ガラスか文書フィーダに文書をセットします。
2. USB フラッシュ ドライブをプリンタの上側にある USB ポートに挿入します。
3. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で、[スキャン] アイコン、[スキャンして USB に保存] の順にタッチします。
4. スキャンしたファイルを保存する USB ドライブ上の場所を選択します。
5. [ファイル名] フィールドにタッチして、画面のキーパッドでファイル名を入力します。
6. [ファイル形式] ドロップダウン リストからファイルの種類を選択します。
7. スキャンをプレビューまたはスキャン オプションを変更する場合は、次の手順に従います。
 - スキャンをプレビューするには、[送信] ボタンの左側にある [プレビュー] アイコンにタッチします。
 - その他のスキャン オプションについては、[スキャンして USB に保存] ウィンドウの一番上にあるドロップダウン リストにタッチします。
8. [送信] にタッチし、文書をスキャンして USB ドライブに保存します。

スキャンして電子メールで送信

プリンタのコントロールパネルを使用して、電子メール アドレスまたは連絡先リストに直接ファイルをスキャンします。スキャンしたファイルは、電子メール メッセージの添付ファイルとしてアドレスに送信されます。

この機能を使用するには、プリンタをネットワークに接続し、HP 内蔵 Web サーバーを使用して、[スキャンして電子メールで送信] 機能を設定する必要があります。

1. プリンタのインジケータに従って、文書をスキャナ ガラスか文書フィーダにセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[スキャン] アイコン、[電子メール] の順にタッチします。
3. 要求された場合は、[サインイン] 画面にログイン情報を入力します。

これにより、ログイン情報に紐づく電子メール アドレスに [差出人] (または送信者) のアドレスが設定されます。
4. 電子メールの受信者 (1 人または複数) を入力します。
 - [宛先] フィールドにタッチし、キーパッドで電子メール アドレスを入力します。[完了] にタッチします。
 - [宛先] フィールドの右側にある [アドレス帳] アイコンにタッチして、アドレス帳の個人またはグループの連絡先を選択します。
 - a. 送信先の各個人またはグループの連絡先にタッチします。


- b. 完了したら、[追加] にタッチします。



 **注記** : [追加] ボタンに、追加する個人またはグループの数が表示されます。

5. 件名の行を追加するには、[件名] ボタンにタッチします。
6. スキャンしたファイルのファイル名を指定するには、[ファイル名] フィールドにタッチします。
7. ファイルの種類を選択するには、[ファイルの種類] ドロップダウン リストにタッチします。
8. スキャンをプレビューまたはスキャン オプションを変更する場合は、次の手順に従います。
 - スキャンをプレビューするには、[送信] ボタンの左側にある [プレビュー] アイコンにタッチします。
 - その他のスキャン オプションについては、[スキャンして電子メールで送信] ウィンドウの一番上にあるドロップダウン リストにタッチします。
9. [送信] にタッチし、文書をスキャンして電子メールで送信します。


スキャンしてネットワーク フォルダに保存

プリンタのコントロール パネルを使用して、文書をスキャンし、ネットワーク フォルダに保存します。

 **注記** : この機能を使用するには、プリンタがネットワークに接続されており、HP 内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信] 機能が設定されている必要があります。また、ネットワーク フォルダのクイック セットを設定する際には、作成したネットワーク フォルダ パスも必要です。

1. プリンタのインジケータに従って、文書をスキャナ ガラスか文書フィーダにセットします。
2. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[スキャン] アイコン、[スキャン データをネットワーク フォルダに送信] の順にタッチします。
3. [スキャン データをネットワーク フォルダに送信] 画面の [Destination] (保存先) フィールドで次のオプションのいずれかを選択します。
 - [ネットワーク フォルダの選択] : [Destination] (保存先) フォルダ パス用に作成したクイック セット フォルダ アイコン (共有ネットワーク フォルダ) にタッチします。
または
 - [アドレス帳] アイコン  : [アドレス帳] アイコン  にタッチして、アドレス帳からネットワーク パスを選択します。
4. [ファイル名] フィールドにタッチして、画面のキーパッドでファイル名を入力します。
5. それぞれのドロップダウン リストをタッチして、[原稿面] や [ファイル タイプ] などのその他のファイル オプションを設定します。


6. スキャンをプレビューするには、[送信] ボタンの左側にある [プレビュー] アイコンにタッチします。

 **注記**：プレビュー機能は、フラットベッド スキャナを使用している場合のみ使用できます。

7. [送信] にタッチして文書をスキャンし、選択したネットワークの場所に保存します。

スキャンして SharePoint に保存

プリンタのコントロールパネルを使用して文書をスキャンし、SharePoint サイトに直接保存します。

 **注記**：SharePoint 365 では、スキャンして SharePoint に保存はサポートされていません。

この機能を使用するには、プリンタがネットワークに接続され、HP 内蔵 Web サーバで1つ以上のスキャン機能が設定されている必要があります。

1. プリンタのインジケータに従って、文書をスキャナ ガラスか文書フィーダにセットします。
2. プリンタのコントロール パネルのホーム画面で、[スキャン] アイコン、[SharePoint] の順にタッチします。
3. リストされている SharePoint ドライブのデフォルトの場所をそのまま使用するか、変更 にタッチして新しい場所を選択します。
4. [ファイル名] フィールドにタッチして、画面のキーパッドでファイル名を入力します。
5. [ファイル形式] ドロップダウン リストからファイルの種類を選択します。
6. スキャンをプレビューまたはスキャン オプションを変更する場合は、次の手順に従います。
 - スキャンをプレビューするには、[送信] ボタンの左側にある [プレビュー] アイコンにタッチします。
 - その他のスキャン オプションについては、[スキャンして SharePoint に保存] ウィンドウの一番上にあるドロップダウン リストにタッチします。
7. [送信] にタッチし、文書をスキャンして SharePoint 上の場所に保存します。

スキャンしてコンピュータに送る方法


この機能を使用すると、内蔵 Web サーバを使用してスキャンを直接コンピュータに送れます。

スキャンしてコンピュータに送るには、内蔵 Web サーバにアクセスできるように、プリンタとコンピュータが IP ベースのネットワークに接続されている必要があります。

1. プリンタのインジケータに従って、文書をスキャナ ガラスか文書フィーダにセットします。
2. プリンタのコントロール パネルの [ホーム] 画面で [メニュー] アイコンにタッチして、[情報] にタッチします。
3. [接続] にタッチして、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を表示します。

4. コンピュータで Web ブラウザを開き、IP アドレスまたはホスト名をプリンタのコントロールパネルに表示されているとおり正確にアドレス行に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX>

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

5. 内蔵 Web サーバのホーム画面の左側のナビゲーションペインで、**[ジョブ]** をクリックします。プロンプトが表示されたら、EWS PIN 番号を入力します。
6. 左側のナビゲーションペインの **[ジョブ]** で、**[スキャンしてコンピュータに送る]** をクリックします。
7. スキャンの設定を調整して、**[スキャン開始]** をクリックします。スキャンしたファイルをコンピュータに保存するように求めるメッセージが表示されます。

HP Easy Scan ソフトウェアによるスキャン (macOS)

HP Easy Scan ソフトウェアを使用して、お使いのコンピュータ上のソフトウェアからスキャンを開始します。

1. プリンタのインジケータに従って、文書を文書フィーダかスキャナガラスにセットします。
2. コンピュータで、**[アプリケーション]** フォルダにある **[HP Easy Scan]** を開きます。
3. 画面上の指示に従い、文書をスキャンします。
4. すべてのページをスキャンしたら、**[ファイル]**、**[保存]** の順にクリックしてページをファイルに保存します。

補足的なスキャンタスク

一般的なスキャンタスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> にアクセスします。

たとえば、次のようなスキャンタスクの手順を参照できます。

- 一般的な写真またはドキュメントをスキャンする方法
- 編集可能なテキストとしてスキャンする方法 (OCR)
- 複数ページをスキャンして1つのファイルにする方法

7 ファックス

ファックス機能を設定して、プリンタを使用してファックスを送受信します。

詳細情報:

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP Smart でファックス機能を設定する方法

HP Smart ソフトウェアを使用して、プリンタの電話ベースのファックス機能を設定して使用できます。HP Smart アプリケーションでファックスを作成し、モバイル ファックス機能でファックス機に安全に送信することもできます。

HP Smart Admin ダッシュボードでのファックス機能の設定と使用については、hpsmart.com を参照してください。


ファックス用のプリンタの接続と設定

プリンタをファックスに接続する前に、プリンタを電話回線に接続し、ファックス設定を行います。

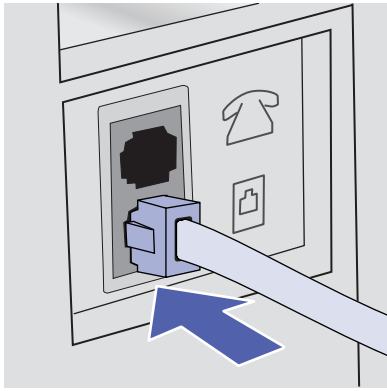
プリンタを電話回線に接続する

本プリンタはアナログファックス デバイスです。HP では、専用のアナログ回線でプリンタを使用することをお勧めします。

- 電話ケーブルをプリンタのファックス ポートと壁の電話ジャックに接続します。

 **注記:** 一部のプリンタでは、ファックス ポートは電話ポートの上にあります。プリンタ上のアイコンを参照してください。

 **注記:** 国/地域によっては、プリンタに付属する電話ケーブルにアダプタが必要な場合があります。




ファックス用のプリンタの設定

この情報を使用して、プリンタを電話回線に接続した後にファックス設定を行います。

はじめに、次のどちらかの方法で設定してください。

- [79 ページの「プリンタのコントロールパネルを使用した時刻、日付、ヘッダーの設定」](#)
- [80 ページの「HP 内蔵 Web サーバとプリンタのホームページ \(EWS\) を使用した時刻、日付、ヘッダーの設定」](#) (ソフトウェアがインストールされている場合)

 **注記：**米国とその他多くの国/地域では、時刻、日付、その他のファックスヘッダ情報を設定することが法的な要件になっています。

プリンタのコントロールパネルを使用した時刻、日付、ヘッダーの設定

プリンタのコントロールパネルを使用してファックスの設定を変更します (ファックス設定ウィザードを使用した初回設定の後)。


1. プリンタのコントロールパネルで、**[メニュー]**アイコンにタッチします。
2. **[設定]**にタッチします。
3. **[一般]**にタッチして、**[日付と時刻]**にタッチします。
4. デフォルトでは、日付と時刻は自動的に設定されています。手動で設定するには、**[自動設定]**を選択してこのオプションをオフにします。
5. 日付を設定するには、スクロールして日付を選択して月、日、年を設定します。
6. 時刻を設定するには、時刻を選択して時刻、分、午前または午後を設定します。
7. メニューリストに戻り、**[ファックス]**アイコンにタッチします。**[ファックス設定]**画面が表示されたら、**[続行]**にタッチしてセットアップを開始します。
8. **[国/地域]**フィールドにタッチして、使用可能できるオプションから国/地域を正しく選択します。
9. **[ファックスヘッダー名]**フィールドにタッチして、キーパッドで会社名を入力します。**[OK]**ボタンにタッチします。
10. 画面の指示に従って、**[ファックス設定の完了]**画面が表示されたら、**[OK]**ボタンにタッチしてセットアップを終了します。

HP 内蔵 Web サーバとプリンタのホームページ (EWS) を使用した時刻、日付、ヘッダーの設定

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してファックス設定を構成します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[情報]** にタッチします。
 - b. **[接続]** にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。


2. 左側のナビゲーションペインで **[ファックス]** を選択して、**[ファックス設定]** を選択します。プロンプトが表示されたら、EWS PIN を入力します。
3. 国/地域、ファックスヘッダー情報、ファックス電話番号を入力し、**[適用]** をクリックします。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) とプリンタのホームページを使用してファックス連絡先を追加する方法

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) で、良く使用するファックス連絡先を追加します。プリンタのコントロールパネルのアドレス帳からアクセスできるようになります。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[情報]** にタッチします。
 - b. **[接続]** にタッチして、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの Enter キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX


 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。


2. 連絡先リストを設定するには、左側のナビゲーションペインで**[連絡先]**を選択します。プロンプトが表示されたら、EWS PIN 番号を入力します。
 - 連絡先は連絡先リストに1つずつ追加できます。連絡先をリストに追加するには、**[連絡先を追加]**または**[グループを追加]**アイコンをクリックします。
 - **[連絡先]** ページの一番上にある**[アドレス帳]**をクリックして、複数の連絡先リストを設定します。**[アドレス帳の管理]**でプラスアイコンをクリックして、さらにカスタムアドレス帳を追加します。

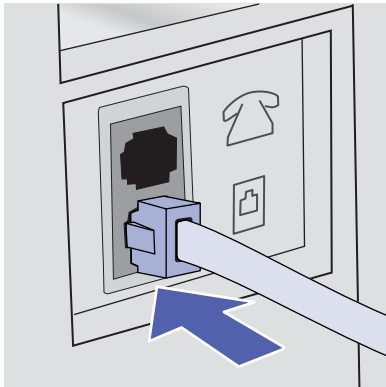
留守番電話機の設定

次の手順に従って、留守番電話機の付いた音声/ファックス共有回線にプリンタを設定します。


1. 電話ジャックに接続されているデバイスをすべて取り外します。
2. プリンタの背面にある電話回線出力ポートからプラグを取り外します。
3. 電話ケーブルをプリンタのファックスポートと壁の電話ジャックに接続します。


 **注記:** 国/地域によっては、プリンタに付属する電話ケーブルにアダプタが必要な場合があります。

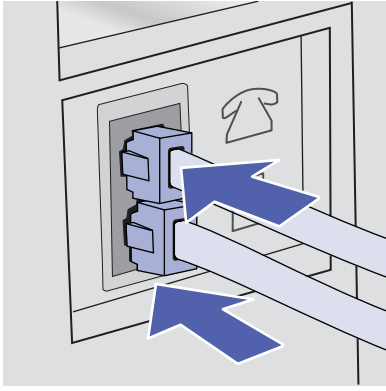
 **注記:** 一部のプリンタでは、ファックスポートは電話ポートの上にあります。プリンタ上のアイコンを参照してください。



4. 留守番電話機のケーブルを、プリンタの背面にある電話回線出力ポートに接続します。

 **注記:** 留守番電話機は、プリンタに直接接続します。そうしないと、留守番電話機が送信側ファックスの送信トーンを録音してしまい、プリンタがファックスを受信しない可能性があります。

 **注記:** 留守番電話機に電話機が内蔵されていない場合は、留守番電話機の OUT ポートに電話機を接続すると便利です。



5. プリンタで応答するまでの呼び出し回数を設定します。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンをタッチし、[設定]をタッチします。
 - b. [ファックス設定]にタッチして、次に[ファックス受信]にタッチします。
 - c. [応答するまでの呼び出し回数]を選択して、呼び出し回数を選択します。
 - d. 終了したら、戻るボタンにタッチして前のメニューに戻るか、[ホーム]ボタンにタッチしてホーム画面に戻ります。

HP Universal Fax Driver の Windows へのインストール(オプション)

HP Universal Fax Driver を使用すると、プリンタを使用してコンピュータから電子文書をファックスすることができます。

HP ファックスソフトウェアを使用するには、次の条件が必要です。

- プリンタがコンピュータ、またはコンピュータが接続されているネットワークに直接接続されている
- プリンタのソフトウェアがコンピュータにインストールされている
- コンピュータのオペレーティングシステムがプリンタでサポートされている

HP Universal Fax Driver は、このプリンタのソフトウェアのフルインストールの一部としてインストールされます。

ファックスの送信


プリンタまたはサードパーティソフトウェアプログラムからファックスを送信します。短縮ダイヤルエントリおよびグループダイヤルエントリを使用してファックスを送信する方法を説明します。

プリンターのコントロールパネルからファックスを送信する


プリンターのコントロールパネルからファックスを送信するには、次の手順に従います。

1. ドキュメントをセットします。
 - 原稿をスキャナガラスにセットする場合は、下向きにしてスキャナガラスの左後方隅に置きます。


- 複数のページをドキュメントフィーダにセットする場合は、ページを上向きにセットしてから、用紙ガイドを調節して、用紙に軽く触れるようにします。

 **注記：** 文書が文書フィーダとスキャナ ガラスの両方にセットされている場合は、文書フィーダにセットされた文書が送信されます。スキャナ ガラスにセットされた文書は送信されません。

2. プリンターのコントロールパネルで、**[ファックス]** アイコンをタッチします。
3. ファックス番号を入力するため、次のいずれかの手順を実行します。
 - **[ファックス番号を入力]** フィールドをタッチし、キーパッドを使用してファックス番号を入力します。複数のファックス番号に送信するには、ファックス番号を入力する都度 **[一時停止]** ボタンをタッチします。すべてのファックス番号を入力したら、**[完了]** ボタンをタッチします。
 - **[ファックス番号を入力]** フィールドの横にある **[アドレス帳]** アイコンをタッチして、アドレス帳を開きます。
ファックスの各送信先をタッチし、完了したら **[追加]** をタッチします。

 **注記：** **[追加]** ボタンに、追加する送信先の数が表示されます。

4. ファックス番号が正しいことを確認し、**[確認]** をタッチします。
5. **[送信]** をタッチしてファックスを送信します。


 **注記：** ファックスをスキャナ ガラスから送信していて、そのドキュメントのページが複数にわたる場合は、コントロールパネルのプロンプトに従って、続きのページを確認しセットしてください。

ソフトウェアからファックスを送信する (Windows)

Windows で HP Universal Fax Driver を使用して、ドキュメントをファックス送信します。このオプションは、HP Universal Fax Driver がプリンター ソフトウェアのインストール プロセスの一部としてインストールされている場合にのみ使用できます。

ファックスの送信手順は、仕様によって異なります。ここでは最も一般的な手順について説明します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンターのリストから **[HP Universal Fax Driver]** を選択し、**[印刷]** をクリックします。
[HP Fax Finder] ダイアログが開きます。
3. [HP Fax Finder] ダイアログで、使用する HP プリンターを選択します。
このダイアログには、最近使用したプリンターのリストからプリンターを選択するオプション、IP アドレスでプリンターを検索するオプション、ネットワーク プリンターを検索するオプション、またはローカル デバイスを選択するオプションがあります。
4. プリンターを選択したら、**[ファックス]** をクリックします。
[ファックスの送信] ダイアログが開きます。
5. **[宛先]** フィールドに、1 か所以上の受信者のファックス番号を入力し、**[追加]** をクリックします。

 **注記：** ファックス設定を調整するには、**[設定]** ボタンをクリックします。

6. ファックスを送信する準備ができたなら、**[ファックスの送信]**をクリックします。

Microsoft Word などのサードパーティ ソフトウェア プログラムからファックスを送信

Microsoft Word などのサードパーティ製のソフトウェアプログラムを使用してドキュメントを作成した場合は、そのソフトウェアからドキュメントを直接ファックス送信できます。

1. サードパーティ プログラムで文書を開きます。
2. **[ファイル]**メニューをクリックし、**[印刷]**をクリックします。
3. **[プリント ドライバ]**ドロップダウン リストからファックスのプリント ドライバを選択します。
ファックス ソフトウェアが開きます。
4. 1つまたは複数の送信先ファックス番号を入力します。
5. プリンタに読み込まれたページを含めます。このステップはオプションです。
6. **[今すぐ送信]**をクリックします。

補足的なファックス タスク

一般的なファックス タスクを実行するための Web 上の情報を確認します。

<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> にアクセスします。

たとえば、以下のようなファックス タスクの手順を参照できます。

- ファックス短縮ダイヤルの作成と管理
- ファックス請求書コードの設定
- ファックス印刷スケジュールの使用
- 着信ファックスのブロック
- ファックス アーカイブおよび転送

8 プリンタの管理

管理ツールを使用して、セキュリティと省エネ設定を設定し、プリンタのファームウェアの更新を管理します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

Use HP Smart アプリケーションの使用方法

HP Smart を使用してプリンタを HP アカウントとペアリングすると、追加のプリンタ ツールにアクセスして、プリンタにスキャンの送り先を追加できます。スキャンした項目は、クラウド内のさまざまな場所に保存することも、電子メールの添付ファイルとして共有することもできます。

- 個々の印刷アプリの詳細およびアカウントの作成については、[HP Smart](#) をご覧ください。
- HP Smart Admin ダッシュボードでさまざまな印刷およびスキャン タスクを実行する方法については、www.hp.com/go/HPSmart-admin-dashboard を参照してください。


HP 内蔵 Web サーバおよびプリンタ ホーム ページ (EWS) による高度な設定


プリンタのコントロール パネルでなくコンピュータから印刷機能を管理するには、HP 内蔵 Web サーバを使用します。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示および変更 (用紙タイプおよびサイズ)
- 内部ページの表示および印刷
- ネットワークの設定の表示および変更

HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。HP 内蔵 Web サーバは、IPX ベースの接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが利用可能になります。

 **注記：** プリンタのホームページ (EWS) は、プリンタを USB でコンピュータと接続している場合に、HP 内蔵 Web サーバとの接続に使用するソフトウェアです。プリンタをコンピュータにインストールした際、フルインストールを実行した場合にのみ使用できます。プリンタの接続方法によっては、一部の機能は利用できません。

 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。


HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を Web ブラウザから開く


EWS を使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータからプリンタを管理できます。

EWS にアクセスする前に、プリンタを IP ベースのネットワークに接続する必要があります。

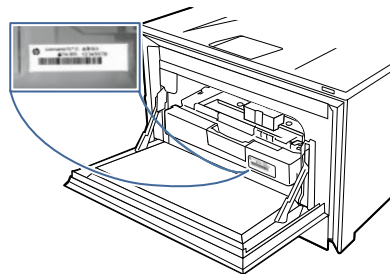
1. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[情報]** にタッチします。
2. **[接続]** にタッチして、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を表示します。
3. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが危険にさらされることはありません。

 **重要：** 内蔵 Web サーバ (EWS) メニューへのアクセスには、個人識別番号 (PIN) が必要です。このプリンタのデフォルトの PIN は、正面ドアの内側にあるステッカに貼られています。プロンプトが表示されたら、この PIN を使用してログインします。

デフォルトの PIN は、ユーザーまたは管理者が変更できます。



内蔵 Web サーバ メニュー

EWS で利用可能なタブと機能のリストについては、以下の表を参照してください。

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバ メニュー

ページ	説明
<p>[ホーム] ページ</p> <p>サプライ品とトレイのステータス情報が表示されます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • [カートリッジ] カートリッジとカートリッジの推定インクレベルのステータスを表示します。 • [用紙] : 各トレイの用紙トレイのレベルと用紙の種類の設定が表示されます。
<p>[ジョブ]</p>	<ul style="list-style-type: none"> • [ジョブキュー] : 進行中の現在の印刷ジョブと過去のジョブの履歴が表示されます。 • [ジョブ管理] : 保存ジョブの設定を制御します。保存ジョブとは、プリンタに保存され、印刷に使用できる文書です。この機能を使用するには、プリンタの正面ポートにフラッシュストレージデバイスを挿入します。 • [コピー]、[電子メール]、[ネットワーク フォルダ]、[SharePoint]、[USB ドライブ]、[スキャンしてコンピュータに送る] ページ: これらのページで、スキャンジョブタイプごとのデフォルトのジョブオプションを設定します。
<p>[クイックセット]</p>	<p>クイックセットは、個々のオプションを手動で設定しなくてもジョブを開始できるオプションの事前に設定されたセットです。このページで、コピー、電子メール、ネットワーク フォルダ、USB ドライブ、SharePoint ジョブのクイックセットを設定します。</p>
<p>[連絡先]</p>	<p>このページでは、電子メールジョブとファックスジョブで使用するために保存されている連絡先またはアドレス帳を追加できます。[アドレス帳] タブでは、ネットワーク連絡先へのアクセスに使用する LDAP サーバを設定できます。</p>
<p>[サプライ品]</p>	<p>プリンタのすべてのサプライ品のステータスが表示され、サプライ品の設定にアクセスします。</p>
<p>[用紙]</p>	<p>[給紙方法] ウィンドウで、プリンタの用紙トレイの用紙の種類の設定を表示または変更します。</p>
<p>[印刷品質]</p>	<ul style="list-style-type: none"> • [ツール] : [印刷品質診断レポート] を印刷して、印刷品質の問題を解決する方法を確認します。 • [校正] : このプリンタで印刷品質の校正を実行する頻度を設定します。 • [最適化] : 印刷品質の向上に役立つ設定を表示または変更します。 • [用紙の種類を調整] : このページの設定では、各用紙の種類印刷モード設定を調整できます。これは、HP テクニカル サポートの監督下で行う必要があります。
<p>[ファックス]</p>	<ul style="list-style-type: none"> • [ファックスセットアップ] : このページでは、ファックス番号やヘッダーなど、プリンタの基本的なファックス設定項目を設定できます。 • [ファックス設定] : このページでは、デフォルトのファックス送受信設定を設定できます。 • [ファックスのアーカイブと転送] : このページでは、受信ファックスをアーカイブするか転送するかを選択します。

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバメニュー (続き)

ページ	説明
[プリンタ管理]	<ul style="list-style-type: none"> • [プリンタの概要]: ファームウェアのバージョンを含め、このプリンタに関する基本的な技術情報がすべて表示されます。 • [ファームウェア アップデート]: ファームウェアのバージョンが利用可能な最新バージョンかどうかを確認します。アップデートすることもできます。 • [日付と時刻]: プリンタのタイムゾーンと日付と時刻の形式を設定できます。 • [国/地域]: プリンタの国/地域とデフォルトの言語を表示または変更できます。 • [設定を表示]: 重要度の低いエラーが発生したときにプリンタが実行するアクションを表示または変更します。 • [デフォルト設定に戻す]: ネットワーク設定やすべてのプリンタ設定をデフォルトに戻すことができます。 • [電子メール サーバ]: このページでは、スキャンした文書を電子メールで送信するための送信電子メールサーバを設定できます。 • [レポートとページ]: 1つ以上のレポートを選択して[印刷] ボタンを選択して、印刷できます。 • [イベント ログ]: すべてのプリンタ エラーが記録されたログを表示または印刷できます。
[接続印刷]	<p>このプリンタを HP アカウントとペアリングするには、[プリンタのペアリング] ページを使用します。プリンタを HP アカウントにペアリングすると、HP クラウドソリューションにアクセスできます。</p>
[ネットワーク]	<p>(ネットワークに接続されたプリンタのみ)</p> <p>コンピュータからプリンタのネットワーク設定を変更できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ネットワークの概要]: このプリンタで現在使用されているネットワーク プロトコルに関する情報が表示されます。 • [ネットワーク設定]: SNMP 設定や IP 設定など、さまざまなネットワーク設定にアクセスできます。 • [ネットワーク セキュリティ]: ファイアウォール、セキュア通信、通知エージェントの設定を表示または変更できます。 • [プロキシ設定]: ネットワークに必要なプロキシ設定が行えます。 • [プライマリ Ethernet]: プリンタの Ethernet 設定を表示または変更できます。 • [Wi-Fi]: プリンタの Wi-Fi 設定を表示または変更できます。 • [詳細設定]: 印刷環境に必要なネットワークの詳細設定項目を設定できます。 • [Bluetooth 低エネルギー]: Bluetooth 低エネルギーは、プリンタとその他のデバイスの間を接続する超低消費電力の Wi-Fi テクノロジーです。このページでオン/オフを切り替えることができます。 • [Wi-Fi Direct]: Wi-Fi Direct を使用すると、既存のワイヤレス ネットワークに接続しなくても、Wi-Fi 対応コンピュータまたはモバイル デバイスから直接印刷できます。このページで、その機能を有効にして設定することができます。

表 8-1 HP 内蔵 Web サーバメニュー (続き)

ページ	説明
[セキュリティ]	<ul style="list-style-type: none"> • [一般セキュリティ]: EWS とプリンタのタイムアウト値を表示または変更できます。 • [アクセス制御]: EWS の管理者パスワードの追加、LDAP および Windows 認証などのアクセス制御が行えます。 • [証明書の管理]: このプリンタに必要なセキュリティ証明書を作成またはインストールします。 • [保存データの保護]: プリンタから保存されているデータを安全に消去する方法を提供します。

IP ネットワークの設定

IP ネットワークの設定について、以下の情報を確認します。

プリンタ共有の免責条項

HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。


Microsoft の Web サイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更


HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[情報]** にタッチします。
 - b. **[接続]** にタッチして、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記** : Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが危険にさらされることはありません。

2. EWS ホーム ページの左側のナビゲーションペインで **[ネットワーク]** をクリックし、**[ネットワーク設定]** を選択してネットワーク情報を表示します。必要に応じて設定を変更します。


 **注記** : プロンプトが表示されたら、EWS PIN 番号を入力します。

ネットワーク上でのプリンタ名の変更

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してネットワーク上のプリンタ名を変更し、プリンタを一意に識別することができます。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの [ホーム] 画面で **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[情報]** にタッチします。
 - b. **[接続]** にタッチして、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

2. EWS のホーム ページの左側のナビゲーションペインで **[ネットワーク]** をクリックします。
3. **[ネットワーク]** で **[ネットワーク設定]** をクリックします。
4. **[ネットワーク設定]** ページで **[識別]** をクリックします。
5. **[ホスト名]** テキスト フィールドに、このプリンタを一意に識別する名前を入力し、**[適用]** をクリックして変更を保存します。


コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定


コントロールパネルのメニューを使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを手動で設定します。


1. プリンタのコントロールパネルで **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[設定]** を選択します。
2. **[ネットワーク]** にタッチして、ネットワーク設定リストを開きます。
3. 以下のメニューを開きます。
 - **[イーサネット]**
 - **[IPv6]**
4. **[手動アドレス]** の横のボタンにタッチして、設定を有効にします。
5. アドレスを設定するには、**[手動アドレス]** テキスト フィールドにタッチします。
6. キーパッドを使用してアドレスを入力し、**[OK]** ボタンをタッチします。
7. **[適用]** をタッチします。

リンク速度と二重通信設定

プリントサーバのリンク速度と通信モードはネットワークハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワークデバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記:** この情報は、Ethernet (有線) ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

 **注記:** プリンタの設定は、ネットワークデバイス (ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ) の設定と一致している必要があります。

 **注記:** 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルで **[メニュー]** アイコンにタッチして、**[設定]** を選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **[ネットワーク]**
 - b. **[イーサネット]**
 - c. **[リンク速度]**
3. 以下のオプションから1つ選択してください。

表 8-2 リンク速度の設定

設定	説明
[10 Mb ハーフ]	10Mbps、ハーフ二重
[10 Mb フル]	10Mbps、フル二重
[100 Mb ハーフ]	100Mbps、ハーフ二重
[100 Mb フル]	100Mbps、フル二重
[1000 Mb フル]	1000Mbps、フル二重
[自動]	使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。

プリンタのセキュリティ機能

プリンタのセキュリティ機能について、次の情報を確認します。

はじめに


プリンタには、構成設定やセキュア データにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェアコンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

内蔵 Web サーバでのシステム パスワードの割り当てまたは変更


プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタのコントロールパネルの[ホーム]画面で[メニュー]アイコンにタッチして、[情報]にタッチします。
 - b. [接続]にタッチして、プリンタのIPアドレスまたはホスト名を表示します。
 - c. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じIPアドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードのEnterキーを押します。EWSが開きます。


 https://10.10.XX.XXX

 **注記：** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するための詳細オプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが危険にさらされることはありません。

2. 左側のナビゲーションペインで、[セキュリティ]をクリックしてオプションを展開し、[アクセス制御]をクリックします。


 **注記：** プロンプトが表示されたら、EWS PIN 番号を入力します。

3. 新しいパスワードが割り当てられている場合は、最新のパスワードを[新しいパスワード]フィールドに入力します。
4. [パスワードの確認]フィールドにパスワードを再入力し、[適用]をクリックします。

 **注記：** パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。

省エネ設定

プリンタで使用できる省エネルギー設定について説明します。

 **注記：** これらの設定の時間を長く設定したり、これらの機能をオフにしたりすると、消費電力が増加します。

スリープモードの設定


コントロールパネルのメニューを使用して、プリンタがスリープモードに入るまでのアイドル時間を指定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンをタッチし、[設定]をタッチします。
2. スクロールして次のメニューを開きます。
 - a. [全般]
 - b. [エネルギー]
 - c. [スリープ]
3. オプションをタッチして、プリンタがスリープモードに入るまでのアイドル時間を指定します。

4. 終了したら、戻る矢印ボタンにタッチして[一般]設定画面に戻るか、[ホーム]ボタンにタッチしてホーム画面に戻ります。

シャットダウンモードの設定

コントロールパネルのメニューを使用して、プリンタがシャットダウンするまでのアイドル時間を指定します。

 **注記:** プリンタのシャットダウン後、電力消費は1ワット以下になります。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンをタッチし、[設定]をタッチします。
2. スクロールして次のメニューを開きます。
 - a. [全般]
 - b. [エネルギー]
 - c. [シャットダウン-シャットダウンまでの非アクティブ時間の調整]
3. オプションをタッチして、プリンタをシャットダウンするまでのアイドル時間を指定します。
4. 終了したら、戻る矢印ボタンにタッチして[一般]設定画面に戻るか、[ホーム]ボタンにタッチしてホーム画面に戻ります。

シャットダウンの無効化の設定

コントロールパネルのメニューを使用して、アイドル状態が一定の時間継続するとプリンタがシャットダウンする設定を無効にします。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンをタッチし、[設定]をタッチします。
2. スクロールして次のメニューを開きます。
 - a. [全般]
 - b. [エネルギー]
 - c. [シャットダウンの無効化]
3. 次のいずれかのオプションをタッチします。
 - [ポートがアクティブな場合]: すべてのポートがアイドル状態になるまでプリンタはシャットダウンしません。アクティブなネットワークリンクまたはファックス接続があると、プリンタのシャットダウンが抑止されます。
 - [無効にしない]: [シャットダウンモード]設定で指定された時間アイドル状態が続くと、プリンタはシャットダウンされます。

 **注記:** デフォルト設定は、[ポートがアクティブな場合]です。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例: プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフト

ウェア1つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

ダイナミックセキュリティ対応プリンタ

このプリンタでは、新規/再利用の HP 製チップを搭載したカートリッジのみが利用可能になる予定です。再利用の HP 製チップにより、再利用/再生/再充填のカートリッジが利用可能になります。

このプリンタでは、ダイナミックセキュリティ対策により、HP 製以外のチップを搭載したカートリッジはブロックされます。ダイナミックセキュリティ対策の有効性は、インターネット経由で提供される定期的なファームウェアアップデートによって維持し、以前は使用できたカートリッジもブロックされるようになります。

アップデートは、プリンタの機能を改善、強化、または拡張し、セキュリティ上の脅威に対して保護機能を実装し、その他の目的にも対応していますが、これらのアップデートにより、現在利用可能なカートリッジを含め、HP 製以外のチップを搭載したカートリッジがプリンタで使用できなくなる可能性もあります。Instant Ink など、特定の HP プログラムに登録していない場合、または自動オンラインファームウェアアップデートが必要なその他のサービスを使用していない場合、ほとんどの HP 製プリンタは、自動的にアップデートを受信するように設定したり、アップデートするかどうかを選択できる通知を表示するように設定したりできます。ダイナミックセキュリティ、およびオンラインファームウェアアップデートの設定方法についての詳細は、www.hp.com/learn/ds にアクセスしてください。

ファームウェアのアップデート


HP では、プリンタファームウェアの機能を定期的に更新しています。最新機能を利用できるようにするために、プリンタのファームウェアを定期的にアップデートすることを推奨します。

本プリンタでは、2種類のファームウェアアップデート方法がサポートされています。以下のいずれかの方法でプリンタのファームウェアをアップデートしてください。

方法1: コントロールパネルを使用してファームウェアを更新する


次の手順に従って、プリンターのコントロールパネルを使用してファームウェアを更新する(プリンターがネットワークに接続されている場合のみ)か、プリンターの設定で今後のファームウェア更新プログラムが自動的にインストールされるようにするか、あるいはこの両方を行います。プリンターがUSB接続されている場合は、方法2にスキップします。

1. プリンターが有線(Ethernet)ネットワークまたは無線ネットワークに接続されていてインターネット接続がアクティブになっていることを確実にします。

 **注記:** プリンターのファームウェアをネットワーク接続経由で更新するには、インターネットに接続している必要があります。


2. プリンターのコントロールパネルの[ホーム]画面で、[メニュー]アイコンにタッチし、[ツール]にタッチします。
3. [メンテナンス]までスクロールしてタッチします。
4. [ファームウェア]までスクロールしてタッチします。

5. **[確認]** をタッチして、更新プログラムを確認します。

 **注記**：更新プログラムがないかどうかプリンターで自動的に確認され、新しいバージョンが検出されると、更新プロセスが自動的に開始します。

6. プリンターの設定で、更新プログラムが利用可能になったら自動的にファームウェアを更新するようにします。

- a. プリンターのコントロールパネルの[ホーム]画面で、**[メニュー]**アイコンをタッチし、**[設定]**をタッチします。
- b. **[プリンター更新プログラム]**までスクロールしてタッチし、**[更新を許可]**をタッチします。


 **注記**：プリンターの更新設定にアクセスして変更するにはデバイス管理者としてログインするよう求められる場合があります。


ファームウェアを更新することによるメリットに関する情報を示すメッセージが表示されます。

- c. そのメッセージの一番下までスクロールし、次のいずれかのオプションをタッチします。
 - **[自動更新(推奨)]**：このオプションを選択すると、プリンターで自動的に新しいファームウェア更新プログラムを確認してインストールします。
 - **[通知]**：このオプションを選択すると、プリンターで自動的に新しいファームウェア更新プログラムを確認します。新しい更新プログラムが利用できる場合は、コントロールパネルに通知が表示され、更新プログラムをインストールするかどうかをユーザーが選択できます。
 - **[チェックしない]**：このオプションを選択すると、プリンターでファームウェア更新プログラムを確認しません。

方法3：ファームウェアアップデートユーティリティを使用してファームウェアをアップデートする

以下の手順で、HP プリンター アップデート ユーティリティを手動でダウンロードし、インストールします。

 **注記**：プリンターがUSBケーブルでコンピュータに接続されている場合は、この方法でファームウェアをアップデートする必要があります。また、ネットワークに接続されているプリンターもこの方法でアップデートできます。

 **注記**：この方法を使用するには、プリントドライバがインストールされている必要があります。

1. support.hp.com にアクセスし、**[ソフトウェアとドライバ]**、**[プリンター]**の順にクリックします。
2. テキストフィールドに、プリンター名を入力し、**[送信]**をクリックしてから、検索結果の一覧からお使いのプリンターモデルをクリックします。
3. **[ファームウェア]**セクションで**[ファームウェア アップデート]**ファイルを見つけます。
4. **[ダウンロード]**をクリックし、**[ファイル名を指定して実行]**をクリックします。
5. HP プリンターアップデートユーティリティが起動したら、アップデートしたいプリンターを選択し、**[アップデート]**をクリックします。
6. 画面の指示に従ってインストールを完了し、**[終了]**ボタンをクリックしてユーティリティを終了します。

9 問題の解決

プリンタの問題をトラブルシューティングします。ヘルプおよびテクニカル サポートの追加リソースを確認します。

以下の情報は、発行時点で正確なものです。最新の詳細は、<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303> を参照してください。

詳細情報:

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

カスタマーサポート

お使いの HP プリンタのサポート連絡先オプションを確認します。

表 9-1 HP サポート オプション

サポートオプション	連絡先情報
国/地域の電話サポートを受ける プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは support.hp.com をご覧ください。
24時間インターネット サポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303
その他の HP サービスまたは保守契約の注文	www.hp.com/go/carepack
プリンタの登録	www.register.hp.com

コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。

ヘルプシステムを開くには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**[メニュー]** アイコンにタッチします。
2. スクロールして **[ヘルプ]** にタッチします。

出荷時のデフォルト設定の復元

このオプションを選択すると、プリンタとネットワークの全設定が出荷時のデフォルト値に戻されます。この機能を選択しても、ページ数やトレイサイズはリセットされません。

本プリンタを工場出荷時のデフォルト設定に戻すには、以下の手順に従います。

△ 注意：この選択では、すべての設定が工場出荷時のデフォルト値に戻されますが、メモリに格納されているページも削除されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンをタッチし、[設定]をタッチします。
2. スクロールして次のメニューを開きます。
 - a. [メンテナンス]
 - b. [設定を復元]
3. [すべて出荷時のデフォルトに戻す]にタッチします。

[プリンタ設定を復元中]というメッセージが画面に表示され、プリンタが自動的に再起動します。

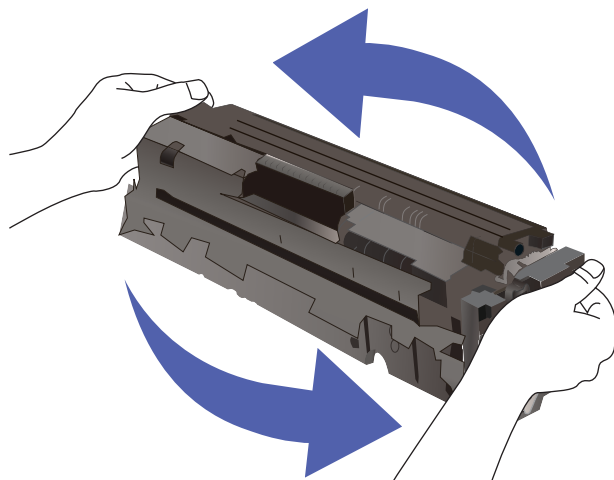
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

コントロールパネルに表示されるカートリッジに関するメッセージとその対処法を理解します。

[カートリッジ残量わずか]：トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジの端を持って前後にゆっくりと振ります。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

[カートリッジ残量が非常にわずか]：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。トナーの寿命を延ばすために、カートリッジを前後に軽く振ってください。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。



このサプライ品に関する HP のプレミアム プロテクション保証が終了したことを示すメッセージが、サプライ品ステータス ページまたは EWS に表示された場合、HP のプレミアム プロテクション保証は期限切れです。

「非常にわずか」の設定の変更


サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

コントロールパネルで「残量ごくわずか」の設定を変更する

カートリッジ残量が非常に少なくなったことをプリンタから通知する方法を決定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で **[メニュー]** アイコンをタッチし、**[設定]** をタッチします。
2. 次のメニューまでスクロールしてタッチします。
 - a. **[サプライ品]**
 - b. **[残量が非常にわずかの時の動作]**
 - c. **[黒カートリッジ]** または **[カラーカートリッジ]**
3. 以下のオプションから1つ選択してください。
 - トナーカートリッジを交換するまでの間印刷を停止するようにプリンタを設定するには、**[停止]** オプションを選択します。
 - 印刷を停止して、トナーカートリッジの交換を指示するようにプリンタを設定するには、**[プロンプトを表示して続行]** オプションを選択します。表示されるメッセージに確認応答すると、印刷を続行できます。
 - トナーカートリッジの残量が非常にわずかであるという警報が表示されても、印刷を続けるようにプリンタを設定するには、**[継続]** オプションを選択します。

- (カラーカートリッジの場合)トナーカートリッジの残量が非常にわずかであるという警報が表示されても、黒のみを使用して印刷を続けるようにプリンタを設定するには、**[黒プリントカートリッジのみ]**オプションを使用します。

 **注記:** [下限値] オプションでは、非常に少ないと判断するインクレベルを定義できます。

ファックス機能付きのプリンタの場合

プリンタが**[停止]**または**[プロンプト]**オプションに設定されている場合は、プリンタが印刷を再開しても、一部のファックスが印刷されなくなるおそれがあります。この問題は、プリンタが、待機中にメモリに保持できる容量より多くのファックスを受信した場合に発生する可能性があります。

トナーカートリッジに対して**[継続]**オプションを選択した場合は、「非常にわずか」のしきい値を超えても、中断することなくファックスを印刷できますが、印刷品質は劣化する可能性があります。

注文

部品、サブライ品、アクセサリは、次のいずれかのチャネルから注文します。

表 9-2 オプションの注文

オプションの注文	注文情報
サブライ品や用紙を注文する	www.hp.com
HP 純正の部品やアクセサリを注文する	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由で注文する	HP の正規サービス代理店にお問い合わせください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサブライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

プリンタが用紙を取り込まない、または給紙ミスしている場合に関する次の情報を確認します。


はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。

複数枚の用紙がピックアップされる

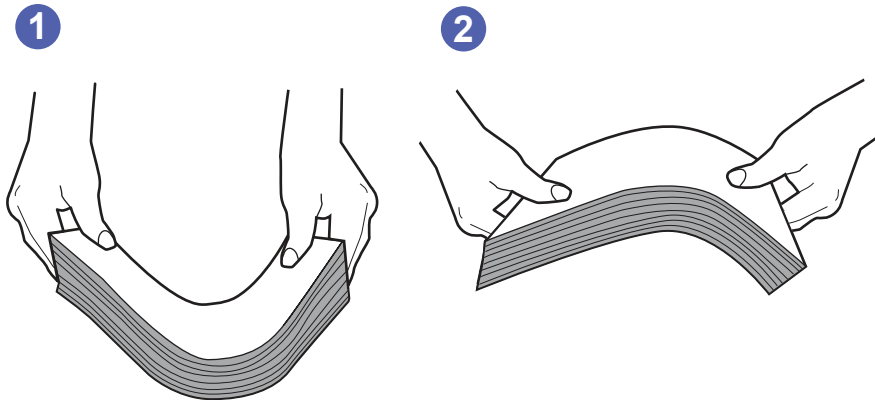
トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出してさばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙の束を振らないでください。用紙の束をトレイに戻します。

 **注記:** 用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持って U 字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きの U 字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理によ

り、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 9-1 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5～10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

下の図は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークの例です。ほとんどの HP プリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 9-2 用紙束の高さ制限マーク

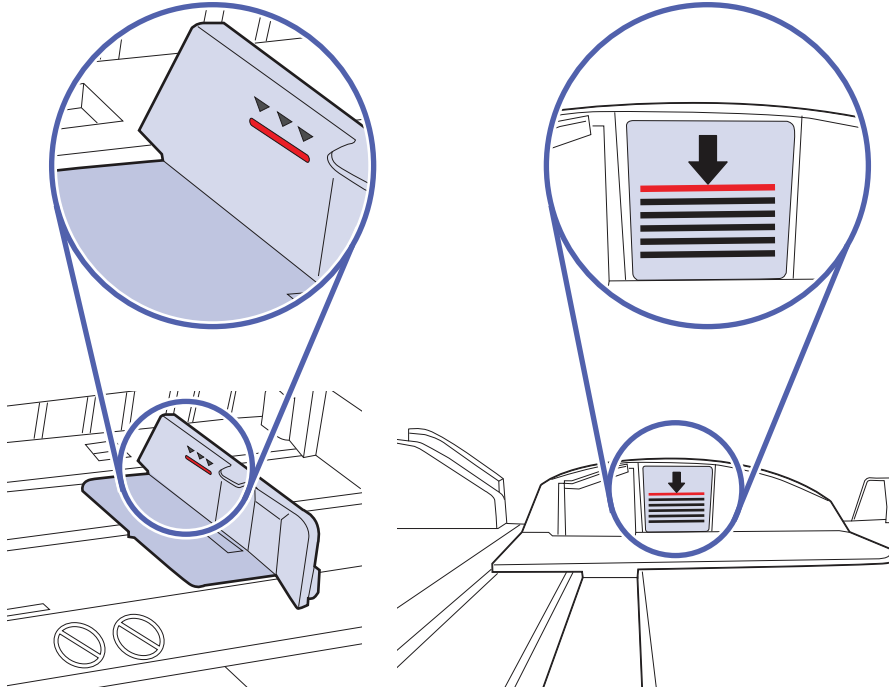
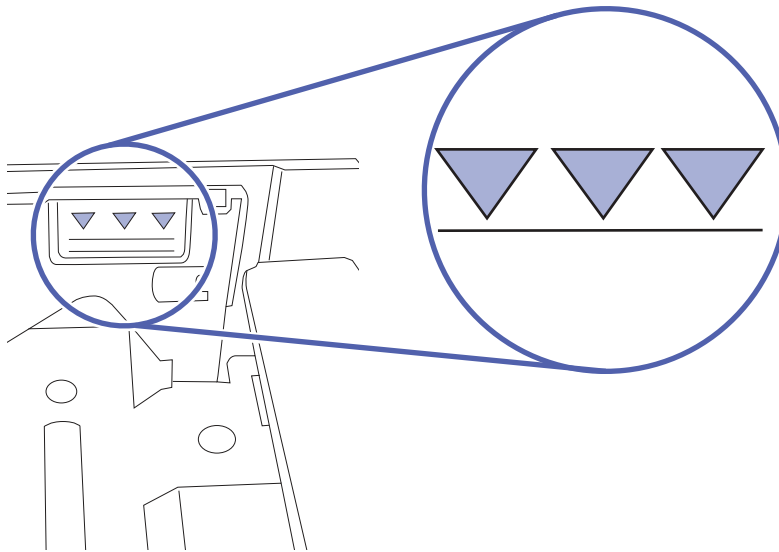


図 9-3 用紙束用のつまみ




6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。
7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

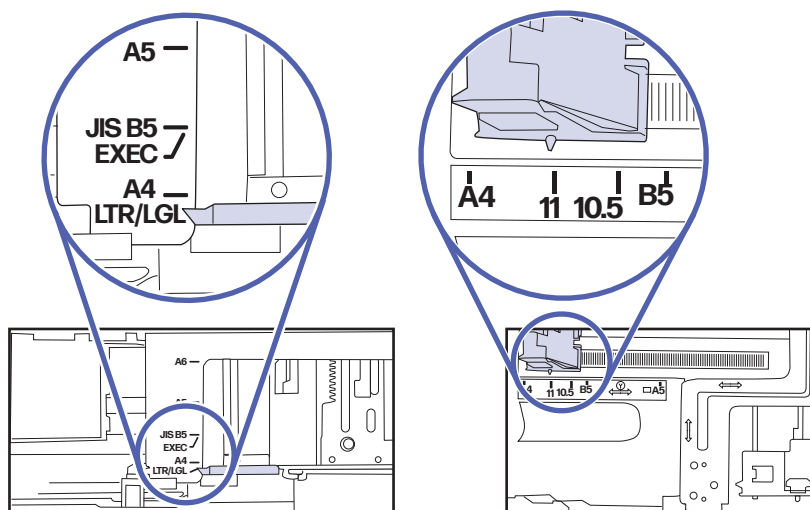
1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。

2. ジョブに適したサイズ of 用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。
4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、トレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどの HP プリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 9-4 サイズマークの例

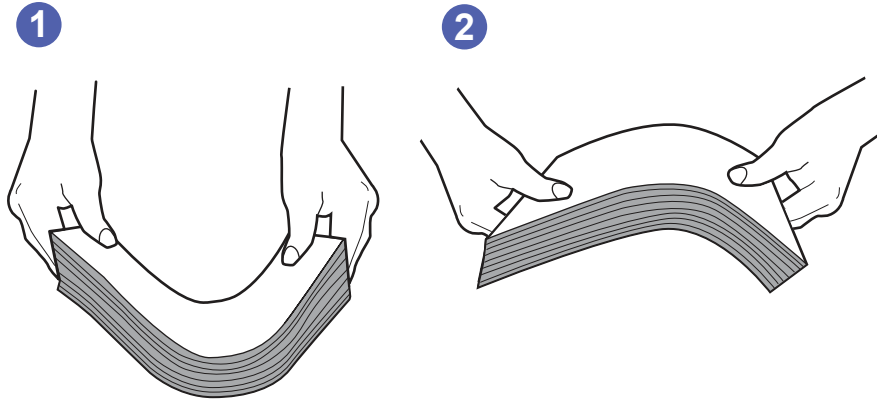


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5～10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持って U 字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きの U 字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

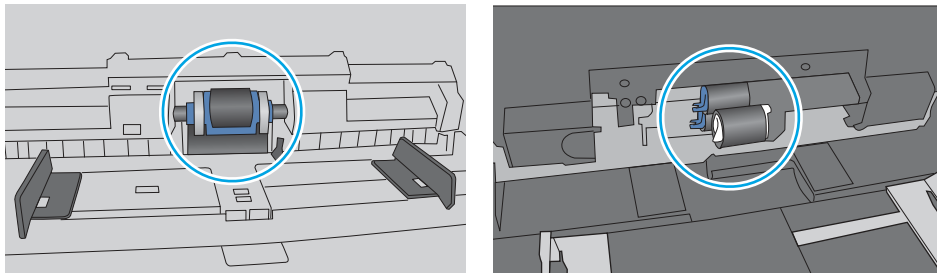
図 9-5 用紙束の曲げ方



6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
 7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。
- ⚠ **注意:** プリンタに直接水を吹き付けしないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 9-6 トレイ1または汎用トレイのローラーの場所



文書フィーダで紙詰まり、スキューが起こったり、複数枚の用紙がピックアップされる

文書フィーダで紙詰まりを起こしたり、ページが斜めになったり、一度に複数枚の用紙を取り込んだりする場合は、提案されている修正方法を試してください。

📖 **注記:** この情報は、MFP プリンタのみに適用されます。

- 原稿にステイプルまたはシールなどが付着している可能性があります。これらは取り外す必要があります。
- すべてのローラーが正しい場所にあり、文書フィーダ内のローラー アクセス カバーが閉じていることを確認します。
- 文書フィーダの上部カバーが閉じていることを確認します。

- ページが正しくセットされていない可能性があります。ページをまっすぐにそろえて、スタックが中央になるように用紙ガイドを調整します。
- 用紙ガイドを適切に機能させるには、用紙ガイドが用紙スタックの両側に接触している必要があります。用紙スタックをまっすぐにそろえて、用紙ガイドを用紙スタックに合わせます。
- 文書フィーダの給紙トレイまたは排紙ビンに最大枚数を超えるページが置かれている可能性があります。用紙スタックが給紙トレイのガイドの下に収まっていることを確認し、排紙ビンからページを取り除きます。
- 紙の断片、ステイプル、クリップ、またはその他のごみが用紙経路にないことを確認します。
- 文書フィーダ ローラーと仕分けパッドをクリーニングします。エアスプレー、またはぬるま湯で湿らせた繊維の残らない布を使用します。それでも給紙ミスが解決しない場合は、ローラーを交換します。

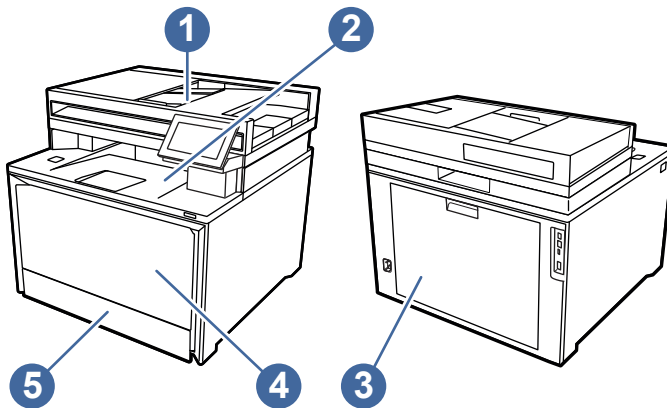
紙詰まりの解消

プリンタの用紙経路から紙詰まりを解消するには、このセクションの手順を実行します。

紙詰まりの発生場所

紙詰まりは、次の場所で発生する可能性があります。

図 9-7 紙詰まりの場所



番号	説明
1	文書フィーダ
2	排紙ビン
3	背面ドア / 両面印刷ユニット
4	トレイ 1
5	トレイ 2

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。

2. しわ、折り目、損傷がない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. 印刷またはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙に印刷する場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで[トレイ]メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

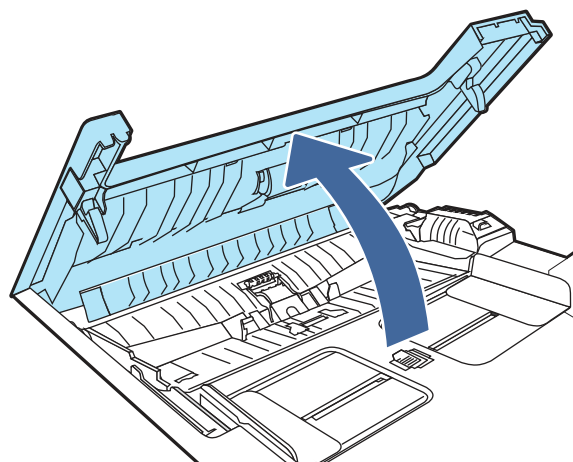
31.13.01 または 31.13.02 文書フィーダの紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、文書フィーダに関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。

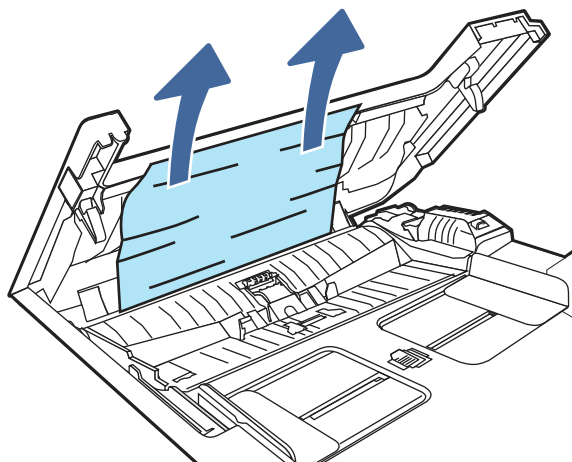
お客様に推奨される処置

紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

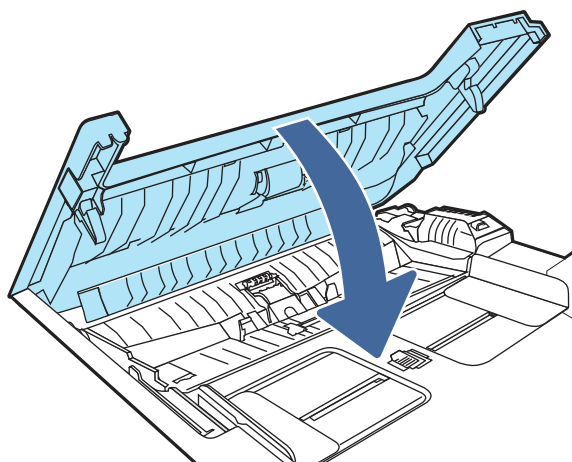
1. 文書フィーダのカバーを開けます。



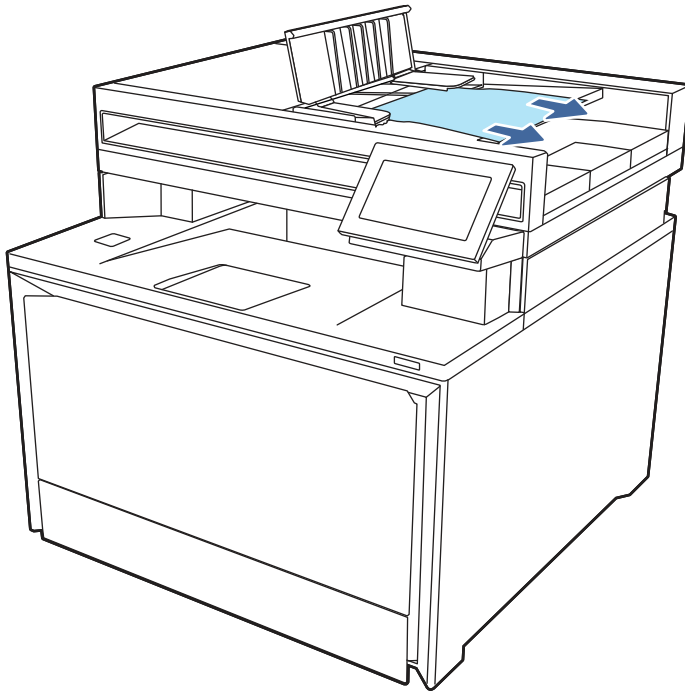
2. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。



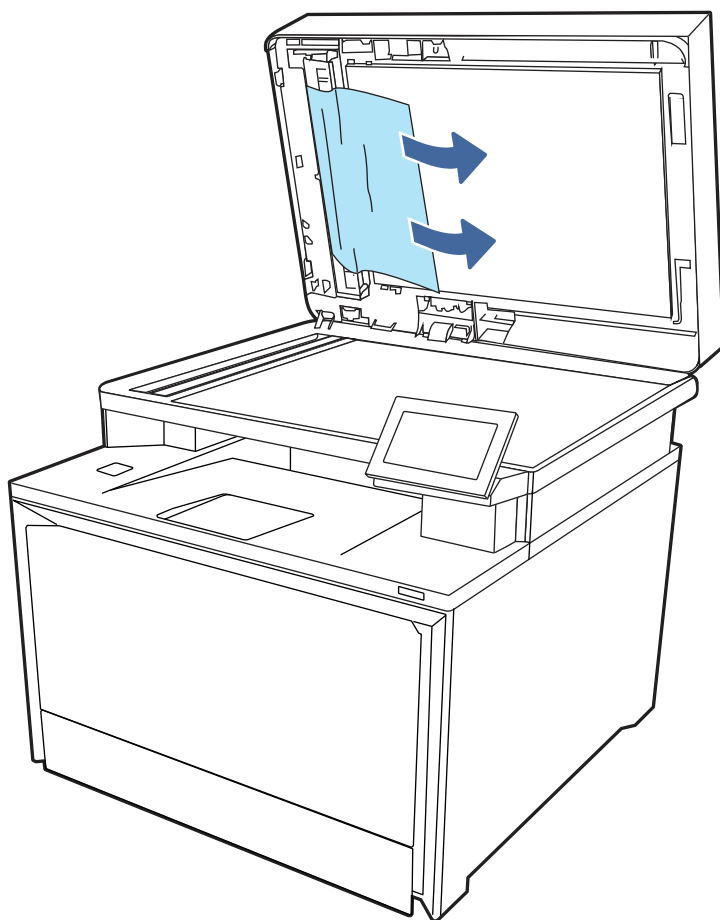
3. 文書フィーダのカバーを閉じます。



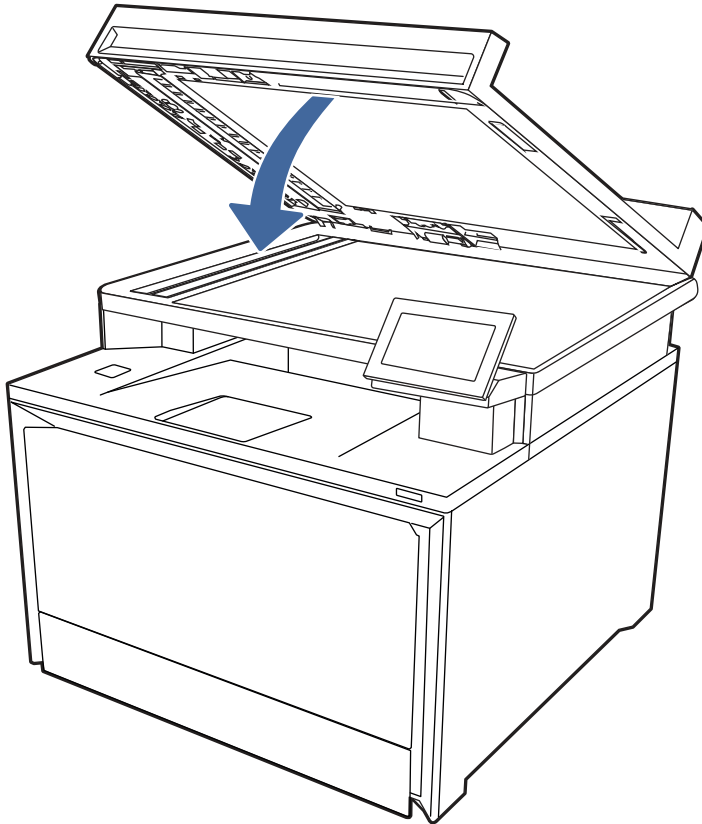
4. 文書フィーダの給紙トレイを持ち上げて、排紙ピンにアクセスできるようにし、排紙エリアから詰まった用紙を取り除きます。



5. スキャナカバーを開きます。用紙がビニール製の白い裏張り部分の後ろに詰まっている場合、ゆっくり引き出します。

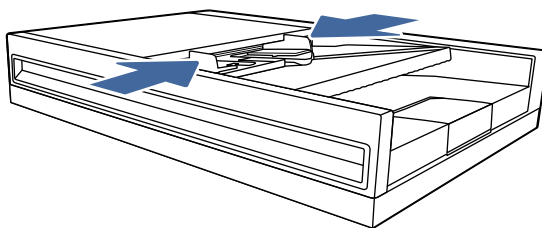




6. スキャナ カバーを下げます。



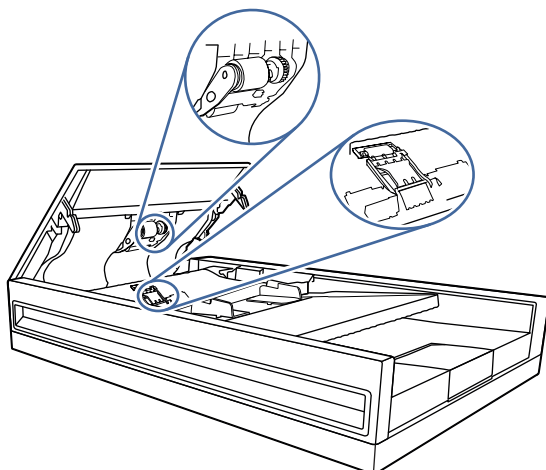
7. 問題が解決しない場合は、用紙がプリンタの文書フィーダ (ADF) の仕様を満たしていることを確認してください。
8. 給紙トレイが過負荷状態になっていないこと、およびトレイ ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。用紙をトレイにセットするときは、用紙スタックの位置が給紙トレイの中心で適切に揃うようにします。セットされた用紙の位置が適切であれば、用紙が文書フィーダの用紙経路に対して平行に配置されます。

図 9-8 ADF ガイドを設定する




-  **注記：**紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを正しく調整してください。ステイプル、用紙クリップ、またはテープはすべて原稿から取り外してください。
-  **注記：**原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。
9. 文書フィーダを開き、用紙フィーダキット ローラーおよび仕分けパッドを確認し、目に見える糸くずやほこりがあれば、温水で湿らせた糸くずの出ない清潔な布を使用して、フィード ローラー


と仕分けパッドそれぞれから取り除いて、クリーニングします。詳細な手順については、「[How to Clean the Pick Rollers in HP LaserJet and PageWide Printers](#)」(HP LaserJet プリンタおよび PageWide プリンタでピック ローラーをクリーニングする方法)を参照してください。



を参照してください。

10. エラーが解決しない場合は、お使いの HP 認定サービス代理店またはサポート担当者にお問い合わせいただくか、www.hp.com/go/contactHP でカスタマ サポートまでお問い合わせください。

 **注記**：紙詰まりを防ぐため、文書フィーダ給紙トレイのガイドを文書にぴったり合うように調整してください。ステイプルや用紙クリップはすべて原稿から取り外してください。

 **注記**：原稿を厚手光沢紙に印刷する場合は、普通紙に印刷するよりも紙詰まりが発生しやすくなります。

13.02 トレイ 1 の紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、トレイ 1 の紙詰まりを解消します。

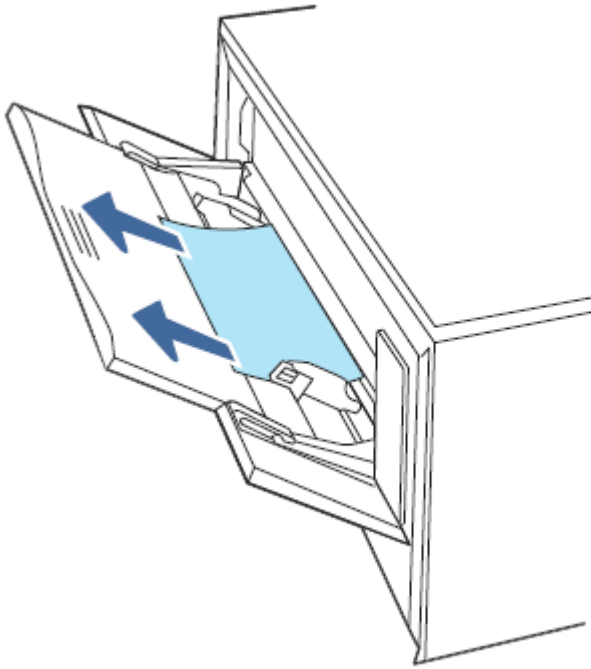
お客様に推奨される処置

紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つメッセージがコントロールパネルに表示されます。

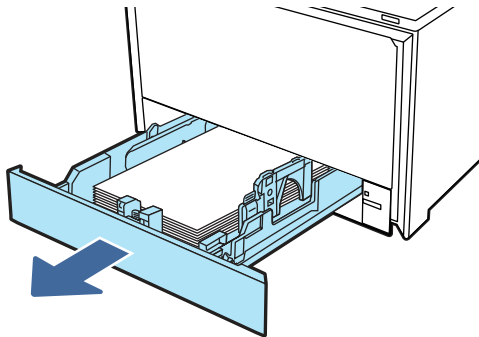
- [13.02.yz トレイ 1 の紙詰まり]

Y と Z は変数で 0～9 または A～F のいずれかです。

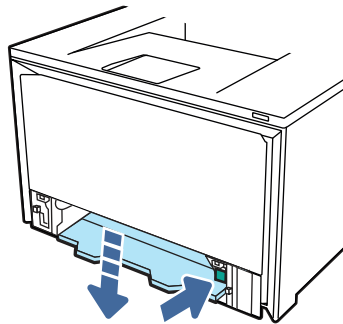
1. トレイ 1 に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をまっすぐ引き出して取り除きます。



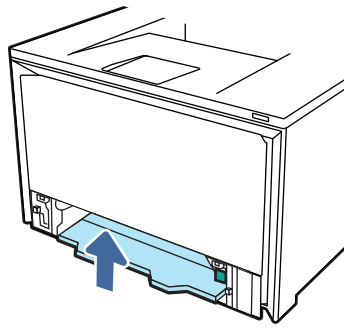
2. 詰まっている用紙が見えない場合は、トレイ 1 を閉じて、トレイ 2 を取り外します。



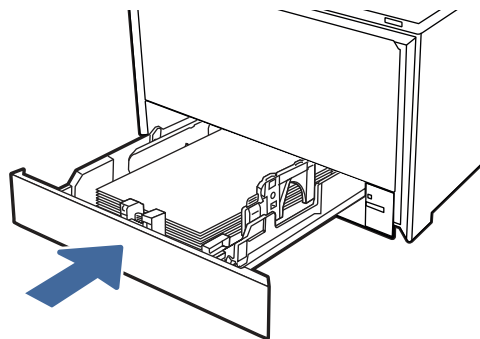
3. トレイ 2 のくぼみの右側にあるタブをトレイプレート下部に向かって押し、用紙をすべて取り除きます。詰まっている用紙をまっすぐ、丁寧に引き出して取り除きます。



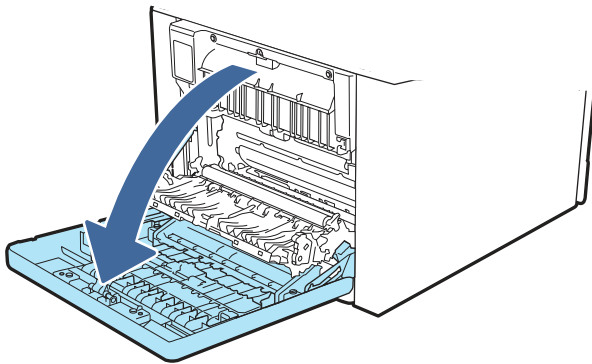
4. トレイ プレートを元の位置に押し戻します。

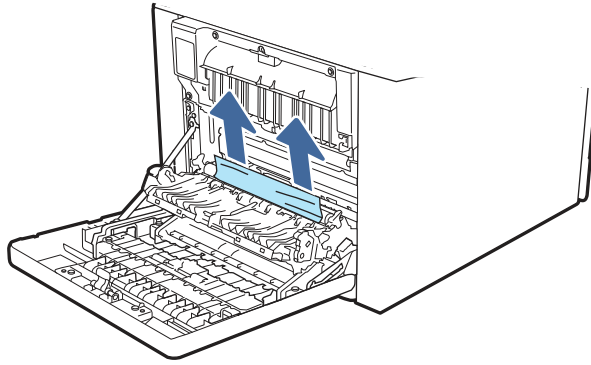


5. トレイ 2 を再度取り付けます

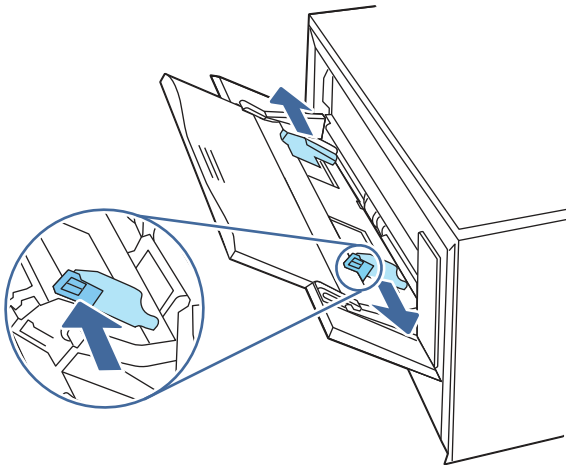


6. 後部ドアを開き、用紙経路内に用紙や障害物があれば、取り除きます。

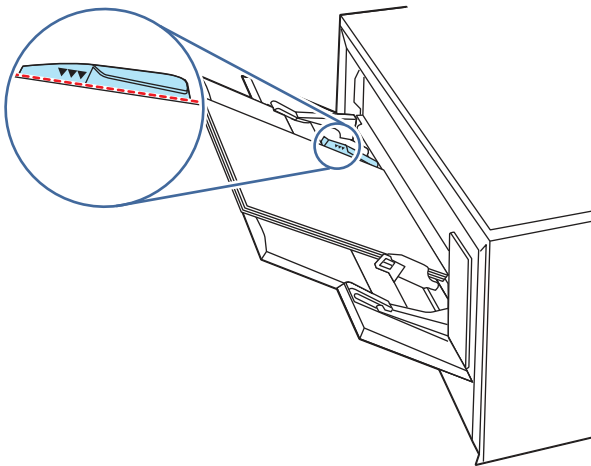




7. 使用する用紙の種類と品質が、プリンタのHP仕様に適合しているか確認します。
8. トレイ1をもう一度開いて、用紙をトレイにセットします。トレイガイドが適切な用紙サイズに設定されていることを確認してください。



9. トレイに用紙を入れ過ぎていないことを確認します。用紙は、次の図の3つの三角形の下にある必要があります。



10. エラーが解決しない場合は、お使いのHP認定サービス代理店またはサポート担当者にお問い合わせいただくか、www.hp.com/go/contactHP でカスタマサポートまでお問い合わせください。

13.03 トレイ 2 の紙詰まりエラー

次の手順に従って、トレイ 2 に紙詰まりがないか確認します。

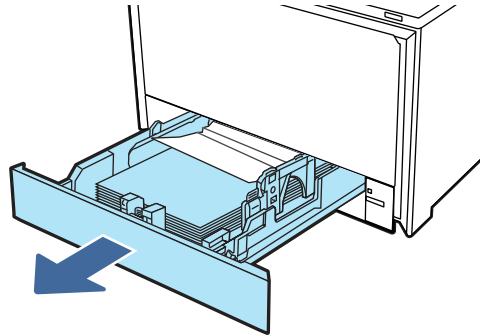
お客様に推奨される処置

紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つメッセージがコントロールパネルに表示されます。

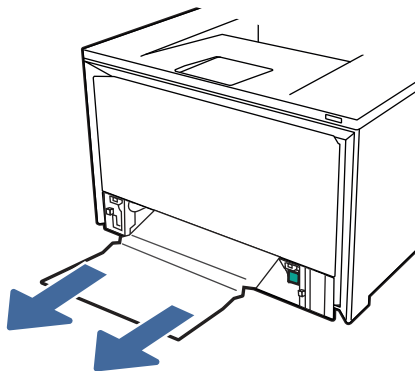
- [13.03.yz トレイ 2 の紙詰まり]

YとZは変数で0～9またはA～Fのいずれかです。

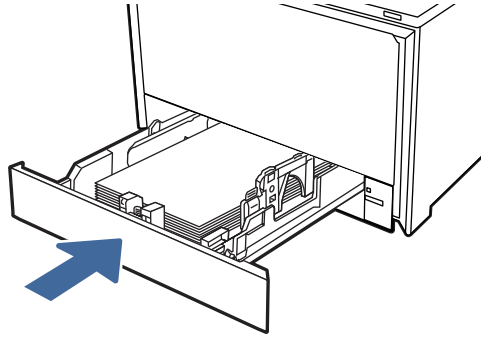
1. プリンタからトレイを最後まで引き出します。




2. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。

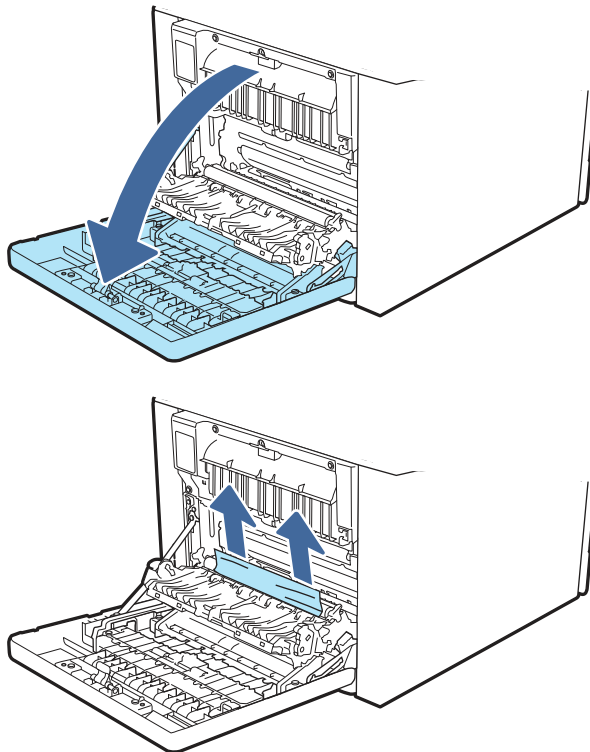


3. トレイ 2 を取り付け直して閉じます。



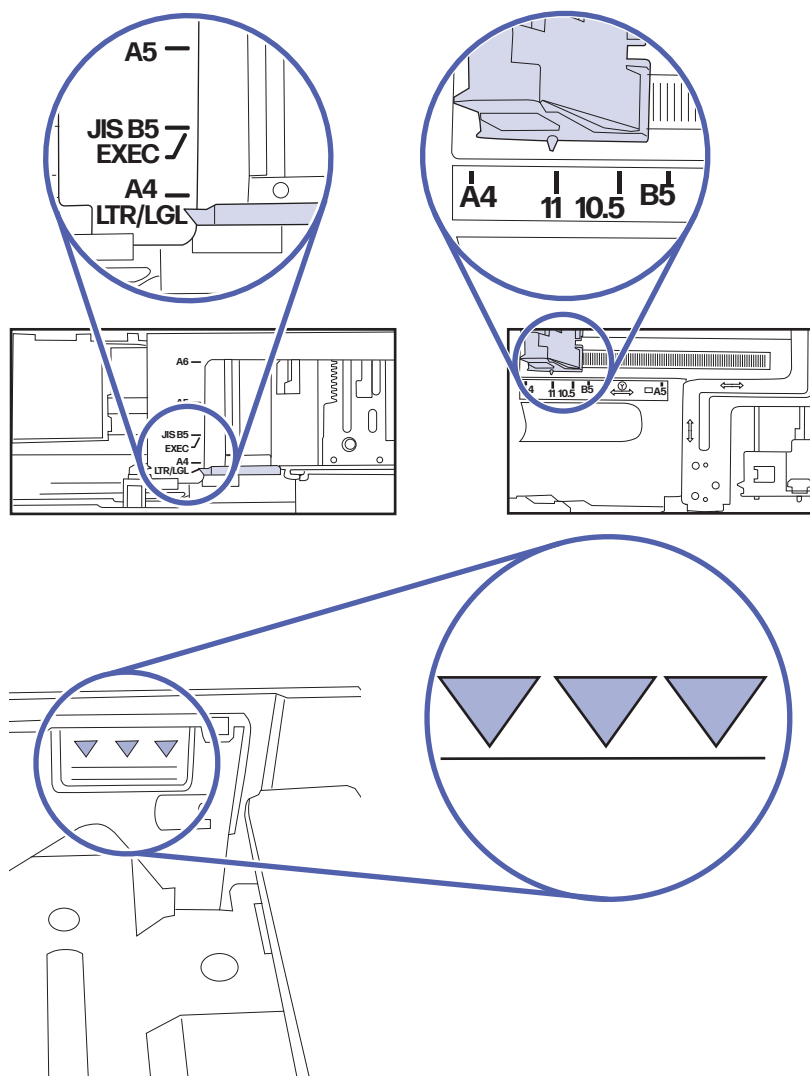
 **注記：**用紙を再度挿入するときは、用紙のサイズに対して用紙ガイドが正しく調整されていることを確認します。

4. 後部ドアを開き、用紙経路内に用紙や障害物があれば、取り除きます。



5. 使用する用紙の種類と品質が、プリンタのHP仕様に適合しているか確認します。

6. エラーが解決しない場合は、トレイの横方向および縦方向のガイドがトレイにセットしている用紙に適した正しい用紙サイズに設定されていること、および上限マーク(3つの三角形の下の線)より上まで用紙がセットされていないことを確認します。次の画像を参照してください。



7. エラーが解決しない場合は、お使いのHP認定サービス代理店またはサポート担当者にお問い合わせいただくか、www.hp.com/go/contactHP でカスタマサポートまでお問い合わせください。

13.10.yz、13.11.yz、13.13.yz 排紙ビンの紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、紙詰まりの可能性のある排紙ビンに関連するすべての場所で用紙を確認してください。

お客様に推奨される処置

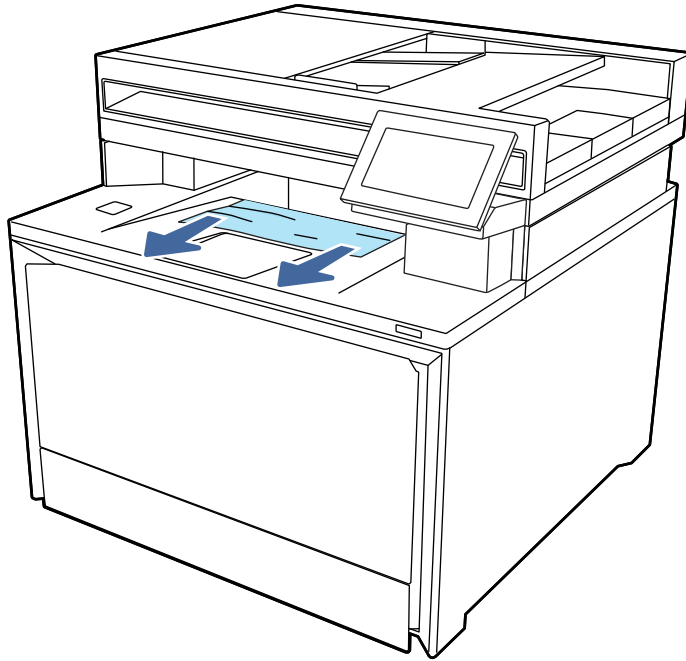
紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つエラーメッセージがコントロールパネルに表示されます。

- [13.10.yz 排紙ビンの紙詰まり]
- [13.11.yz 排紙ビンの紙詰まり]

- [13.13.yz 排紙ビンの紙詰まり]

YとZは変数で0～9またはA～Fのいずれかです。

- 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



13.08、13.09、13.14、13.15 背面ドアの紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、背面ドア内部で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。

お客様に推奨される処置

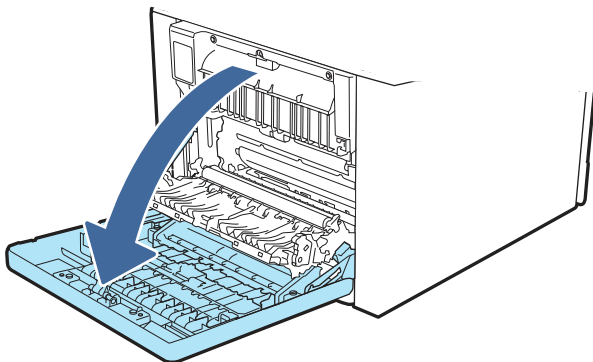
紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つメッセージがコントロールパネルに表示されます。

- [13.08.yz 背面ドアの紙詰まり]
- [13.09.yz 背面ドアの紙詰まり]
- [13.14.yz 背面ドアの紙詰まり]
- [13.15.yz 背面ドアの紙詰まり]



YとZは変数で0～9またはA～Fのいずれかです。


1. プリンタの用紙出力領域を確認します。用紙の排出が遅い場合は、用紙をプリンタからゆっくりと引き出します。

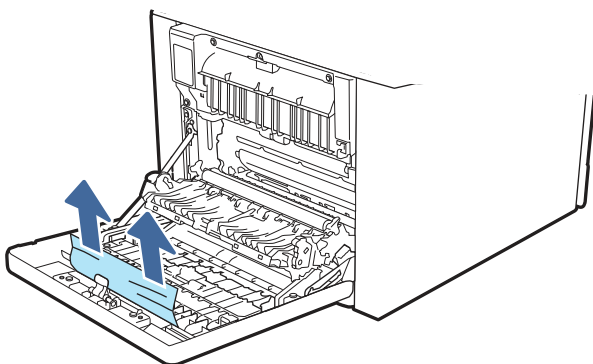
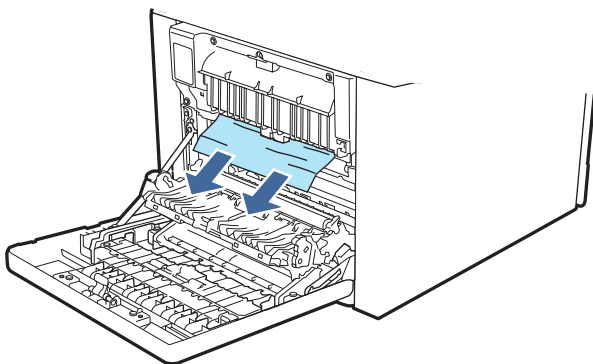
2. プリンタの背面にある背面ドアを開きます。



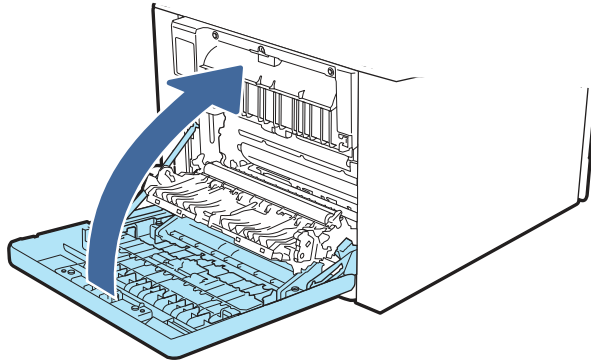
3. 紙詰まりしている用紙や破れている用紙があれば、プリンタの背面ドアから取り除きます。

 **注意：**  フューザは後部ドアの上部にあり、高温です。フューザが冷えていない限り、後部ドアの上部に触れないでください。

 **注記：** 背面ドア内のすべての場所に用紙がないことを確認します。



4. 背面ドアを閉じます。



5. エラーが解決しない場合は、使用する用紙の種類と品質が、プリンタの HP 仕様に適合しているか確認します。
6. エラーが解決しない場合は、お使いの HP 認定サービス代理店またはサポート担当者にお問い合わせいただくか、www.hp.com/go/contactHP でカスタマサポートまでお問い合わせください。



フューザ排紙ユニットの紙詰まりエラー

以下の手順を使用して、フューザ付近の紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所で用紙の有無を確認してください。

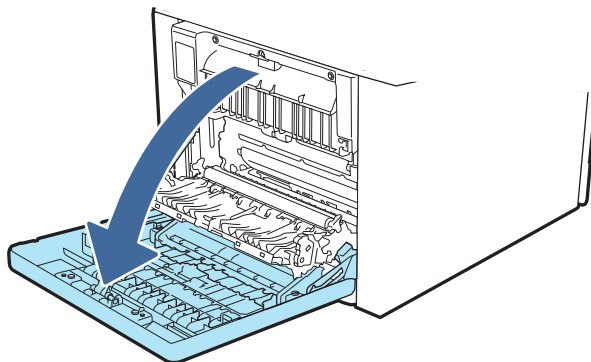
お客様に推奨される処置

紙詰まりが発生すると、紙詰まりの解消に役立つメッセージがコントロールパネルに表示されます。

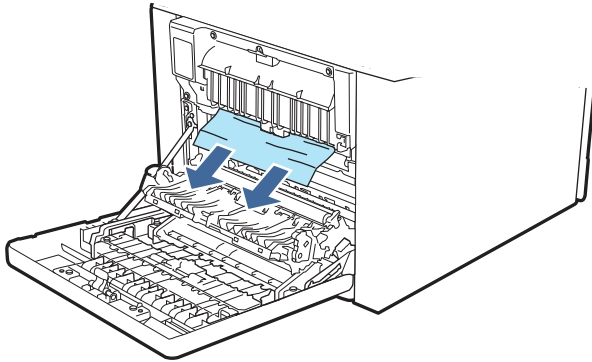
- [背面ドアの紙詰まり]

 **注意：**  フューザは、プリンタの使用中高温になっている可能性があります。フューザが冷めるまで待つってから作業を行ってください。

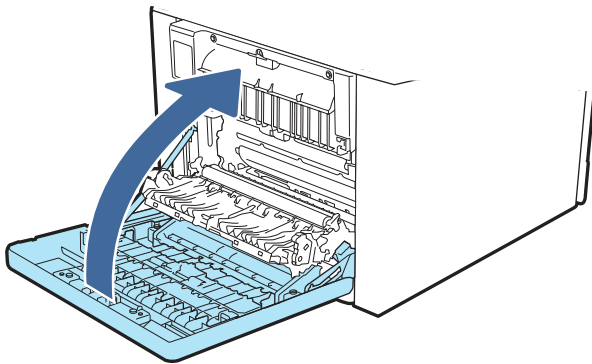
1. 背面ドアを開きます。



2. 後部ドアエリアにあるローラーから、詰まった用紙を丁寧に引き抜きます。



3. 背面ドアを閉じます。



4. エラーが解決しない場合は、使用する用紙の種類と品質が、プリンタの HP 仕様に適合しているか確認します。
5. エラーが解決しない場合は、お使いの HP 認定サービス代理店またはサポート担当者にお問い合わせいただくか、 www.hp.com/go/contactHP でカスタマ サポートまでお問い合わせください。

印刷品質の問題の解決

印刷品質の問題の解決方法について次の情報を確認します。

はじめに

画像品質およびカラー品質の問題を含め、印刷品質の問題を解決するには、次の情報を使用します。

トラブルシューティングの手順は、次の問題の解決に役立ちます。

- 空白ページ
- 黒いページ
- カラーの位置が合わない
- 丸まった用紙
- 濃いまたは薄い縞

- 濃いまたは薄い縦線
- 不鮮明な印刷
- 灰色の背景または印刷が濃い
- 薄い印刷
- トナーが落ちやすい
- トナーがない
- トナーの汚れが点在している
- ゆがんだイメージ
- 汚れ
- 縞模様

印刷品質のトラブルシューティング

印刷品質の問題を解決するには、指示された順に以下の手順を試してください。

特定の画像の不具合に関するトラブルシューティングを行うには、「画像の不具合のトラブルシューティング」を参照してください。

プリンタのファームウェアをアップデートする

プリンタ ファームウェアのアップグレードを試行します。

詳細については、support.hp.com を参照してください。

別のソフトウェア プログラムからの印刷

別のソフトウェア プログラムを使って印刷してみます。

ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェア プログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認


ソフトウェア プログラムから印刷しているときに、印刷されたページに汚れがある、印刷が薄いまたは濃い、用紙がカールする、トナーが点状に散らばる、トナーが固まらない、トナーが白抜けしているなどの問題が発生する場合は、用紙タイプ設定を確認します。

コントロール パネルでの用紙タイプ設定の確認

プリンタのコントロール パネルで用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。


1. 用紙トレイを開いて閉じます。
2. トレイの用紙タイプとサイズ設定を確認または変更するには、コントロール パネルの指示に従います。
3. セットされた用紙が仕様を満たしていることを確認してください。
4. 各トレイの用紙タイプの設定を確認します (必要に応じて変更してください)。

- a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で **[メニュー]** アイコンにタッチし、**[用紙]** にタッチします。
 - b. **[給紙方法]** にタッチします。
 - c. トレイの用紙タイプの設定を表示するには、トレイ名 ([トレイ 1] または [トレイ 2]) にタッチします。
設定を変更するには、**[変更]** にタッチし、使用可能なオプションのリストから用紙タイプをタッチします。
 - d. **[完了]** にタッチして設定を保存します。
5. ドライバ設定がコントロールパネルの設定と一致していることを確認してください。

 **注記** : プリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルのどの設定よりも優先されます。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

Windows の場合の用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

 **注記** : プリンタ ドライバの設定は、コントロールパネルのどの設定よりも優先されます。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[文書]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[タイプ]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプ設定の確認 (macOS)

macOS の場合の用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. **[詳細情報]** または **[部数とページ数]** をクリックします。
4. メニューのドロップダウン リストを開いて、**[用紙/品質]** メニューをクリックします。
5. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストからタイプを選択します。
6. **[印刷]** ボタンをクリックします。

トナーカートリッジステータスの確認

次の手順に従って、トナーカートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

手順1: サプライ品ステータス ページの印刷

コントロールパネルメニューを使用してサプライ品ステータス ページを印刷します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンにタッチし、[ツール]にタッチします。
2. [レポート]にタッチして[ステータス レポート]にタッチします。
3. [HP サプライ品ステータス レポート]にタッチしてチェック ボックスをオンにし、[印刷]にタッチしてレポートを印刷します。

手順2: サプライ品ステータスのチェック

[サプライ品ステータス ページ]には、カートリッジなどの交換可能なメンテナンス部品に関する情報が表示されます。

1. [サプライ品ステータス ページ]を表示して、トナーカートリッジの残量の割合をチェックし、他の交換可能なメンテナンス部品がある場合は、その状態も確認します。
 - 推定寿命に達したトナーカートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。
 - このサプライ品に関する HP のプレミアム プロテクション保証が終了したことを示すメッセージが、サプライ品ステータス ページまたは EWS に表示された場合、HP のプレミアム プロテクション保証は期限切れです。
 - 適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご検討ください。
 - トナーカートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品を交換する必要があると判断される場合、HP 純正品の製品番号が[サプライ品ステータス ページ]に一覧表示されます。
2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナーカートリッジには、カートリッジ上に「HP」、または HP のロゴが表示されています。HP 製カートリッジの確認の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

クリーニング ページの印刷

印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、縞模様、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

クリーニング ページを印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンにタッチし、[ツール]にタッチします。

2. [トラブルシューティング]にタッチして、[ページをクリーニング]にタッチします。

プリンタのコントロールパネルに[処理中...]のメッセージが表示されます。クリーニングプロセスは数分で完了します。クリーニングプロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

トナーカートリッジを目視で検査します。

次の手順に従って、各トナーカートリッジを確認します。

1. プリンタからトナーカートリッジを取り外し、密閉テープがはがされていることを確認します。
 2. メモリチップに損傷がないか確認します。
 3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。
-
- ⚠ **注意:** イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。
4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナーカートリッジを交換します。
 5. トナーカートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

次の情報を使用して、用紙の選択および印刷環境を確認します。

手順1: HP仕様を満たす用紙を使用

HPの仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙タイプを必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- ラメなどの金属を含まない用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順2: 環境の確認

環境が印刷品質に直接影響することがあります。一般的には、これが印刷品質や給紙の問題の原因になります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。

- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

別のプリントドライバで試行

ソフトウェアプログラムから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。

<http://www.hp.com/support/colorljmfp4301-4303>。

表 9-3 プリンタ ドライバ

ドライバ	説明
HP PCL 6 ドライバ	このプリンタ固有のプリントドライバは、Windows 7 およびバージョン 3 のドライバをサポートする新しいオペレーティングシステムをサポートしています。対応オペレーティングシステムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP PCL-6 ドライバ	このプリンタ固有のプリントドライバは、Windows 8 およびバージョン 4 のドライバをサポートする新しいオペレーティングシステムをサポートしています。対応オペレーティングシステムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none"> ● Adobe ソフトウェア プログラムやグラフィックを大量に使用する他のソフトウェア プログラムで印刷する場合に推奨されます。 ● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none"> ● すべての Windows 環境での印刷に推奨 ● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、および利用可能なプリンタ機能の面で最高レベルです。 ● Windows Graphic Device Interface (GDI) を使用して作成されているので、Windows 環境での動作が高速です。 ● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

カラー品質のトラブルシューティング

カラーの軸合わせやカラー イメージの品質に問題がある場合は、推奨する手順を試してください。

プリンタを校正してカラーを調整

校正とは印刷品質を向上するプリンタの機能で、色のずれ、色の影、画像のぼやけなどの印刷品質の問題を解決します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンにタッチし、[ツール]にタッチします。
2. [トラブルシューティング]にタッチして、[カラー校正]にタッチします。
3. [スタート]をタッチして、校正処理を開始します。
校正プロセスは2～3分で完了します。校正プロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。
4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度印刷してみます。

カラー設定を調整する (Windows の場合)

ソフトウェアプログラムから印刷する際、印刷したページのカラーがコンピュータ画面のカラーと一致しない場合、または印刷したページのカラーに満足できない場合は、次の手順に従います。

1. ソフトウェアプログラムから、[印刷]オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、[プロパティ]または[ユーザー設定]ボタンをクリックします。
3. カラー文書をグレースケールと黒で印刷するには、[カラーモード]で[グレースケール]オプションをクリックします。このオプションは、複写またはファックス送信する目的でカラー文書を印刷する場合に適しています。また、ドラフト印刷を行う場合やカラートナーを節約する場合にも使用できます。
4. [OK]ボタンをクリックして、[文書のプロパティ]ダイアログボックスを閉じます。[印刷]ダイアログボックスで、[OK]ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

画像の不具合をトラブルシューティングする

画像の不具合の例と、その不具合を解決する手順を確認します。

表 9-4 画像の不具合一覧のクイックリファレンス



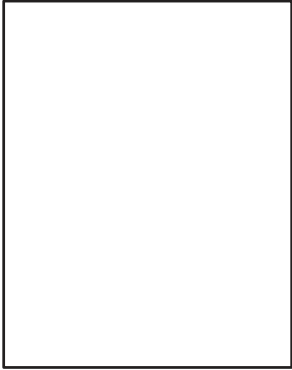

不良	不良	不良
<p>132 ページの表 9-12 「印刷が薄すぎる」</p> 	<p>131 ページの表 9-10 「グレーの背景が付く、あるいは印刷が濃すぎる」</p> 	<p>129 ページの表 9-7 「空白ページ - 印刷されない」</p> 

表 9-4 画像の不具合一覧のクイックリファレンス (続き)

不良	不良	不良
<p>129 ページの表 9-6 「真っ黒なページが出る」</p> 	<p>128 ページの表 9-5 「帯が付く不具合」</p> 	<p>133 ページの表 9-14 「縞が付く不具合」</p> 
<p>130 ページの表 9-9 「定着/フューザの不具合」</p> 	<p>131 ページの表 9-11 「画像位置の不具合」</p> 	<p>130 ページの表 9-8 「カラー プレーンの見当不良 (カラー モデルのみ)」</p> 
<p>132 ページの表 9-13 「排紙の不具合」</p> 		

画像の不具合は、どのような原因であれ、多くの場合同じ手順により解決できます。画像の不具合の問題を解決する最初の段階として、次の手順を実行します。

1. 文書を再印刷します。印刷品質の不具合は、断続的に発生するものと、印刷を続けることで解決するものがあります。
2. カートリッジの状態を確認します。カートリッジが**[非常にわずか]**になっている場合(製品寿命期を経過した場合)、カートリッジを交換します。
3. ドライバとトレイの印刷モード設定が、トレイにセットされているメディアと一致するようにします。別のリームのメディアや別のトレイを使用してみます。別の印刷モードを使用してみます。
4. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。
5. 用紙のタイプ、サイズ、重量がプリンタでサポートされていることを確実にします。プリンタでサポートされる用紙のサイズやタイプの一覧については、プリンタのサポート ページ (support.hp.com) を参照してください。

 **注記** : 「フュージング」とは、トナーを用紙に定着させる印刷処理をいいます。

以下の例は、短辺が最初にプリンタを通過するレターサイズ用の紙について説明しています。

表 9-5 帯が付く不具合

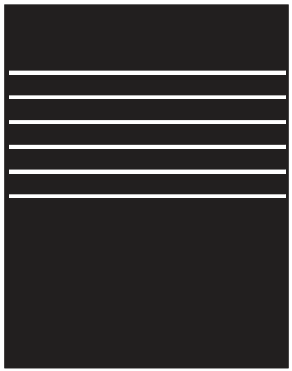
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>濃い線や薄い線がページの長さ方向に向かって繰り返し現れ、帯状に幅広く付いたり非常に細く付いたりします。くっきりしていることも、ぼんやりしていることもあります。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストや印刷内容がないセクションでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. 別のトレイから印刷してみます。 3. カートリッジを交換します。 4. 別のタイプの用紙を使用します。 5. Enterprise モデルのみ : プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[用紙タイプの調整]メニューに移動し、使用しているメディアよりも少し厚手のメディアに対応する印刷モードを選択します。これにより、印刷速度は低下しても印刷品質が向上する可能性があります。 6. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 9-6 真っ黒なページが出る


サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>印刷されたページ全体が黒くなっています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジが損傷していないか目視で確認します。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確実にします。 3. カートリッジを交換します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。

表 9-7 空白ページ - 印刷されない

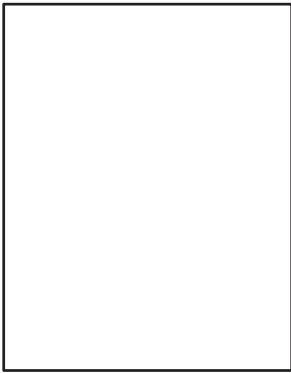
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>ページが完全に空白で、何も印刷されていません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジがHP純正カートリッジであることを確実にします。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確実にします。 3. 別のカートリッジで印刷します。 4. 用紙トレイの用紙タイプを確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。

表 9-8 カラー プレーンの見当不良(カラー モデルのみ)


サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>1つ以上のカラー プレーンが、他のカラー プレーンと位置がずれています。この見当エラーは通常、イエローで発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. プリンタのコントロールパネルで、プリンタの校正をします。 3. カートリッジが[非常にわずか]になっているか、印刷物がひどく色あせている場合は、カートリッジを交換してください。 4. プリンタのコントロールパネルから、[校正の復元]機能を使用して、プリンタの校正設定を出荷時のデフォルトにリセットします。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。

表 9-9 定着/フューザの不具合

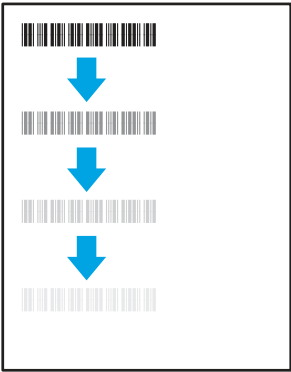
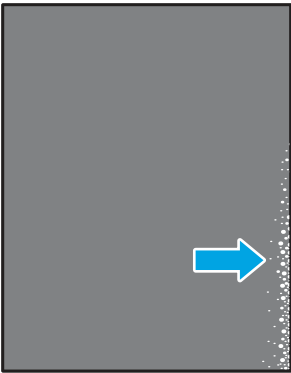
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>画像にかすかなシャドウ(オフセット)が用紙に沿って繰り返し現れます。画像でのこの繰り返しは、徐々に消えていきます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプを確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。
	<p>トナーがページの端に沿って付着します。この不具合は、印刷量の多いジョブで端のところに、また薄手のメディアタイプで発生することが多いのですが、ページのどの部分でも発生しえます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプを確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、厚手の用紙に変えてみます。 3. Enterprise モデルのみ：プリンタのコントロールパネルから、[最小マージン]メニューに移動し、[標準]を選択します。文書を再印刷します。 4. Enterprise モデルのみ：プリンタのコントロールパネルで、[自動的にマージンを含む]を選択し、文書を再印刷します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。

表 9-10 グレーの背景が付く、あるいは印刷が濃すぎる


サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>画像やテキストが予測したものより暗かったり、背景がグレーになったりします。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイの用紙がプリンタで使用済みでないことを確実にします。 2. 別のタイプの用紙を使用します。 3. 文書を再印刷します。 4. モノクロモデルのみ：プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、[トナー濃度の調整]メニューに移動し、トナー濃度のレベルを下げます。 5. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内にあるようにします。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。

表 9-11 画像位置の不具合


サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>画像がページで中心から外れているか、ゆがんでいます。この不具合は、トレイから引き出される用紙が用紙経路を通るよう正しく配置されていない場合に発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. 用紙を取り出し、トレイをセットし直します。すべての用紙の端がすべての辺でそろっているようにします。 3. 用紙の束の高さがトレイの上限線を超えないようにします。トレイに用紙を入れすぎないでください。 4. トレイの用紙ガイドが用紙のサイズに合わせて調整されているようにします。用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。

表 9-12 印刷が薄すぎる


サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>印刷された内容がページ全体で薄く、色あせています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. カートリッジを取り外し、振ってトナーを行き渡らせます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。 3. モノクロモデルのみ：プリンタのコントロールパネルと印刷ドライバの両方で EconoMode の設定が無効になっているようにします。 4. カートリッジが正しく装着されていることを確実にします。 5. サプライ品ステータス ページを印刷し、カートリッジの寿命と使用状況を確認します。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 9-13 排紙の不具合


サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>印刷したページの端が反り返っています。用紙の短辺でも長辺でも端が反り返ることがあります。反り返りには2つのタイプがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 正の反り返り：用紙が印刷面に向かって反り返ります。この不具合は、乾燥した環境や、印刷量の多いページを印刷した場合に発生します。 • 負の反り返り：用紙が印刷面とは反対方向に反り返ります。この不具合は、湿度の高い環境や、印刷量の少ないページを印刷した場合に発生します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. 正の反り返り：プリンタのコントロールパネルで、厚手の用紙タイプを選択します。厚手の用紙タイプでは、印刷時に温度が上がります。 負の反り返り：プリンタのコントロールパネルで、薄手の用紙タイプを選択します。薄手の用紙タイプでは、印刷時に温度が下がります。用紙を使用する前に乾燥した環境に置いてみるか、新たに開封した用紙を使用します。 3. 両面モードで印刷します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 9-13 排紙の不具合 (続き)

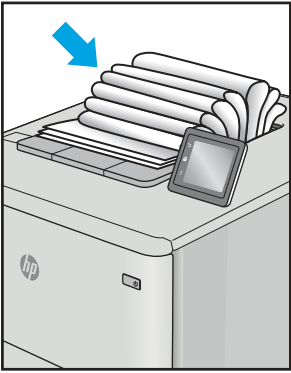
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>用紙が排紙トレイにきちんと積み重ねられていません。紙積みが揃っていないと傾いたり、ページがトレイから押し出されて床に落ちたりすることがあります。この不具合は、次のいずれかの条件が原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 用紙が極端に反り返っている • トレイの用紙にしわや変形がある • 用紙タイプが標準ではない(封筒など) • 排紙トレイがいっぱいになっている 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. 排紙ビンの延長トレイを伸ばします。 3. 用紙が極端に反り返っているのが原因の場合は、用紙の反り返りのトラブルシューティング手順を参照します。 4. 別のタイプの用紙を使用します。 5. 新たに開封した用紙を使用します。 6. トレイがいっぱいになる前に、排紙トレイから用紙を取り出します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 9-14 縞が付く不具合

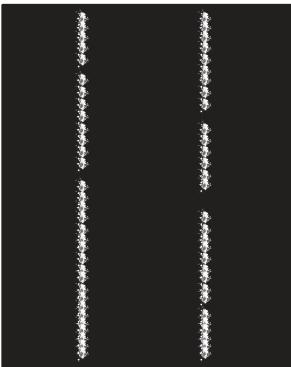
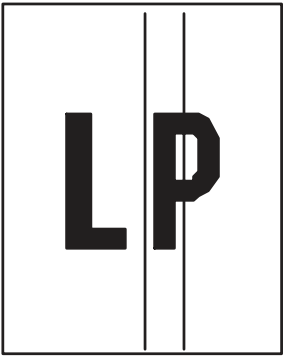
サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>縦方向の薄い縞が、多くの場合ページの長さいっぱいにつきます。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストや印刷内容がないセクションでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. カートリッジを取り外し、振ってトナーを行き渡らせます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。 <p>注記: 印刷環境が仕様の温度または湿度の範囲外の場合、薄い縞と濃い縞のいずれも発生しえます。温度や湿度の許容レベルについては、プリンタの環境仕様を参照してください。</p>

表 9-14 縞が付く不具合 (続き)

サンプル	説明	実行できる解決策
	<p>ページの長さ方向に向かって発生する縦方向の濃い線。この不具合は、どのようなページでも、塗りつぶされた部分や印刷内容がないセクションにも発生する可能性があります。カラーモデルでは、そのような線や縞が中間転写ベルトのクリーニングページにも現れます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を再印刷します。 2. カートリッジを取り外し、振ってトナーを行き渡らせます。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。この手順をグラフィカルに表示するには、トナーカートリッジの交換を参照してください。 3. クリーニングページを印刷します。 4. カートリッジのトナー残量を確認します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

コピーとスキャンのイメージ品質を改善

コピーやスキャンのイメージの品質を向上させる方法と、スキャナ ガラスを適切にクリーニングする方法について説明します。

概要

プリンタのイメージ品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

まず、次のシンプルな手順を試してください。

- 文書フィーダではなく、フラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合は、画像が不鮮明になったり歪んだりしないように、用紙ガイドを使用して、原稿をフィーダに正しく設定します。

依然として問題が残る場合は、次のソリューションも試してください。これらのソリューションを実行しても問題が解決されない場合は、「印刷品質の改善」でその他のソリューションを参照してください。

スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

時間が経つにつれ、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. 電源ボタンを押してプリンタをオフにし、コンセントから電源ケーブルを外します。
2. スキャナ カバーを開きます。

3. 非研磨性ガラス クリーナーを含ませた柔らかい布かスポンジで、スキャナのガラス板と、スキャナ カバーの下のプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングします。

△ 注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素を使用しないでください。プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押して、プリンタの電源を入れます。

コントロールパネルでの用紙タイプ設定の確認

プリンタのコントロールパネルで用紙タイプの設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

1. 用紙トレイを開いて閉じます。
2. トレイの用紙タイプとサイズ設定を確認または変更するには、コントロールパネルの指示に従います。
3. セットされた用紙が仕様を満たしていることを確認してください。
4. 各トレイの用紙タイプの設定を確認します (必要に応じて変更してください)。
 - a. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンにタッチし、[用紙]にタッチします。
 - b. [給紙方法]にタッチします。
 - c. トレイの用紙タイプの設定を表示するには、トレイ名([トレイ 1]または[トレイ 2])にタッチします。
設定を変更するには、[変更]にタッチし、使用可能なオプションのリストから用紙タイプをタッチします。
 - d. [完了]にタッチして設定を保存します。
5. ドライバ設定がコントロールパネルの設定と一致していることを確認してください。

📖 注記：プリンタドライバの設定は、コントロールパネルのどの設定よりも優先されます。

イメージ調整設定の確認

コピー品質を改善するには、プリンタのコントロールパネルを使用してイメージ設定を調整します。

1. プリンタのコントロールパネルで、[コピー]にタッチします。
2. 次の設定を調整します (すべてのオプションをリストするには [すべてのオプション] にタッチ)。
 - [品質]: 画像の出力品質を選択します。
 - [薄い/濃い]: 明るさと暗さの設定を調整します。
 - [鮮明度]: スキャン出力の鮮明さを調整します。

- [背景の削除の詳細]: 不要な背景オブジェクトを削除するには、この設定を調整します。

3. コピーを開始するには、[コピー]を選択します。

テキストや画像の品質の向上

次の手順に従って、テキストや写真のスキャンまたはコピーの品質を向上します。


1. プリンタのコントロールパネルで、[コピー]にタッチします。
2. [コピー]ボタンの左側にあるアイコンにタッチして、[コンテンツタイプ]にタッチします。
3. 定義済みのオプション(混合、写真、テキスト)のいずれかをタッチします。
4. 戻る矢印ボタンをタッチして[コピー]メニューに戻り、[コピー]ボタンにタッチしてコピージョブを開始します。

コンピュータでスキャナの解像度とカラー設定を確認する

スキャンしたイメージを印刷して、品質が期待どおりでない場合は、ニーズに合わない解像度またはカラーの設定をスキャナソフトウェアで選択した可能性があります。解像度およびカラーは、スキャンするイメージの次の特徴に影響します。


- イメージの鮮明度
- グラデーションのテクスチャ(スムーズまたは粗め)
- スキャン時間
- ファイルサイズ

スキャンの解像度は、インチあたりのピクセル数(ppi)で測定します。

 **注記:** スキャンの ppi レベルは、印刷の dpi (インチあたりのドット数) レベルに置き換えられません。

カラー、グレースケール、モノクロにより、可能なカラーの数が定義されます。スキャナハードウェアの解像度は、最大 1200ppi に調整できます。

解像度およびカラーのガイドラインの表には、スキャンのニーズを満たすために従うべき簡潔なヒントが記載されています。

 **注記:** 解像度およびカラーを高い値に設定すると、ファイルが大きくなってディスク領域を占有し、スキャン処理が遅くなることがあります。解像度およびカラーを設定する前に、スキャンしたイメージをどのように使用するかを判断してください。

解像度およびカラーのガイドライン

次の表では、さまざまなタイプのスキャンジョブに推奨する解像度設定およびカラー設定について説明します。


 **注記:** デフォルトの解像度は 200ppi です。

表 9-15 解像度およびカラーのガイドライン

使用方法	推奨解像度	推奨カラー設定
ファックス	150 ppi	● モノクロ

表 9-15 解像度およびカラーのガイドライン (続き)

使用方法	推奨解像度	推奨カラー設定
電子メール	150 ppi	<ul style="list-style-type: none"> スムーズなグラデーションがイメージで必要ない場合はモノクロ スムーズなグラデーションがイメージで必要な場合はグレースケール イメージがカラーである場合はカラー
テキスト編集	300 ppi	<ul style="list-style-type: none"> モノクロ
印刷(グラフィックスまたはテキスト)	グラフィックスが複雑な場合、または文書を大幅に拡大する場合は 600ppi 通常のグラフィックスおよびテキストの場合は 300ppi 写真の場合は 150ppi	<ul style="list-style-type: none"> テキストおよびラインアートの場合はモノクロ 濃淡があるかカラーのグラフィックスまたは写真の場合はグレースケール イメージがカラーである場合はカラー
画面表示	75 ppi	<ul style="list-style-type: none"> テキストの場合はモノクロ グラフィックスおよび写真の場合はグレースケール イメージがカラーである場合はカラー

色

スキャンするときは、カラーの値を次の構成に設定できます。

表 9-16 カラー設定

設定	推奨用途
色	高品質のカラー写真、またはカラーが重要である文書の場合は、この設定を使用します。
モノクロ	テキスト文書にはこの設定を使用します。
階調グレー	ファイルサイズが問題となるか、文書や写真を高速にスキャンする場合は、この設定を使用します。

最小マージンコピー

このプリンタでは、マージンなしで印刷することはできません。ページの周囲には、4mm の印刷不可部分があります。

端が切り取られた文書を印刷またはスキャンする場合の考慮事項：

- 原稿が出力サイズより小さい場合は、スキャナのアイコンで示されている隅から原稿を 4mm 離します。この位置でコピーし直すかスキャンしてください。
- 原稿が出力する印刷サイズと同じときは、**[縮小/拡大]**機能を使用して、コピーが切れてしまわないように画像を縮小します。

ファックスの画像品質の向上

次の情報を確認して、ファックスのイメージ品質を改善します。

概要

プリンタのイメージ品質に問題がある場合は、次のソリューションを記載されている順に実行して問題を解決してください。

まず、次のシンプルな手順を試してください。

- 文書フィーダではなく、フラットベッド スキャナを使用します。
- 高い品質の原稿を使用します。
- 文書フィーダを使用する場合は、画像が不鮮明になったり歪んだりしないように、用紙ガイドを使用して、原稿をフィーダに正しく設定します。

依然として問題が残る場合は、次のソリューションも試してください。これらのソリューションを実行しても問題が解決されない場合は、「印刷品質の改善」でその他のソリューションを参照してください。

スキャナ ガラスにごみや汚れがないか検査する

時間が経つにつれ、スキャナのガラス板やビニール製の白い裏張り部分に細かいごみがたまり、性能が劣化する場合があります。以下の手順に従って、スキャナをクリーニングします。

1. 電源ボタンを押してプリンタをオフにし、コンセントから電源ケーブルを外します。
2. スキャナ カバーを開きます。
3. 非研磨性ガラス クリーナーを含ませた柔らかい布かスポンジで、スキャナのガラス板と、スキャナ カバーの下のプラスチック製の白い裏張り部分をクリーニングします。

△ 注意：プリンタのどの部分にも研磨材、アセトン、ベンゼン、アンモニア、エチルアルコール、および四塩化炭素を使用しないでください。プリンタを損傷するおそれがあります。また、ガラス板やプラテンには液体を直接かけないでください。液体が漏れてプリンタを損傷するおそれがあります。

4. しみが残らないように、乾いたセーム革またはセルロース スポンジでガラス板とビニール製の白い裏張り部分を拭き取ります。
5. 電源ケーブルをコンセントに接続し、電源ボタンを押して、プリンタの電源を入れます。

送信ファックスの解像度設定を確認する

受信側ファックス機が応答しないか通話中であるためファックスを送信できない場合は、通話中の場合のリダイヤル、応答しない場合のリダイヤル、通信エラーの場合のリダイヤルの各オプションに基づいてリダイヤルが試行されます。

1. プリンタのコントロールパネルで、**[ファックス]**にタッチします。
2. **[送信]** ボタンの左側にあるアイコンにタッチし、スクロールして**[解像度]**にタッチします。
3. 定義済みのオプション(標準、高解像度、超高解像度)のいずれかを選択します。

エラー修正モード設定の確認

通常、このプリンタはファックスの送受信中に電話線の信号を監視します。エラー修正モード設定が**[オン]**になっている場合に、プリンタが伝送時のエラーを検出すると、プリンタでファックスのエラー

部分を再送信するよう要求することができます。エラー修正の出荷時のデフォルト設定は[オン]です。

ファックスの送受信に問題がある場合と、伝送時のエラーを許容する場合にのみ、エラー修正をオフにします。海外とファックスを送受信する場合や、衛星電話を接続している場合は、この設定をオフにすると便利です。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンをタッチし、[設定]をタッチします。
2. [ファックス設定]にタッチし、[ファックス送信]にタッチします。
3. [エラー修正モード]の横にあるボタンにタッチして、設定をオン/オフにします。

異なるファックス機に送信する

異なるファックス機にファックス送信を試行します。ファックス品質が良好な場合、問題は最初の受信者のファックス機の設定またはサプライ品の状態に関係しています。

送信側のファックス機を確認する

送信側に別のファックス機から送信するように依頼します。ファックス品質が向上する場合は、送信側のファックス機に問題があります。別のファックス機を使用できない場合は、送信側に次の変更を検討するよう依頼します。

- 原稿を白地(色付きでなく)にする。
- ファックスの解像度、品質レベル、またはコントラストの設定を高くする。
- 可能な場合には、コンピュータのソフトウェアプログラムからファックスを送信する。

有線ネットワークに関する問題の解決

有線ネットワークの問題を解決するには、次の情報を確認してください。

はじめに

問題の特定のタイプにより、ネットワーク通信に問題があることが示されます。これらの問題には、次のような問題が含まれます。

物理接続が不適切である

ケーブル接続を確認します。

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワークポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワークポート接続を見て、黄色の動作ランプが点滅してネットワークトラフィックを示し、緑のリンクステータスランプが点灯してネットワークリンクを示していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している

コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用しているは、以下の解決策をお試しください。

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、[ポート] タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定 ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する] のチェックボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

プリンタが、ネットワークおよびお使いのコンピュータと通信しているかどうかを検証します。

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピュータでコマンドライン プロンプトを開きます。
 - Windows の場合は、[スタート] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - macOS の場合は、[アプリケーション]、[ユーティリティ] の順に進んで、[ターミナル] を開きます。
 - b. 「ping」と入力し、その後にプリンタの IP アドレスを入力して、実行します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源が入っているかどうかを確認してから、プリンタとコンピュータが同じネットワーク (サブネットとも呼ばれています) に対して設定されているかどうかを確認します。
3. ネットワークが機能している場合は、コンピュータがプリンタに対して正しい IP アドレスを使用していることを確認します。
 - a. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、[ポート] タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定 ページに記載されています。
 - b. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する] とラベルされたボックスを選択します。
 - c. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくプリンタのホスト名を使用します。
 - d. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある

HPでは、これらの設定を自動モード(デフォルト設定)のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリントドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

正しく設定されていないコンピュータでは、印刷に問題が起きる可能性があります。

1. ネットワークドライバ、プリントドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OSが正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある

ネットワーク設定を確認します。


1. プリンタの設定/ネットワークのページを確認して、ネットワーク設定とプロトコルのステータスを確認します。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。

ワイヤレス ネットワークに関する問題の解決

ネットワークの問題を解決するには、指示された順に以下の手順を試してください。

はじめに

問題を解決するには、トラブルシューティング情報を使用します。

 **注記:** Wi-Fi Direct 印刷がプリンタで有効になっているかどうかを確認するには、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷します。

ワイヤレス接続チェックリスト

次の情報をチェックして、ワイヤレス接続を確認します。

- ネットワークケーブルが接続されていないことを確認する。
- プリンタおよびワイヤレスルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認する。また、プリンタのワイヤレス通信機がオンになっていることも確認する。

- SSID (Service Set Identifier) が正しいことを確認する。設定ページを印刷し、SSID を確認する。SSID が正しいかどうか不明な場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。
- セキュリティで保護されたネットワークについて、セキュリティ情報が正しいことを確認する。セキュリティ情報が正しくない場合は、ワイヤレス セットアップをもう一度実行する。
- ワイヤレス ネットワークが正しく動作している場合は、同じワイヤレス ネットワークの他のコンピュータにアクセスしてみる。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、ワイヤレス接続経由でインターネットに接続してみる。
- プリンタの暗号化方法 (AES または TKIP) が (WPA セキュリティを使用しているネットワーク上の) ワイヤレス アクセス ポイントと同じであることを確認する。
- プリンタがワイヤレス ネットワークの範囲内にあることを確認する。大半のネットワークでは、ワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーター) の 30m 以内にプリンタを設置する必要がある。
- 障害物がワイヤレス信号を妨害していないことを確認する。アクセス ポイントとプリンタの間に大きな金属製物体があれば、取り除く。金属やコンクリートを含む柱や壁、支柱により、プリンタとワイヤレス アクセス ポイントが隔てられていないことを確認する。
- プリンタが、ワイヤレス信号に干渉する可能性のある電子装置から離れたところにあることを確認する。モーター、コードレス フォン、監視カメラ、ワイヤレス ネットワーク、一部の Bluetooth デバイスなどがワイヤレス信号に干渉する可能性がある。
- コンピュータにプリント ドライバがインストールされていることを確認する。
- 正しいプリンタ ポートが選択されていることを確認する。
- コンピュータとプリンタが同じワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認する。
- macOS の場合は、ワイヤレス ルーターで Bonjour がサポートされていることを確認する。

ワイヤレス設定が完了しても印刷されない

ワイヤレス設定が完了しても印刷されない場合は、以下の対処法をお試しください。

1. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
2. コンピュータでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
3. ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。
4. コンピュータが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。
5. ネットワーク上にあるコンピュータから、プリンタの HP 内蔵 Web サーバを開くことができることを確認します。

印刷されない (コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)

印刷されず、コンピュータにサードパーティ製のファイアウォールがインストールされている場合は、以下の解決策をお試しください。

1. 製造元から最新の更新プログラムを入手し、ファイアウォールを更新します。

2. プリンタをインストールまたは印刷しようとしたときにプログラムからファイアウォールへのアクセスが要求された場合は、必ずプログラムに実行を許可してください。
3. 一時的にファイアウォールをオフにし、コンピュータにワイヤレス プリンタをインストールします。ワイヤレス インストールが完了したら、ファイアウォールを有効にします。

ワイヤレス ルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続がうまくいかない

ワイヤレス ルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続がうまくいかない場合は、次の解決策をお試しください。

1. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. 設定ページを印刷します。
3. 設定ページの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
4. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレス セットアップを再設定します。

ワイヤレス プリンタにコンピュータを追加接続できない

追加のコンピュータをワイヤレス プリンタに接続できない場合には、次の解決策を試してください。

1. 他のコンピューターがワイヤレス範囲内にあり、信号をさえぎる障害物がないことを確認してください。大半のネットワークでは、ワイヤレス範囲はワイヤレス アクセス ポイントから 30m の範囲です。
2. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
3. 1度に5人を超える Wi-fi Direct ユーザーが接続していないか確認します。
4. コンピュータでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
5. ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。
6. コンピュータが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。

VPN に接続すると、ワイヤレス プリンタの通信が切断される

通常、VPN とその他のネットワークに同時に接続することはできません。

対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない

対象のネットワークが、ワイヤレス ネットワーク リストに表示されていない場合は、以下の解決策をお試しください。

- ワイヤレス ルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認してください。
- ネットワークが非表示になっている可能性があります。ただし、非表示のネットワークでも接続は可能です。

ワイヤレス ネットワークが機能していない

ワイヤレス ネットワークが機能していない場合は、次の解決策を試してください。

1. ネットワーク ケーブルが接続されていないことを確認します。
2. ネットワークの通信が切断されているかどうかを確認するには、他のデバイスをネットワークに接続してみます。
3. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピュータでコマンドライン プロンプトを開きます。
 - Windows の場合は、[スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックし、「cmd」と入力し、Enter キーを押します。
 - macOS の場合は、[アプリケーション]、[ユーティリティ]の順に進んで、[ターミナル]を開きます。
 - b. 「ping」の後にルーターの IP アドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
4. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
 - a. 設定ページを印刷します。
 - b. 設定レポートの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
 - c. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレス セットアップを再設定します。

ワイヤレス ネットワーク診断テストの実行

プリンタのコントロールパネルから、ワイヤレス ネットワーク設定に関する情報を提供する診断テストを実行できます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で[メニュー]アイコンをタッチし、[設定]をタッチします。
2. [ネットワーク レポート]までスクロールしてタッチします。
3. [Wi-Fi テスト レポートの印刷]までスクロールしてタッチします。

テスト結果を示すテスト ページが印刷されます。

ワイヤレス ネットワークの干渉の軽減

次のヒントを実践することで、ワイヤレス ネットワークの干渉は軽減できます。

- ワイヤレス デバイスを、ファイルキャビネットなど、金属製の大きな物体、あるいは、電子レンジやコードレス電話など、その他の電子機器から遠ざけます。こうした機器は、無線信号を混乱させる可能性があります。
- ワイヤレス デバイスを、石造りの大きな構造物やその他の建造物から遠ざけます。こうした建造物は、無線電波を吸収したり、信号の強度を減衰させたりする可能性があります。

- ワイヤレス ルーターは、ネットワーク上のワイヤレス プリンタとの見通し線の中央の場所に配置します。

ファックスに関する問題の解決

以下の情報を使用して、ファックスの問題を解決します。

はじめに


問題を解決するには、トラブルシューティング情報を使用します。

ファックス トラブルシューティング チェックリスト


それぞれの推奨アクション後にファックス送信を再実行し、問題が解決したかどうかを確認してください。

ファックスの問題に対応している間は、最適な結果を出すため、プリンタからの回線が壁の電話ポートに直接接続されていることを確認してください。プリンタに接続されている他のすべてのデバイスは取り外してください。

1. 電話コードがプリンタの背面の適切なポートに接続されていることを確認します。
2. プリンタのファームウェアが最新のものであることを確認します。

 **注記：** プリンタの現在のファームウェアのバージョンを確認するには、プリンタのコントロールパネルからプリンタ ステータス レポートを印刷し、レポートに記載されているファームウェアの日付コードを確認します。次に、HP 製品サポート ページに (以下の手順で) アクセスし、ファームウェアの日付コードと、HP から入手可能な最新バージョンのファームウェアを比較します。より新しいバージョンがある場合は、以下の手順に従ってプリンタのファームウェアをアップデートしてください。

- a. support.hp.com にアクセスし、[ドライバ&ソフトウェア] リンクをクリックし、[検索] フィールドにプリンタ名を入力して **ENTER** キーを押し、検索結果一覧から目的のプリンタを選択します。
- b. オペレーティングシステムを選択します。
- c. [ファームウェア] セクションで [ファームウェア アップデート ユーティリティ] を見つけます。

 **注記：** 必ず、使用しているプリンタのモデルに適合するファームウェア アップデート ユーティリティを使用してください。

- d. [ダウンロード]、[実行] の順にクリックしてから、もう一度 [実行] をクリックします。
 - e. ユーティリティが起動したら、ドロップダウン リストから本プリンタを選択し、[ファームウェアの送信] をクリックします。
 - f. 画面の指示に従ってインストールを完了し、[終了] ボタンをクリックしてユーティリティを終了します。
3. プリンタのソフトウェアをインストールしたときにファックスを設定したことを確認します。
コンピュータの HP プログラム フォルダから Fax Setup Utility を実行します。

4. 電話サービスでアナログファックスがサポートされていることを確認します。
- ISDNまたはデジタルPBXを使用している場合は、サービスプロバイダに連絡し、アナログファックス回線に構成する方法について確認します。
 - VoIPサービスを使用している場合は、**[ファックス速度]**設定を**[速度-低速 (9600 bps)]**に変更します。コントロールパネルのホーム画面で**[ファックス]**を選択し、**[設定]**、**[ユーザー設定]**の順に選択します。
 - サービスプロバイダがファックスをサポートしているかどうか、およびファックスモデムの推奨速度を確認します。一部の会社ではアダプタが必要となることがあります。
 - DSLサービスを使用している場合は、プリンタへの電話回線接続にフィルタが組み込まれていることを確認します。フィルタがない場合は、DSLサービスプロバイダに連絡するか、DSLフィルタを購入します。DSLフィルタがインストールされている場合は、フィルタに欠陥がある可能性があるため、別のフィルタを試します。

一般的なファックスの問題の解決


ファックス関連のさまざまな問題を解決するための提案とヒントを確認します。

ファックスの送信速度が遅い

電話回線の品質に問題があります。

問題の解決には以下の方法をお試しくください。

- 回線の状態が回復してからファックスを再送してください。
- 回線がファックスに対応しているかを電話会社に確認してください。
- **[エラー修正モード]**設定をオフにします。
 1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で**[メニュー]**アイコンをタッチし、**[設定]**をタッチします。
 2. **[ファックス設定]**にタッチし、**[ファックス送信]**にタッチします。
 3. **[エラー修正モード]**の横にあるボタンにタッチして、設定をオフにします。

 **注記**：これにより、イメージ品質が低下します。


- 原稿には白い用紙を使用します。グレー、イエロー、ピンクなどの色紙は使用しないでください。
- **[ファックス速度]**の設定値を上げます。
 1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で**[メニュー]**アイコンをタッチし、**[設定]**をタッチします。
 2. **[ファックス設定]**にタッチし、**[ファックス送信]**にタッチします。
 3. 目的の速度設定を選択します。
- 大きなファックスジョブは分割して小さくし、個別に送信します。

ファックスの品質が悪い


ファックスがかすんでいたり、色が薄すぎたりします。

問題の解決には以下の方法をお試しください。

- ファックスを送信するときに、ファックスの解像度を上げてください。

 **注記：**受信するファックスは解像度の影響を受けません。

1. プリンタのコントロールパネルで、**[ファックス]**にタッチします。
2. **[送信]**ボタンの左側にあるアイコンにタッチし、スクロールして**[解像度]**にタッチします。
3. 目的の解像度設定を選択します。

 **注記：**解像度を上げると送信速度が低下します。


- **[エラー修正モード]**設定をオンにします。
 1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で**[メニュー]**アイコンをタッチし、**[設定]**をタッチします。
 2. **[ファックス設定]**にタッチし、**[ファックス送信]**にタッチします。
 3. **[エラー修正モード]**の横にあるボタンにタッチして、設定をオンにします。
- トナーカートリッジを確認し、必要があれば交換します。
- 送信者に、送信に使用しているファックスのコントラスト設定を濃くするように依頼し、その後、ファックスを再送信してもらいます。

ファックスが途中で切れる、または2ページにわたって印刷される

プリンタの用紙サイズ設定が、ファックス送信する文書の用紙サイズと一致しない場合、受信ファックスで内容が欠けていたり2ページにわたって印刷されたりすることがあります。

問題の解決には以下の方法をお試しください。

- **[デフォルト用紙サイズ]**を設定します。


 **注記：**ファックスは、**[デフォルト用紙サイズ]**設定に基づいて、指定されたサイズの用紙1枚に印刷されます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で**[メニュー]**アイコンにタッチし、**[用紙]**にタッチします。
 2. **[給紙方法]**にタッチします。
 3. トレイの用紙サイズと用紙の種類の設定を表示するには、トレイ名([トレイ1]または[トレイ2])にタッチします。設定を変更するには、**[変更]**にタッチし、使用可能なオプションのリストで用紙サイズと用紙の種類にタッチします。
- ファックスで使用するトレイの用紙タイプとサイズを設定します。

A サービスおよびサポート

HP 限定保証条項

HP 製品	限定保証の期間*
HP Color LaserJet Pro MFP 4303dw, 4303fdn, M483fdw	1年間、翌営業日オンサイト保証

 **注記：*** 保証およびサポートのオプションは、製品、国、および地域の法的要件に応じて異なります。HP の受賞歴のあるサービスとお住いの地域のサポートのオプションの詳細については、support.hp.com を参照してください。

HP は、エンドユーザーであるお客様に保証を提供します。この HP 限定保証は、a) HP Inc.、その子会社、アフィリエイト、正規販売店、正規代理店、または国内代理店から、b) この HP 限定保証付きで販売またはリースされた HP ブランド製品のみ適用します。製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリについて、部品及び製造上の不具合がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換する製品は新品もしくは性能の点で新品と同様とします。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアについて、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品及び製造上の不具合によりプログラム命令の実行が妨げられないことを保証します。HP が保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、HP は、そのような欠陥によりプログラム命令を実行しないソフトウェア媒体の交換を行います。

HP は、HP 製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。なお、HP が HP 製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を速やかに返却することで、当該製品の購入金額の払い戻しを請求することができます。

HP 製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a) 不適當または不完全な保守、校正。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、部品又は消耗品。(c) HP が認めない修正または誤用。(d) 製品向けに公表された環境基準外での運用、または、(e) 据付場所の不備または保全の不適合。

国、地域の法律で認められる範囲内において、弊社は書面または口頭に関わらず、上記以外の明示的保証も黙示的保証も一切いたしません。又、弊社は市場商品力、品質および特定用途に対する適合性についての黙示的保証は一切いたしません。また、国、地域によっては、黙示の保証期間に対する制限を認めないところもあります。従って、上記の制限または除外がお客様に適用されない場合があります。本保証は、特定の法的権利に関するもので、国、地域によって規定が異なる場合があります。

本製品に対する HP の限定保証は、HP が本製品のサポートを行っているか、HP が本製品の販売を行っているあらゆる国/地域で有効です。適用される保証サービスのレベルは、現地の基準によって異なる場合があります。HP は、法律や規制により使用が意図されていない国/地域で製品を運用するために、外形や適合性または機能を変更することはありません。

国/地域の法律で認められる範囲内において、本保証条項が弊社の唯一の責任です。上記の保証を除き、弊社または弊社のサプライヤーは、データの滅失もしくは直接的、特殊、偶発的、結果的（利益またはデータの損失を含む）またはその他の損害につき、契約、不法行為その他いかなる理由によ

ても、責任を負いません。一部の国/地域では、付随的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があります、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。

英国、アイルランド、マルタ

The HP Limited Warranty is a commercial guarantee voluntarily provided by HP. The name and address of the HP entity responsible for the performance of the HP Limited Warranty in your country/region is as follows:

UK: HP Inc UK Limited, Earley West, 300 Thames Valley Park Drive, Reading, RG6 1PT, United Kingdom

Ireland: HP Technology Ireland Limited, Liffey Valley Office Campus, 1st FLOOR, BLOCK B Quarryvale, Co. Dublin D22 X0Y3 Ireland

Malta: HP Europe B.V., Amsterdam, Meyrin Branch, Route du Nant-d'Avril 150, 1217 Meyrin, Switzerland

United Kingdom: The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any legal rights to a guarantee from seller of nonconformity of goods with the contract of sale. These rights expire six years from delivery of goods for products purchased in England or Wales and five years from delivery of goods for products purchased in Scotland. However various factors may impact your eligibility to receive these rights. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) or you may visit the European Consumer Centers website (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under the legal guarantee.

Ireland: The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any statutory rights from seller in relation to nonconformity of goods with the contract of sale. However various factors may impact your eligibility to receive these rights. Consumer statutory rights are not limited or affected in any manner by HP Care Pack. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee (www.hp.com/go/eu-legal) or you may visit the European Consumer Centers website (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under the legal guarantee.

Malta: The HP Limited Warranty benefits apply in addition to any legal rights to a two-year guarantee from seller of nonconformity of goods with the contract of sale; however various factors may impact your eligibility to receive these rights. Consumer statutory rights are not limited or affected in any manner by the HP Limited Warranty. For further information, please consult the following link: Consumer Legal Guarantee (www.hp.com/go/eu-legal) or you may visit the European Consumer Centers website (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumers have the right to choose whether to claim service under the HP Limited Warranty or against the seller under two-year legal guarantee.

オーストリア、ベルギー、ドイツ、ルクセンブルク。スイス

Die beschränkte HP Herstellergarantie ist eine von HP auf freiwilliger Basis angebotene kommerzielle Garantie. Der Name und die Adresse der HP Gesellschaft, die in Ihrem Land für die Gewährung der beschränkten HP Herstellergarantie verantwortlich ist, sind wie folgt:

Schweiz: Die beschränkte HP Herstellergarantie ist eine von HP auf freiwilliger Basis angebotene kommerzielle Garantie. Der Name und die Adresse der HP Entität, die in Ihrem Land für die Gewährung der beschränkten HP Herstellergarantie verantwortlich ist, sind wie folgt:

Deutschland: HP Deutschland GmbH, Schickardstr. 32, D-71034 Böblingen

Österreich: HP Austria GmbH., Technologiestrasse 5, A-1120 Wien

Luxemburg: HP Luxembourg S.C.A., 75, Parc d'Activités Capellen, L-8308 Capellen

Belgien: HP Belgium BV, Hermeslaan 1, Building B, B-1831 Diegem, Unternehmensnummer 0597.618.285

Schweiz: HP Schweiz GmbH, Glatt Tower, Neue Winterthurerstrasse 99, 8304 Wallisellen

Deutschland: Die Rechte aus der beschränkten HP Herstellergarantie gelten zusätzlich zu den gesetzlichen Ansprüchen wegen Sachmängeln auf eine zweijährige Gewährleistung ab dem Lieferdatum. Ob Sie Anspruch auf diese Rechte haben, hängt von zahlreichen Faktoren ab. Die Rechte des Kunden sind in keiner Weise durch die beschränkte HP Herstellergarantie eingeschränkt bzw. betroffen. Weitere Hinweise finden Sie auf der folgenden Website: Gewährleistungsansprüche für Verbraucher (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) oder Sie können die Website des Europäischen Verbraucherzentrums (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>) besuchen. Verbraucher haben das Recht zu wählen, ob sie eine Leistung von HP gemäß der beschränkten HP Herstellergarantie in Anspruch nehmen oder ob sie sich gemäß der gesetzlichen zweijährigen Haftung für Sachmängel (Gewährleistung) sich an den jeweiligen Verkäufer wenden.

Österreich, Luxemburg und Belgien: Die Rechte aus der beschränkten HP Herstellergarantie gelten zusätzlich zu den gesetzlichen Ansprüchen wegen Sachmängeln auf eine zweijährige Gewährleistung ab dem Lieferdatum. Ob Sie Anspruch auf diese Rechte haben, hängt von zahlreichen Faktoren ab. Die Rechte des Kunden sind in keiner Weise durch die beschränkte HP Herstellergarantie eingeschränkt bzw. betroffen. Weitere Hinweise finden Sie auf der folgenden Website: Gewährleistungsansprüche für Verbraucher (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) oder Sie können die Website des Europäischen Verbraucherzentrums (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>) besuchen. Verbraucher haben das Recht zu wählen, ob sie eine Leistung von HP gemäß der beschränkten HP Herstellergarantie in Anspruch nehmen oder ob sie sich gemäß der gesetzlichen zweijährigen Haftung für Sachmängel (Gewährleistung) sich an den jeweiligen Verkäufer wenden.

Schweiz: Die beschränkte HP Herstellergarantie Vorteile gelten zusätzlich zu den rechtlichen Gewährleistungsansprüchen bei fehlerhaften Produkten aus dem Kaufvertrag. Ob Sie Anspruch auf diese Rechte haben, hängt von zahlreichen Faktoren ab. Die Rechte des Kunden sind in keiner Weise durch die beschränkte HP Herstellergarantie eingeschränkt bzw. betroffen.

Verbraucher haben das Recht zu wählen, ob sie die beschränkte HP Herstellergarantie beanspruchen wollen oder sich mit den Gewährleistungsansprüchen an den Verkäufer richten wollen

ベルギー、フランス、ルクセンブルク、スイス

La garantie limitée HP est une garantie commerciale fournie volontairement par HP. Voici les coordonnées de l'entité HP responsable de l'exécution de la garantie limitée HP dans votre pays:

France: HP France SAS, société par actions simplifiée identifiée sous le numéro 448 694 133 RCS Nanterre, Meudon Campus Bât. 1, 14 rue de la Verrerie 92190 Meudon, tel. 09 69 32 04 35 (produits des gammes grand public et gaming) ou 01 70 48 53 19 (produits de la gamme professionnelle). Autres options de contact : WhatsApp et Messenger.

G.D. Luxembourg: HP Luxembourg S.C.A., 75, Parc d'Activités Capellen, L-8308 Capellen

Belgique: HP Belgium BV, Hermeslaan 1, Building B, B-1831 Diegem, numéro d'entreprise 0597.618.285

Suisse: HP Suisse Sàrl, Glatt Tower, Neue Winterthurerstrasse 99, 8304 Wallisellen

France: La Garantie Limitée HP s'applique sans préjudice du droit pour le consommateur de bénéficier de la garantie légale de conformité dans les conditions prévues aux articles L. 217-1 à L. 217-32 du code de la consommation et de celle relative aux vices cachés dans les conditions prévues aux articles 1641 à 1649 du code civil. Le consommateur peut ainsi choisir d'exercer ses droits au titre de la Garantie Limitée HP ou, auprès du vendeur, au titre des garanties légales dont les modalités de mises en œuvre sont rappelées ci-dessous.

Le consommateur dispose d'un délai de deux ans à compter de la délivrance du bien pour obtenir la mise en œuvre de la garantie légale de conformité en cas d'apparition d'un défaut de conformité. Durant ce délai, le consommateur n'est tenu d'établir que l'existence du défaut de conformité et non la date d'apparition de celui-ci.

Lorsque le contrat de vente du bien prévoit la fourniture d'un contenu numérique ou d'un service numérique de manière continue pendant une durée supérieure à deux ans, la garantie légale est applicable à ce contenu numérique ou ce service numérique tout au long de la période de fourniture prévue. Durant ce délai, le consommateur n'est tenu d'établir que l'existence du défaut de conformité affectant le contenu numérique ou le service numérique et non la date d'apparition de celui-ci.

La garantie légale de conformité emporte obligation pour le professionnel, le cas échéant, de fournir toutes les mises à jour nécessaires au maintien de la conformité du bien.

La garantie légale de conformité donne au consommateur droit à la réparation ou au remplacement du bien dans un délai de trente jours suivant sa demande, sans frais et sans inconvénient majeur pour lui.

Si le bien est réparé dans le cadre de la garantie légale de conformité, le consommateur bénéficie d'une extension de six mois de la garantie initiale. Si le consommateur demande la réparation du bien, mais que le vendeur impose le remplacement, la garantie légale de conformité est renouvelée pour une période de deux ans à compter de la date de remplacement du bien.

Le consommateur peut obtenir une réduction du prix d'achat en conservant le bien ou mettre fin au contrat en se faisant rembourser intégralement contre restitution du bien, si:

1° Le professionnel refuse de réparer ou de remplacer le bien;

2° La réparation ou le remplacement du bien intervient après un délai de trente jours;

3° La réparation ou le remplacement du bien occasionne un inconvénient majeur pour le consommateur, notamment lorsque le consommateur supporte définitivement les frais de reprise ou d'enlèvement du bien non conforme, ou s'il supporte les frais d'installation du bien réparé ou de remplacement;

4° La non-conformité du bien persiste en dépit de la tentative de mise en conformité du vendeur restée infructueuse.

Le consommateur a également droit à une réduction du prix du bien ou à la résolution du contrat lorsque le défaut de conformité est si grave qu'il justifie que la réduction du prix ou la résolution du contrat soit immédiate. Le consommateur n'est alors pas tenu de demander la réparation ou le remplacement du bien au préalable.

Le consommateur n'a pas droit à la résolution de la vente si le défaut de conformité est mineur.

Toute période d'immobilisation du bien en vue de sa réparation ou de son remplacement suspend la garantie qui restait à courir jusqu'à la délivrance du bien remis en état.

Les droits mentionnés ci-dessus résultent de l'application des articles L. 217-1 à L. 217-32 du code de la consommation.

Le vendeur qui fait obstacle de mauvaise foi à la mise en œuvre de la garantie légale de conformité encourt une amende civile d'un montant maximal de 300 000 euros, qui peut être porté jusqu'à 10 % du chiffre d'affaires moyen annuel (article L. 241-5 du code de la consommation).

Le consommateur bénéficie également de la garantie légale des vices cachés en application des articles 1641 à 1649 du code civil, pendant une durée de deux ans à compter de la découverte du défaut. Cette garantie donne droit à une réduction de prix si le bien est conservé ou à un remboursement intégral contre restitution du bien.

Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant: Garanties légales accordées au consommateur (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou vous pouvez également consulter le site Web des

Centres européens des consommateurs (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>).

G.D. Luxembourg et Belgique: Les avantages de la garantie limitée HP s'appliquent en complément des droits dont vous disposez au titre de la garantie de non-conformité des biens avec le contrat de vente. Cependant, de nombreux facteurs peuvent avoir un impact sur le bénéfice de ces droits. Vos droits en tant que consommateur au titre de ces garanties ne sont en aucune façon limités ou affectés par la garantie limitée HP. Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant: Garanties légales accordées au consommateur (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou vous pouvez également consulter le site Web des Centres européens des consommateurs (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Les consommateurs ont le droit de choisir de réclamer un service sous la garantie limitée HP ou auprès du vendeur au cours d'une garantie légale de deux ans.

Suisse: Les avantages de la garantie limitée HP s'appliquent en complément des droits dont vous disposez au titre de la garantie de non-conformité des biens avec le contrat de vente. Cependant, de nombreux facteurs peuvent avoir un impact sur le bénéfice de ces droits. Vos droits en tant que consommateur au titre de ces garanties ne sont en aucune façon limités ou affectés par la garantie limitée HP. Pour de plus amples informations, veuillez consulter le lien suivant: Garanties légales accordées au consommateur (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou vous pouvez également consulter le site Web des Centres européens des consommateurs (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Les consommateurs ont le droit de choisir de réclamer un service sous la garantie limitée HP ou auprès du vendeur au cours d'une garantie légale.

イタリア

La Garanzia limitata HP è una garanzia commerciale fornita volontariamente da HP. Di seguito sono indicati nome e indirizzo della società HP responsabile della fornitura dei servizi coperti dalla Garanzia limitata HP nel vostro Paese:

Italia: HP Italy S.r.l., Via G. Di Vittorio 9, 20063 Cernusco S/Naviglio

I vantaggi della Garanzia limitata HP vengono concessi ai consumatori in aggiunta ai diritti derivanti dalla garanzia di due anni fornita dal venditore in caso di non conformità dei beni rispetto al contratto di vendita. Tuttavia, diversi fattori possono avere un impatto sulla possibilità di beneficiare di tali diritti. I diritti spettanti ai consumatori in forza della garanzia legale non sono in alcun modo limitati, né modificati dalla Garanzia limitata HP. Per ulteriori informazioni, si prega di consultare il seguente link: Garanzia legale per i clienti (<http://www.hp.com/go/eu-legal>), oppure visitare il sito Web dei Centri europei per i consumatori (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). I consumatori hanno il diritto di scegliere se richiedere un servizio usufruendo della Garanzia limitata HP oppure rivolgendosi al venditore per far valere la garanzia legale di due anni.

スペイン

Su Garantía limitada de HP es una garantía comercial voluntariamente proporcionada por HP. El nombre y dirección de las entidades HP que proporcionan la Garantía limitada de HP (garantía comercial adicional del fabricante) en su país es:

España: HP Printing and Computing Solutions S.L. Calle Jose Echegaray 18 Las Rozas, 28232 Madrid

Los beneficios de la Garantía limitada de HP son adicionales a la garantía legal de 2 años a la que los consumidores tienen derecho a recibir del vendedor en virtud del contrato de compraventa; sin embargo, varios factores pueden afectar su derecho a recibir los beneficios bajo dicha garantía legal. A este respecto, la Garantía limitada de HP no limita o afecta en modo alguno los derechos legales del

consumidor (<http://www.hp.com/go/eu-legal>). Para más información, consulte el siguiente enlace: Garantía legal del consumidor o puede visitar el sitio web de los Centros europeos de los consumidores (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Los clientes tienen derecho a elegir si reclaman un servicio acogiéndose a la Garantía limitada de HP o al vendedor de conformidad con la garantía legal de dos años.

デンマーク

Den begrænsede HP-garanti er en garanti, der ydes frivilligt af HP. Navn og adresse på det HP-selskab, der er ansvarligt for HP's begrænsede garanti i dit land, er som følger:

Danmark: HP Inc Danmark ApS, Engholm Parkvej 8, 3450, Allerød

Den begrænsede HP-garanti gælder i tillæg til eventuelle juridiske rettigheder, for en toårig garanti fra sælgeren af varer, der ikke er i overensstemmelse med salgsaftalen, men forskellige faktorer kan dog påvirke din ret til at opnå disse rettigheder. Forbrugers lovbestemte rettigheder begrænses eller påvirkes ikke på nogen måde af den begrænsede HP-garanti. Se nedenstående link for at få yderligere oplysninger: Forbrugers juridiske garanti (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) eller du kan besøge De Europæiske Forbrugercentres websted (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Forbrugere har ret til at vælge, om de vil gøre krav på service i henhold til HP's begrænsede garanti eller hos sælger i henhold til en toårig juridisk garanti.

ノルウェー

HPs garanti er en begrenset og kommersiell garanti som HP selv har valgt å tilby. Følgende lokale selskap innestår for garantien:

Norge: HP Norge AS, Rolfbuktveien 4b, 1364 Fornebu

HPs garanti kommer i tillegg til det mangelsansvar HP har i henhold til norsk forbrukerkjøpslovgivning, hvor reklamasjonsperioden kan være to eller fem år, avhengig av hvor lenge salgsgjenstanden var ment å vare. Ulike faktorer kan imidlertid ha betydning for om du kvalifiserer til å kreve avhjelp iht slikt mangelsansvar. Forbrukers lovbestemte rettigheter begrenses ikke av HPs garanti. Hvis du vil ha mer informasjon, kan du klikke på følgende kobling: Juridisk garanti for forbruker (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) eller du kan besøke nettstedet til de europeiske forbrukersentrene (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Forbrukere har retten til å velge å kreve service under HPs garanti eller iht selgerens lovpålagte mangelsansvar.

スウェーデン

HP:s begränsade garanti är en kommersiell garanti som tillhandahålls frivilligt av HP. Namn och adress till det HP-företag som ansvarar för HP:s begränsade garanti i ditt land är som följer:

Sverige: HP PPS Sverige AB, SE-169 73 Stockholm

Fördelarna som ingår i HP:s begränsade garanti gäller utöver de lagstadgade rättigheterna till tre års garanti från säljaren angående varans bristande överensstämmelse gentemot köpeavtalet, men olika faktorer kan påverka din rätt att utnyttja dessa rättigheter. Konsumentens lagstadgade rättigheter varken begränsas eller påverkas på något sätt av HP:s begränsade garanti. Mer information får du om du följer denna länk: Lagstadgad garanti för konsumenter (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) eller så kan du gå till European Consumer Centers webbplats (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/>

consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net). Konsumenter har rätt att välja om de vill ställa krav enligt HP:s begränsade garanti eller på säljaren enligt den lagstadgade treåriga garantin.

ポルトガル

A Garantia Limitada HP é uma garantia comercial fornecida voluntariamente pela HP. O nome e a morada da entidade HP responsável pela prestação da Garantia Limitada HP no seu país são os seguintes:

Portugal: HPCP – Computing and Printing Portugal, Unipessoal, Lda., Edifício D. Sancho I, Quinta da Fonte, Porto Salvo, Lisboa, Oeiras, 2740 244

As vantagens da Garantia Limitada HP aplicam-se cumulativamente com quaisquer direitos decorrentes da legislação aplicável à garantia de dois anos do vendedor, relativa a defeitos do produto e constante do contrato de venda. Existem, contudo, vários fatores que poderão afetar a sua elegibilidade para beneficiar de tais direitos. Os direitos legalmente atribuídos aos consumidores não são limitados ou afetados de forma alguma pela Garantia Limitada HP. Para mais informações, consulte a ligação seguinte: Garantia legal do consumidor (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ou visite o Web site da Rede dos Centros Europeus do Consumidor (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Os consumidores têm o direito de escolher se pretendem reclamar assistência ao abrigo da Garantia Limitada HP ou contra o vendedor ao abrigo de uma garantia jurídica de dois anos.

ギリシャおよびキプロス

Η Περιορισμένη εγγύηση HP είναι μια εμπορική εγγύηση η οποία παρέχεται εθελοντικά από την HP. Η επωνυμία και η διεύθυνση του νομικού προσώπου HP που παρέχει την Περιορισμένη εγγύηση HP στη χώρα σας είναι η εξής:

Ελλάδα /Κύπρος: HP Printing and Personal Systems Hellas EPE, Tzavella 1-3, 15232 Chalandri, Attiki

Ελλάδα /Κύπρος: HP Συστήματα Εκτύπωσης και Προσωπικών Υπολογιστών Ελλάς Εταιρεία Περιορισμένης Ευθύνης, Tzavella 1-3, 15232 Chalandri, Attiki

Τα προνόμια της Περιορισμένης εγγύησης HP ισχύουν επιπλέον των νόμιμων δικαιωμάτων για διετή εγγύηση έναντι του Πωλητή για τη μη συμμόρφωση των προϊόντων με τις συνομολογημένες συμβατικά ιδιότητες, ωστόσο η άσκηση των δικαιωμάτων σας αυτών μπορεί να εξαρτάται από διάφορους παράγοντες. Τα νόμιμα δικαιώματα των καταναλωτών δεν περιορίζονται ούτε επηρεάζονται καθ' οιονδήποτε τρόπο από την Περιορισμένη εγγύηση HP. Για περισσότερες πληροφορίες, συμβουλευτείτε την ακόλουθη τοποθεσία web: Νόμιμη εγγύηση καταναλωτή (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ή μπορείτε να επισκεφτείτε την τοποθεσία web των Ευρωπαϊκών Κέντρων Καταναλωτή (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Οι καταναλωτές έχουν το δικαίωμα να επιλέξουν αν θα αξιώσουν την υπηρεσία στα πλαίσια της Περιορισμένης εγγύησης HP ή από τον πωλητή στα πλαίσια της νόμιμης εγγύησης δύο ετών.

ハンガリー

A HP korlátozott jótállás egy olyan kereskedelmi jótállás, amelyet a HP a saját elhatározásából biztosít. Az egyes országokban a HP mint gyártó által vállalt korlátozott jótállást biztosító vállalatok neve és címe a jótállási jegyen vagy a termékhez csatolt egyéb dokumentumban található, vagy ennek hiányában erről az eladó ad tájékoztatást.

Budapest, Hungary, (BUD): HP Inc Magyarország Kft. 1117 Budapest, Újbuda Allee Corner Október huszonharmadika u. 8-10.

A HP korlátozott jótállásban biztosított jogok azokon a jogokon felül illetik meg Önt, amelyek a termékeknek az adásvételi szerződés szerinti minőségére vonatkozó kétéves, jogszabályban foglalt eladói szavatosságból, továbbá ha az Ön által vásárolt termékre alkalmazandó, a jogszabályban foglalt kötelező eladói jótállásból erednek, azonban számos körülmény hatással lehet arra, hogy ezek a jogok Önt megilletik-e. További információért kérjük, keresse fel a következő webhelyet: Jogi Tájékoztató Fogyasztóknak (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) vagy látogassa meg az Európai Fogyasztói Központok webhelyét (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). A fogyasztóknak jogában áll, hogy megválasszák, hogy a jótállással kapcsolatos igényüket a HP korlátozott jótállás alapján vagy a kétéves, jogszabályban foglalt eladói szavatosság, illetve, ha alkalmazandó, a jogszabályban foglalt kötelező eladói jótállás alapján érvényesítik.

チェコ共和国

Omezená záruka HP je obchodní zárukou dobrovolně poskytovanou společností HP. Názvy a adresy společností skupiny HP, které odpovídají za plnění omezené záruky HP ve vaší zemi, jsou následující:

Česká republika: HP Inc Czech Republic s. r. o., Za Brumlovkou 5/1559, 140 00 Praha 4

Výhody, poskytované omezenou zárukou HP, se uplatňují jako doplněk k jakýmkoli právním nárokům na dvouletou záruku poskytnutou prodejcem v případě nesouladu zboží s kupní smlouvou. Váš nárok na uznání těchto práv však může záviset na mnohých faktorech. Omezená záruka HP žádným způsobem neomezuje ani neovlivňuje zákonná práva zákazníka. Další informace získáte kliknutím na následující odkaz: Zákonná záruka spotřebitele (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) případně můžete navštívit webové stránky Evropského spotřebitelského centra (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Spotřebitelé mají právo se rozhodnout, zda chtějí službu reklamovat v rámci omezené záruky HP nebo v rámci zákonem stanovené dvouleté záruky u prodejce.

スロバキア

Obmedzená záruka HP je obchodná záruka, ktorú spoločnosť HP poskytuje dobrovoľne. Meno a adresa subjektu HP, ktorý zabezpečuje plnenie vyplývajúce z Obmedzenej záruky HP vo vašej krajine:

Slovenská republika: HP Inc Slovakia, s.r.o., Galvaniho 7, 821 04 Bratislava

Výhody Obmedzenej záruky HP sa uplatnia vedľa prípadných zákazníkových zákonných nárokov voči predávajúcemu z väd, ktoré spočívajú v nesúlade vlastností tovaru s jeho popisom podľa predmetnej zmluvy. Možnosť uplatnenia takých prípadných nárokov však môže závisieť od rôznych faktorov. Služby Obmedzenej záruky HP žiadnym spôsobom neobmedzujú ani neovplyvňujú zákonné práva zákazníka, ktorý je spotrebiteľom. Ďalšie informácie nájdete na nasledujúcom prepojení: Zákonná záruka spotrebiteľa (<http://www.hp.com/go/eu-legal>), prípadne môžete navštíviť webovú lokalitu európskych zákazníckych stredísk (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Spotrebiteľia majú právo zvoliť si, či chcú uplatniť servis v rámci Obmedzenej záruky HP alebo počas zákonnej dvojročnej záručnej lehoty u predajcu.

ポーランド

Ograniczona gwarancja HP to komercyjna gwarancja udzielona dobrowolnie przez HP. Nazwa i adres podmiotu HP odpowiedzialnego za realizację Ograniczonej gwarancji HP w Polsce:

Polska: HP Inc Polska sp. z o.o., ul. Szturmowa 2a, 02-678 Warszawa, wpisana do rejestru przedsiębiorców prowadzonego przez Sąd Rejonowy dla m.st. Warszawy w Warszawie, XIII Wydział Gospodarczy Krajowego Rejestru Sądowego, pod numerem KRS 0000546115, NIP 5213690563, REGON 360916326, BDO 000006211, kapitał zakładowy 480.500 PLN.

Świadczenia wynikające z Ograniczonej gwarancji HP stanowią dodatek do praw przysługujących nabywcy w związku z dwuletnią odpowiedzialnością sprzedawcy z tytułu niezgodności towaru z umową (rękojmią). Niemniej, na możliwość korzystania z tych praw mają wpływ różne czynniki. Ograniczona gwarancja HP w żaden sposób nie ogranicza praw konsumenta ani na nie nie wpływa. Więcej informacji można znaleźć pod następującym łączem: Gwarancja prawna konsumenta (<http://www.hp.com/go/eu-legal>), można także odwiedzić stronę internetową Europejskiego Centrum Konsumentckiego (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Konsumenti mają prawo wyboru co do możliwości skorzystania albo z usług gwarancyjnych przysługujących w ramach Ograniczonej gwarancji HP albo z uprawnień wynikających z dwuletniej rękojmi w stosunku do sprzedawcy.

ブルガリア

Ograniczena gwarancja na HP przedstawia tŕgowska gwarancja, dobrowolno przedstawiana od HP. Imeto i adresŕt na дружеството на HP за вашата страна, отговорно за предоставянето на гаранционната поддръжка в рамките на Ograniczena gwarancja на HP, са както следва:

HP Inc Bulgaria EOOD (Ейч Пи Инк България ЕООД), HP Inc България ЕООД, Бизнес Парк София, 1766 София, сграда 10, България

Предимствата на Ograniczena gwarancja на HP се прилагат в допълнение към всички законови права за двугодишна гwarancja от продавача при несŕответствие на стоката с договора за продажба. Въпреки това, различни фактори могат да окажат влияние върху условията за получаване на тези права. Законовите права на потребителите не са ограничени или засегнати по никакъв начин от Ograniczena gwarancja на HP. За допълнителна информация, моля вижте Правната гwarancja на потребителя (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) или посетете уебсайта на Европейския потребителски център (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Потребителите имат правото да избират дали да претендират за извършване на услуга в рамките на Ograniczena gwarancja на HP или да потърсят такава от тŕговеца в рамките на двугодишната правна гwarancja.

ルーマニア

Garanția limitată HP este o garanție comercială furnizată în mod voluntar de către HP. Numele și adresa entității HP rŕspunzătoare de punerea în aplicare a Garanției limitate HP în țara dumneavoastră sunt următoarele:

România: HP Inc Romania SRL, 5 Fabrica de Glucoza Str., Building F, Ground Floor and Floor 8, 2nd District, București

Beneficiile Garanției limitate HP se aplică suplimentar față de orice drepturi privind gwarancja de doi ani oferită de vânzător pentru neconformitatea bunurilor cu contractul de vânzare; cu toate acestea, diverși factori pot avea impact asupra eligibilității dvs. de a beneficia de aceste drepturi. Drepturile legale ale consumatorului nu sunt limitate sau afectate în vreun fel de Garanția limitată HP. Pentru informații suplimentare consultați următorul link: gwarancja acordată consumatorului prin lege (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) sau puteți accesa site-ul Centrul European al Consumatorilor (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumatorii au dreptul să aleagă dacă să pretindă despăgubiri în cadrul Garanției limitate HP sau de la vânzător, în cadrul gwaranciei legale de doi ani.

ベルギーおよびオランダ

De Beperkte Fabrieksgarantie van HP is een commerciële garantie vrijwillig verstrekt door HP. De naam en het adres van de HP-entiteit die verantwoordelijk is voor het uitvoeren van de Beperkte Fabrieksgarantie van HP in uw land is als volgt:

Nederland: HP Nederland B.V., Startbaan 16, 1187 XR Amstelveen

België: HP Belgium BV, Hermeslaan 1, Building B, B-1831 Diegem, ondernemingsnummer 0597.618.285

De voordelen van de Beperkte Fabrieksgarantie van HP vormen een aanvulling op de wettelijke garantie voor consumenten gedurende twee jaren na de levering te verlenen door de verkoper bij een gebrek aan conformiteit van de goederen met de relevante koopovereenkomst. Niettemin kunnen diverse factoren een impact hebben op de eventuele aanspraak van de consument op deze wettelijke rechten. De wettelijke rechten van de consument worden op geen enkele wijze beperkt of beïnvloed door de Beperkte Fabrieksgarantie van HP. Raadpleeg voor meer informatie de volgende webpagina: Wettelijke garantie voor consumenten (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) of u kan de website van het Europees Consumenten Centrum bezoeken (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Consumenten hebben het recht om te kiezen tussen enerzijds de Beperkte Fabrieksgarantie van HP of anderzijds het aanspreken van de verkoper ter uitoefening van de wettelijke garantie.

フィンランド

HP:n rajoitettu takuu on HP:n vapaaehtoisesti antama kaupallinen takuu. HP:n myöntämästä takuusta maassanne vastaavan HP:n edustajan yhteystiedot ovat:

Suomi: HP Finland Oy, Piispankalliontie, FIN - 02200 Espoo

HP:n takuun edut ovat voimassa mahdollisten kuluttajansuojalakiin perustuvien oikeuksien lisäksi sen varalta, että tuote ei vastaa myyntisopimusta. Saat lisätietoja seuraavasta linkistä: Kuluttajansuojaa (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) tai voit käydä Euroopan kuluttajakeskuksen sivustolla (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Kuluttajilla on oikeus vaatia virheen korjausta HP:n takuun ja kuluttajansuojan perusteella HP:lta tai myyjältä.

スロベニア

Omejena garancija HP je prostovoljna trgovska garancija, ki jo zagotavlja podjetje HP. Ime in naslov poslovne enote HP, ki je odgovorna za omejeno garancijo HP v vaši državi, sta naslednja:

Slovenija: HP Europe B.V. Meyrin Branch, Route du Nant-d'Avril 150, 1217 Meyrin, Switzerland

Ugodnosti omejene garancije HP veljajo poleg zakonskih pravic, ki ob sklenitvi kupoprodajne pogodbe izhajajo iz dveletne garancije prodajalca v primeru neskladnosti blaga, vendar lahko na izpolnjevanje pogojev za uveljavitev pravic vplivajo različni dejavniki. Omejena garancija HP nikakor ne omejuje strankinih z zakonom predpisanih pravic in ne vpliva nanje. Za dodatne informacije glejte naslednjo povezavo: Strankino pravno jamstvo (<http://www.hp.com/go/eu-legal>); ali pa obiščite spletno mesto evropskih središč za potrošnike (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Potrošniki imajo pravico izbrati, ali bodo uveljavljali pravice do storitev v skladu z omejeno garancijo HP ali proti prodajalcu v skladu z dvoletno zakonsko garancijo.

クロアチア

HP ograničeno jamstvo komercijalno je dobrovoljno jamstvo koje pruža HP. Ime i adresa HP subjekta odgovornog za HP ograničeno jamstvo u vašoj državi:

Hrvatska: HP Computing and Printing d.o.o. za računalne i srodne aktivnosti, Radnička cesta 41, 10000 Zagreb

Pogodnosti HP ograničenog jamstva vrijede zajedno uz sva zakonska prava na dvogodišnje jamstvo kod bilo kojeg prodavača s obzirom na nepodudaranje robe s ugovorom o kupnji. Međutim, razni faktori mogu utjecati na vašu mogućnost ostvarivanja tih prava. HP ograničeno jamstvo ni na koji način ne utječe niti ne ograničava zakonska prava potrošača. Dodatne informacije potražite na ovoj adresi: Zakonsko jamstvo za potrošače (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) ili možete posjetiti web-mjesto Europskih potrošačkih centara (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Potrošači imaju pravo odabrati žele li ostvariti svoja potraživanja u sklopu HP ograničenog jamstva ili pravnog jamstva prodavača u trajanju ispod dvije godine.

ラトビア

HP ierobežotā garantija ir komercgarantija, kuru brīvprātīgi nodrošina HP. HP uzņēmums, kas sniedz HP ierobežotās garantijas servisa nodrošinājumu jūsu valstī:

Latvija: HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP ierobežotās garantijas priekšrocības tiek piedāvātas papildus jebkurām likumīgajām tiesībām uz pārdevēja un/vai ražotāju nodrošinātu divu gadu garantiju gadījumā, ja preces neatbilst pirkuma līgumam, tomēr šo tiesību saņemšanu var ietekmēt vairāki faktori. HP ierobežotā garantija nekādā veidā neierobežo un neietekmē patērētāju likumīgās tiesības. Lai iegūtu plašāku informāciju, izmantojiet šo saiti: Patērētāju likumīgā garantija (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) vai arī Eiropas Patērētāju tiesību aizsardzības centra tīmekļa vietni (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Patērētājiem ir tiesības izvēlēties, vai pieprasīt servisa nodrošinājumu saskaņā ar HP ierobežoto garantiju, vai arī pārdevēja sniegto divu gadu garantiju.

リトアニア

HP ribotoji garantija yra HP savanoriškai teikiama komercinė garantija. Toliau pateikiami HP bendrovių, teikiančių HP garantiją (gamintojo garantiją) jūsų šalyje, pavadinimai ir adresai:

Lietuva: HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP ribotoji garantija papildomai taikoma kartu su bet kokiais kitomis įstatymais nustatytais teisėmis į pardavėjo suteikiamą dviejų metų laikotarpio garantiją dėl prekių atitikties pardavimo sutarčiai, tačiau tai, ar jums ši teisė bus suteikiama, gali priklausyti nuo įvairių aplinkybių. HP ribotoji garantija niekaip neapriboja ir neįtakoja įstatymais nustatytų vartotojo teisių. Daugiau informacijos rasite paspaudę šią nuorodą: Teisinė vartotojo garantija (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) arba apsilankę Europos vartotojų centro internetinėje svetainėje (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu/consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Vartotojai turi teisę prašyti atlikti techninį aptarnavimą pagal HP ribotąją garantiją arba pardavėjo teikiamą dviejų metų įstatymais nustatytą garantiją.

エストニア

HP piiratud garantii on HP poolt vabatahtlikult pakutav kaubanduslik garantii. HP piiratud garantii eest vastutab HP üksus aadressil:

Eesti: HP Finland Oy, PO Box 515, 02201 Espoo, Finland

HP piiratud garantii rakendub lisaks seaduses ettenähtud müüjapoolsele kaheaastasele garantiile, juhul kui toode ei vasta müüjalepingu tingimustele. Siiski võib esineda asjaolusid, mille puhul teie jaoks need õigused ei pruugi kehtida. HP piiratud garantii ei piira ega mõjuta mingil moel tarbija seadusjärgseid

õigusi. Lisateavet leiate järgmiselt lingilt: tarbija õiguslik garantii (<http://www.hp.com/go/eu-legal>) või võite külastada Euroopa tarbijakeskuste veebisaiti (<https://commission.europa.eu/live-work-travel-eu-consumer-rights-and-complaints/resolve-your-consumer-complaint/european-consumer-centres-network-ecc-net>). Tarbijal on õigus valida, kas ta soovib kasutada HP piiratud garantiid või seadusega ette nähtud müüjapoolset kaheaastast garantiid.

HP LaserJet プリンター、HP Laser プリンター、Samsung ブランドの Laser プリンターで使用する HP 印刷カートリッジ、イメージングドラム、イメージングユニットの限定保証条項

この製品は、使用/配布が許可されている国/地域の HP 商用/限定保証の対象となります。保証の詳細については、hp.com/toner/info を参照してください。

長寿命の消耗品およびメンテナンス キット 限定保証の適合宣言

この HP 製品は、a) プリンタのコントロールパネルに低寿命インジケータが表示されるまで、または b) 保証期間の終了までのいずれか早い期日まで、材料または製造上の瑕疵から保護されることが保証されています。予防メンテナンス キットまたは LLC 製品の交換には、前回のプリンタ購入日から 90 日間のみ限定保証が適用されます。

本保証は、(a) 改造、再製造、または何らかの改ざんが行われた製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品向けに公表された環境基準外での運用による問題が発生した製品、(c) 通常使用により磨耗した製品には適用されません。

保証サービスを受けるには、購入店へ製品を返却するか (問題を説明した文書が必要です)、または HP カスタマサポートへお問合せください。HP は、HP の選択により、欠陥が認められた製品を交換するか、または購入代金を返金します。

適用される現地法により許容される範囲で、上記の保証は、排他的な保証であり、書面もしくは口頭を問わず、明示的にも黙示的にも他の一切の保証または条件を表明するものではありません。HP は、特定目的のための商品性、満足すべき品質、および適合性に対する黙示保証または条件を明確に放棄します。

現地法で認められる範囲内において、弊社または弊社のサプライヤーは、直接的、特殊、偶発的、結果的 (利益またはデータの損失を含む) またはその他の損害につき、契約、不法行為その他いかなる理由によっても、責任を負いません。

本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除、制限または修正するものではなく、そのような強制法規上の権利に追加されるものです。

ダイナミックセキュリティ対応プリンタ

このプリンタでは、新規/再利用の HP 製チップを搭載したカートリッジのみが利用可能になる予定です。再利用の HP 製チップにより、再利用/再生/再充填のカートリッジが利用可能になります。


このプリンタでは、ダイナミックセキュリティ対策により、HP 製以外のチップを搭載したカートリッジはブロックされます。ダイナミックセキュリティ対策の有効性は、インターネット経由で提供され

る定期的なファームウェアアップデートによって維持し、以前は使用できたカートリッジもブロックされるようになります。

アップデートは、プリンタの機能を改善、強化、または拡張し、セキュリティ上の脅威に対して保護機能を実装し、その他の目的にも対応していますが、これらのアップデートにより、現在利用可能なカートリッジを含め、HP 製以外のチップを搭載したカートリッジがプリンタで使用できなくなる可能性もあります。Instant Ink など、特定の HP プログラムに登録していない場合、または自動オンラインファームウェアアップデートが必要なその他のサービスを使用していない場合、ほとんどの HP 製プリンタは、自動的にアップデートを受信するように設定したり、アップデートするか否かを選択できる通知を表示するように設定したりできます。ダイナミックセキュリティ、およびオンラインファームウェアアップデートの設定方法についての詳細は、www.hp.com/learn/ds にアクセスしてください。

HP 製以外のサプライ品に対する HP のポリシー

HP は、新品であれ再生品であれ、HP 製以外のトナーカートリッジの使用は推奨していません。

 **注記：** HP プリンタ製品の場合、HP 製以外のトナーカートリッジや再生トナーカートリッジを使用しても、お客様に対する HP の保証やサポート契約に影響しません。ただし、HP 製以外のトナーカートリッジや再生トナーカートリッジを利用したことで、プリンタに障害や損傷が発生した場合、HP はその障害や損害の修理に関しては、通常の修理料と部品代を請求することになります。

HP の偽造防止 Web サイト

HP カートリッジを取り付けて、カートリッジが HP 製ではないことを通知するメッセージがコントロールパネルに表示された場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。HP 社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のカートリッジは HP 純正カートリッジでない可能性があります。

- サプライ品ステータス ページに、HP 製ではないサプライ品が取り付けられていることが示されている。
- カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジが通常のものとは違って見える (たとえば、パッケージが HP 製のものと異なるなど)。

トナーカートリッジに保存されるデータ

このプリンタで使用される HP トナーカートリッジには、プリンタの操作に役立つメモリチップが搭載されています。

また、このメモリチップは製品の使用に関するデータもある程度収集します。収集されるデータには、トナーカートリッジが最初に取り付けられた日付、トナーカートリッジが使用された最新の日付、トナーカートリッジを使用して印刷されたページ数、印刷履歴、使用された印刷モード、発生した可能性がある印刷エラー、およびプリンタのモデル名があります。この情報は、今後の HP プリンタの設計にお客様の印刷ニーズを反映するために使用されます。

トナーカートリッジのメモリチップから収集されたデータには、トナーカートリッジやプリンタのお客様またはユーザーを識別できるような情報は含まれません。

HP では、HP が無料で行っている製品回収およびリサイクルプログラム (HP Planet Partners : www.hp.com/hprecycle) に返却されたトナーカートリッジからメモリチップのサンプル内容を収集し

ます。今後のHP製品を改善するために、このサンプルから収集されたメモリチップを読み取り、調査します。このトナーカートリッジのリサイクルに協力したHPパートナーも、このデータにアクセスすることができます。

トナーカートリッジを所有しているサードパーティ企業は、メモリチップ上の匿名情報にアクセスできます。

エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウェア製品をご利用の前に、以下の条項を良くお読みください。本ソフトウェア使用許諾契約書(以下「EULA」という)は、お使いの印刷機器と併用するためHPより提供、またはインストールされたSign-In Onceアプリケーション(以下「ソフトウェア」という)の使用に関して(a)お客様(個人または法人を問わない)と(b)HP Inc.(以下「HP」という)の間で締結される法的契約書です。

本HP製品には、本EULAの修正または追加の規定が付随する場合があります。

ソフトウェアの使用権は、本契約に記載されたすべての条件に同意した場合に限り付与されます。本ソフトウェアをインストール、複製、ダウンロード、またはそれ以外の方法で使用するによって、お客様は本EULAの条項に拘束されることに同意したものとみなされます。これらの契約条件に同意しない場合、お客様は、本ソフトウェアの使用をただちに停止して、お使いの機器から本ソフトウェアをアンインストールしてください。

本EULAは、グローバルな使用許諾契約であり、特定の国、州、または属領固有の契約ではありません。お客様が、お客様の国、州、または属領の該当する消費者法の意味における消費者として本ソフトウェアを購入した場合、本EULAに相反する定めがあったとしても、本EULAのどの条項も、お客様が当該消費者法に基づき持ちうる排除不能な制定法上の権利または救済策に影響を与えず、本EULAはそのような権利および救済策に従います。消費者の権利に関する詳細については、セクション17を参照してください。

1. **ライセンスの付与。** 本EULAのすべての条件を遵守することを条件に、HPは以下の権利をお客様に付与します。お客様が法人や組織の代表者である場合、その法人や組織の機器で本ソフトウェアを使用、複製、保存する行為に対して、本セクション1と同じ条件が適用されます。
 - a. **使用。** 本ソフトウェアへのアクセスおよび本ソフトウェアの使用を目的とする場合に、お使いのデバイスで本ソフトウェアの1コピーを使用できます。本ソフトウェアの構成要素を分割して複数のデバイスで使用することはできません。お客様は、本ソフトウェアを配布する権利を有しません。またお客様は、本ソフトウェアを変更する権利、または本ソフトウェアの使用許諾に関する機能もしくは管理機能を無効にする権利を有しません。お客様は、本ソフトウェアを使用する目的で、本ソフトウェアをデバイスの一時メモリ(RAM)にロードすることができます。
 - b. **ストレージ。** お客様は、本ソフトウェアをお使いのデバイスのローカルメモリまたはストレージデバイスにコピーすることができます。
 - c. **複製。** お客様は、複製に元のソフトウェアに含まれる所有権に関する通知をすべて転載し、バックアップ目的のみの使用に限り、本ソフトウェアのアーカイブコピーまたはバックアップ用コピーを作成できます。
 - d. **権利の保有。** HPおよびその供給業者は、本EULAでお客様に明示的に付与されていない権利を含む、すべての権利を留保します。

- e. フリーウェア。本 EULA の条件に関わらず、全部または一部を問わず、HP の専有ソフトウェアではないソフトウェアまたは第三者による公有使用許諾に基づいて提供されたソフトウェアであるソフトウェア(以下「フリーウェア」という)は、フリーウェアのダウンロード時、インストール時、または利用時に、これらのフリーウェアに付随するソフトウェア使用許諾契約またはその他の文書類の条件に従うことを条件として、お客様に使用許諾されるものです。お客様によるフリーウェアの使用には、すべてかかる使用許諾条件が適用されるものとします。
2. **アップグレード。**アップグレードとして認定されたソフトウェアを使用するためには、お客様はまず、アップグレードの資格があるものとして HP が認定した元のソフトウェアの使用許諾を取得しなければなりません。アップグレードの適用以降は、お客様は、アップグレードに関する資格の根拠となった、元のソフトウェア製品を使用できないものとします。
 3. **追加ソフトウェア。**HP が提供した元のソフトウェアのアップデートまたは追加ソフトウェアには、HP がこれらアップグレードまたは追加ソフトウェアと共に別途条件が規定される場合を除き、本 EULA が適用されます。かかる条件がお互いに矛盾する場合は、別途規定された条件が優先されます。
 4. **譲渡。**
 - a. 第三者。ソフトウェアの最初のユーザーであれば、1 回のみ別のエンドユーザーにそのソフトウェアを譲渡することができます。いかなる譲渡でも、構成要素、媒体、印刷物、本 EULA、純正製品証明書(適用がある場合)をすべて含める必要があります。譲渡は、委託販売などの間接的譲渡であってはなりません。譲渡に先立ち、譲渡される製品受け取るエンドユーザーは本 EULA のすべての条項に同意するものとします。ソフトウェアを譲渡した時点で、お客様の使用許諾は自動的に終了します。
 - b. 制限。お客様は本ソフトウェアを賃貸、リース、貸与したり、商用タイムシェアリングまたはサービス機関向けに使用したりすることはできません。本 EULA で明示的に許可されている場合を除き、お客様は、使用許諾または本ソフトウェアを再使用許諾、譲渡、移転することはできません。
 5. **所有権。**本ソフトウェアおよびユーザードキュメントに関するすべての知的財産権は、HP またはそのサプライヤに帰属し、米国著作権、企業秘密、商標法、その他の準拠法および国際条約の規定によって保護されています。いかなる製品識別、著作権表示、財産権制限もソフトウェアから削除してはなりません。
 6. **リバースエンジニアリングの制限。**お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アSEMBL できないものとします。ただし、この制限に関わらず、準拠法によって許可される場合、本 EULA に明示的に規定されている場合はこの限りではありません。
 7. **期間。**本 EULA は、終了または拒絶されない限り、効力を有するものとします。本 EULA は、本 EULA に規定された条件に基づいて、またはお客様が本 EULA のいずれかの条件を遵守しなかった場合にも終了されます。
 8. **アカウントのセットアップ。**
 - a. ソフトウェアを使用する場合、HP ID でアカウントを登録し、設定する必要があります。HP ID アカウントへのアクセスおよび使用に必要な装置、サービス、ソフトウェア、本ソフトウェアを経由してリンクされるすべてのアプリケーション、お使いのデバイスなど、すべての機材を入手してメンテナンスする責任、さらに関連する料金を支払う責任は、すべてお客様にあります。

- b. ソフトウェアによって収集されるすべてのユーザー名とパスワードについては、お客様がその機密性を維持するすべての責任を単独で負っています。HP ID アカウントの不正利用や、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアがインストールされているデバイスに関連するその他のあらゆるセキュリティ侵害については、ただちに HP に通知する必要があります。
9. **データ収集の通知。** HP は、HP ID および本ソフトウェアで接続される各種アプリケーションへのアクセスに使用されるユーザー名、パスワード、デバイスの IP アドレス、および/またはその他の認証情報を収集できるものとします。HP は、ユーザーの嗜好に応じたソフトウェアパフォーマンスの最適化、サポートやメンテナンスの実施、安全性およびソフトウェア整合性の確保のため、このデータを使用できるものとします。「[HP のプライバシーに関する声明](#)」の「HP が収集するデータ」および「HP におけるデータの使用方法」セクションでは、データ収集について詳細を確認できます。
10. **保証の否認。** 適用される法律で許される最大範囲内において、HP およびそのサプライヤは、当該ソフトウェアをすべての瑕疵も含め「現状のまま」提供し、その他の保証、義務、および状態について、明示黙示、または法制上のいずれかであるかを問わず、以下に関する保証を否認しますが、それだけに限定されません：(i) 権原および非侵害、(ii) 商品性、(iii) 特定目的に対する適合性、(iv) 当該ソフトウェアが HP 製以外のサプライ品や付属品で機能すること、(v) 本ソフトウェアすべてについてウィルスが存在しないこと。州/管轄区域によっては、黙示的保証の除外または黙示的保証の期間限定が許可されていない場合もあります。その場合は、上記の保証の否認はお客様には適用されません。
11. **責任の制限。** 当該国/地域の法律に従い、お客様が被ることになる損害に関わらず、本 EULA の規定に基づく HP およびそのサプライヤの全責任、および上記すべてに関するお客様への唯一の救済は、お客様が本ソフトウェアに対して実際に別途支払った金額または 5.00 米ドルのうちいずれか大きい方の金額を限度とするものとします。準拠法によって許可される最大限の範囲において、HP またはそのサプライヤは、いかなる場合であっても、本ソフトウェアの使用もしくは使用不能に関連して発生する、あるいはその他本 EULA の規定に関連して発生する特別損害、付随的損害、間接的損害、または派生的損害(利益の喪失、秘密情報もしくはその他の情報の喪失、事業の中断、人身傷害、およびプライバシーの喪失による損害を含むが、これらに限定されない)については、HP またはいずれかのサプライヤがこれらの損害発生の可能性を通知されていた場合であっても、また、お客様への救済がその本来の目的を達成できない場合であっても、一切責任を負わないものとします。州/管轄区域によっては、付随的損害または派生的損害の除外または制限が認められない場合があり、上記の制限がそのまま適用されない可能性もあります。
12. **米国政府のお客様。** FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピュータソフトウェア、コンピュータソフトウェア文書類、および商業用品目の技術データは、HP 標準の商用使用許諾に基づき米国政府に使用許諾されるものとします。
13. **輸出法の遵守。** お客様は、米国およびその他の国/地域のすべての法律および規則(以下「輸出法」という)を遵守して、本ソフトウェアが、(1) 直接もしくは間接を問わず、輸出法に違反して輸出されないこと、または(2) 核兵器、化学兵器、または生物兵器の拡散を含む(ただしこれらに限定されない)、輸出法によって禁止されているいかなる目的のためにも使用されないことを保証するものとします。
14. **契約の能力と権限。** お客様は、居住している国/州/地域において法的な成人年齢に達していること、また、該当する場合、お客様はお客様の雇用者より本契約締結に関する正当な権限を与えられていることが必要です。
15. **準拠法。** 本 EULA は、米国カリフォルニア州の法律に準拠します。

16. **完全なる契約。**本ソフトウェアに関する個別の使用許諾契約を結ばない限り、本 EULA (HP 製品と共に提供される本 EULA の追加または修正の規定を含む) は、本ソフトウェアに関するお客様と HP との間の完全なる契約であり、本ソフトウェアまたは本 EULA が扱うその他の事項に関して、口頭または書面を問わず、従前のまたは現時点の連絡事項、提案事項、および表明事項のすべてに優先します。HP のポリシーまたはサポート サービス用プログラムの条件が、本 EULA の条件と矛盾する場合には、本 EULA の条件が優先して適用されます。
17. **消費者の権利。**一部の国、州、属領の消費者は、HP の賠償責任を合法的に除外または制限できない消費者法に基づく、特定の制定法上の権利および救済からの恩恵を受ける場合があります。お客様が本ソフトウェアを、お客様の国、州、または属領の関連する消費者法の意味における消費者として取得した場合、本 EULA の条項 (保証の否認、賠償責任の限定および除外を含む) は、適用される法律を前提として解釈しなければならず、当該適用法により許される最大範囲内においてのみ適用されます。

オーストラリアの消費者：本ソフトウェアを、2010 年競争・消費者法 (「Australian Competition and Consumer Act 2010 (Cth)」) に基づく「オーストラリア消費者法 (Australian Consumer Law)」の意味における消費者として取得した場合、本 EULA の他のどの条項にもかかわらず：

- a. 本ソフトウェアは、商品が受け入れられる品質であり、サービスは善良な管理者の注意を持って提供されるなど、オーストラリア消費者法に基づき除外することのできない保証とともに提供されます。お客様は、重大な故障に対しては交換または返金を、その他の合理的に予見可能な損失または損害に対しては補償を受ける資格を有します。また、お客様は、本ソフトウェアが許容できる品質に達しておらず、かつその故障が重大な故障ではない場合に、ソフトウェアの修理または交換を受ける資格を有します。
- b. 本 EULA のいかなる条項も、オーストラリア消費者法によって暗示される、または課される権利または救済策、または保証その他の条件のうち、合法的に除外または制限できないものについて、除外、制限、変更することはありません。
- c. 本 EULA における明示的な保証によりお客様に提供された便益は、オーストラリア消費者法に基づき利用可能なその他の権利に追加されるものです。オーストラリア消費者法に基づくお客様の権利は、それらが明示的な保証に記載されている制限と一致しない場合、そのような制限より優先されます。

本ソフトウェアは、ユーザーが作成したデータを保持することができます。HP がお客様の本ソフトウェアを修理した場合、結果としてデータが失われる可能性があることを、ここでお知らせします。法律で許される最大限において、そのようなデータの損失については、本 EULA における HP の賠償責任の制限および除外が適用されます。

お客様が、本契約に基づき、なんらかの保証または上記救済策のいずれかを受ける資格があると考えられる場合には、HP にお問い合わせください：

表 A-1

HP PPS Australia Pty Ltd
Building F, 1 Homebush Bay Drive
Rhodes, NSW 2138
Australia

サポートの開始、または保障の請求をするには、1310 47 (オーストラリア国内から) または +612 8278 1039 (海外から) に電話でお問い合わせいただくか、または、www.hp.com.au にアクセスして [Support] タブを選択し、最新のカスタマサービスのオプションを参照してください。

お客様がオーストラリア消費者法の意味における消費者であり、かつ、個人、家庭または家族での使用または消費のために通常購入されない種類の本ソフトウェアまたは本ソフトウェアの保証もしくはサポートサービスを購入した場合、HP は、本 EULA の他のいかなる条項にもかかわらず、消費者への保証の遵守不履行に関する賠償責任を以下のように限定します:

- a. 本ソフトウェアの保証またはサポート サービスの提供: 次のうちのいずれか1つ以上を適用: サービスの再提供、またはサービス再提供の費用の支払い、
- b. 本ソフトウェアの提供: 次のうちのいずれか1つ以上を適用: 本ソフトウェアの取り替えまたは本ソフトウェアと同等品の提供、本ソフトウェアの修理、本ソフトウェアの取り替えまたは本ソフトウェアの同等品を取得するための費用の支払い、本ソフトウェアを修理させる費用の支払い、
- c. その他、法律により許される最大限まで。

ニュージーランドの消費者: ニュージーランドでは、本ソフトウェアは 1993 年消費者保証法 (Consumer Guarantees Act 1993) に基づき除外不能な保証とともに提供されます。ニュージーランドでは、消費者取引とは、事業目的ではなく、個人、家庭または家族での使用または消費のために商品を購入する者が関与する取引を意味します。事業目的ではなく、個人、家庭、または家族での使用または消費のために商品を購入したニュージーランドの消費者 (以下「ニュージーランドの消費者」という) は、故障に対しては修理、交換、または返金を、その他の合理的に予見可能な損失または損害に対しては補償を受ける資格を有します。ニュージーランドの消費者 (上記に定める) は、ニュージーランド消費者法に対する違反があった場合には、当該製品を購入店に返品する費用を回復することができます。さらに、ニュージーランドの消費者が HP に商品を返品する際に多額の費用が生じる場合には、HP は当該商品を HP の費用負担で回収します。製品またはサービスの供給が事業目的の場合、お客様は、1993 年消費者保証法が適用されないこと、および、当該取引の性質および価値により、それが公正かつ合理的なことであることに同意します。

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。本書に記載のその他の製品名はすべて、各社の商標である可能性があります。準拠法によって許可される範囲において、HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。準拠法によって許可される範囲において、HP は、本書の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して責任を負いません。

バージョン情報: 2019 年 4 月

カスタマセルフ リペア保証サービス

HP 製品は、修理時間を最小限に抑えて、問題のある部品の交換により柔軟に対応できるよう、多くのカスタマセルフ リペア (CSR) 部品で設計されています。診断期間中に CSR 部品を使用して修理可能であることを HP が判断した場合、HP は交換部品をお客様に直接配送いたします。CSR 部品には、次の2つのカテゴリがあります。1) カスタマセルフ リペアが必須の部品。お客様がこれらの部品の交換を HP に依頼された場合、このサービスにかかる出張費と人件費は有料になります。2) カスタマセルフ リペアがオプションの部品。これらの部品についても、カスタマセルフ リペア用として設計されています。ただし、お客様が交換を HP に依頼された場合、製品に定められた保証サービスに応じて HP が無料で交換いたします。

在庫状況と配送先の国/地域によっては、CSR 部品が翌営業日に配送されるように出荷いたします。同日配送または 4 時間配送が可能な国/地域であれば、有料で対応できる場合があります。サポートが必要な場合は、HP テクニカル サポート センターに電話でお問い合わせください。技術者がお客様の質

問にお答えします。問題のある部品を HP に返品する必要があるかどうかは、交換用の CSR 部品に同梱されている資料に記載されています。問題のある部品を HP に返品する場合、指定された期間内 (通常は 5 営業日以内) に、問題のある部品を HP にご返送ください。問題のある部品は、提供されている梱包物に関連マニュアルと同梱の上、ご返送ください。問題のある部品が返送されない場合は、HP より交換料金を請求させていただく場合があります。カスタマセルフリペアの場合、すべての配送および返送費用は HP が負担いたします。利用する運送会社は HP が指定いたします。

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のお知らせまたは www.hp.com/support/ をご覧ください。
プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	
24 時間インターネットサポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	http://www.hp.com/support/colorlmp4301-4303
その他の HP サービスまたは保守契約の注文	www.hp.com/go/carepack
製品の登録	www.register.hp.com

B 環境製品スチュワードシッププログラム

環境の保護

HP社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、環境への影響を最小限に押さえるような特性をいくつか備えた設計になっています。

オゾン生成

この製品のオゾンの大気中放出量については標準化された方法*に従って測定されています。これらの放出量データが「オフィスにおける大量使用シナリオ」**に適用される場合、HPは、印刷中に該当する量のオゾンは生成されず、室内空気質に関する最新の標準およびガイドラインの範囲内に収まると判断しました。

*印刷機能を搭載したオフィスデバイスに対するエコマーク付与に関して、ハードコピーデバイスからの放出量を測定するテスト方法です RAL-UZ 219 - BAM 2021年1月

**HP印刷サプライ品を使用して、時間当たりの換気回数が0.68回の通気度の30.6立方メートルの室内で、1日あたり2時間印刷を行う場合のオゾン濃度に基づきます

消費電力

印字可モード、スリープモード、およびオフモードでは、消費電力を大幅に節約することができます。これにより、製品のパフォーマンスを維持したまま、天然資源の保護およびコストの削減を実現できます。ENERGY STAR® ロゴの付いたHPの印刷/イメージング機器は、米国環境保護局が定めるイメージング機器向けのENERGY STAR仕様に適合しています。ENERGY STARに適合したイメージング製品には、次のマークが付けられています。



その他のENERGY STAR適合イメージング製品のモデル情報は、次のWebサイトでご覧いただけます。

www.hp.com/go/energystar

トナーの消費

エコノモードでのトナー使用量は通常より少なく、プリントカートリッジの寿命が長くなります。HPはエコノモードを常に使用することはお勧めしません。エコノモードを常に使用すると、プリンタカートリッジ内の機械部品の寿命よりもトナーの寿命の方が長くなる可能性があります。印刷品質が低下し始めたり、十分な品質が保てなくなった場合は、プリントカートリッジの交換を検討してください。

用紙の使用

この製品の両面印刷機能(手動または自動)およびN-UP印刷機能(複数のページを1枚の用紙に印刷する機能)を使用すると、用紙の使用量が減るため、天然資源の使用量も減らすことができます。

プラスチック

25グラムを超えるプラスチック部品には、製品寿命に達したプラスチックをリサイクル目的で識別しやすくするために、国際規格に従って印をつけられています。

HP LaserJet サプライ品

HP 純正サプライ品は、環境に配慮して設計されています。HP は、印刷時における資源や紙の保全を簡単に実現できるよう取り組んでいます。サプライ品の使用後は、簡単かつ自由にサプライ品をリサイクルすることができます¹。

HP プラネットパートナーズに返却された HP 製カートリッジすべてに対し、複数フェーズで構成されるリサイクル処理が行われます。カートリッジの材料は、この処理で分解され、不純物が除去されて、新しい HP 純正カートリッジや日用品の原料として使用できるようになります。HP プラネットパートナーズを通じて返却された HP 純正カートリッジが埋立地に送られることはありません。また、HP が HP 純正カートリッジを補充したり再販売したりすることはありません。

HP プラネットパートナーズの返却およびリサイクルプログラムに参加するには、www.hp.com/hprecycle をご覧ください。お住まいの国/地域を選択すると、お使いの HP 印刷サプライ品の返却方法が表示されます。多言語のプログラム情報および指示書は、すべての新しい HP LaserJet プリントカートリッジのパッケージにも同梱されています。

¹ 利用可能なプログラムは異なります。詳細については、www.hp.com/hprecycle を参照してください。

用紙

この製品では、用紙が *HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*(HP LaserJet プリンタ ファミリー印刷メディアガイド)に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙および軽量紙(EcoFFICIENT™)を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙および軽量紙(EcoFFICIENT™)を使用することができます。

材料の制限


この HP 製品では水銀は使用されていません。

バッテリー情報

この製品では以下が含まれていることがあります。

- フッ化黒鉛リチウム (BR タイプ)、または
- 二酸化マンガン リチウム (CR タイプ)

バッテリーは、寿命末期に特別な取り扱いが必要な場合があります。

 **注記**：CR タイプの場合のみの注意：過塩素酸塩素材 - 特別な処理が適用されます。 <http://dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate> を参照してください。

重量：最大 3g

場所：マザーボード上

ユーザーによる取り外し：いいえ



廃電池請回収

リサイクル情報については、<http://www.hp.com/recycle> を参照してください。または、現地当局もしくは米国電子工業会：<http://www.eiae.org> にお問い合わせください。

ユーザーによる使用済み機器の廃棄(ヨーロッパ、英国、およびインド)



このシンボルは、製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることができないことを表しています。人間の健康と環境を守るために、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に使用済み機器を持って行く必要があります。詳細については、家庭廃棄物の収集業者にお問い合わせいただくか、www.hp.com/recycle を参照してください。

電子ハードウェアのリサイクル

HP では、お客様による使用済み電子ハードウェアのリサイクルを推奨しています。リサイクルの詳細については、www.hp.com/recycle を参照してください。

ブラジル向けハードウェア リサイクル情報



**Não descarte o
produto eletrônico
em lixo comum**

Este produto eletrônico e seus componentes não devem ser descartados no lixo comum, pois embora estejam em conformidade com padrões mundiais de restrição a substâncias nocivas, podem conter, ainda que em quantidades mínimas, substâncias impactantes ao meio ambiente. Ao final da vida útil deste produto, o usuário deverá entregá-lo à HP. A não observância dessa orientação sujeitará o infrator às sanções previstas em lei.

Após o uso, as pilhas e/ou baterias dos produtos HP deverão ser entregues ao estabelecimento comercial ou rede de assistência técnica autorizada pela HP.

Para maiores informações, inclusive sobre os pontos de recebimento, acesse:

www.hp.com.br/reciclar

WEEE (トルコ)

Türkiye Cumhuriyeti: AEEE Yönetmeliğine Uygundur

化学物質

HPでは、REACH(欧州議会および理事会規定1907/2006)に定められる法的要件に従い、自社製品で使用されている化学物質に関する情報をお客様に提供しています。このプリンタに関する化学情報レポートについては、www.hp.com/go/reachから入手できます。

欧州連合委員会規則1275/2008およびUK関連法定要件による製品出力データ

すべての有線ネットワークポートが接続されている場合またはすべてのワイヤレスネットワークポートがアクティブな場合、ネットワークスタンバイ状態の製品における消費電力など、製品の電力データについては、製品のIT ECO宣言www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/productdata/itecodesktop-pc.htmlのセクションP14「Additional Information」(その他の情報)セクションを参照してください。

SEPA エコマークに関するユーザー情報(中国)

中国环境标识认证产品用户说明

噪声大于63.0 dB(A)的办公设备不宜放置于办公室内，请在独立的隔离区域使用。

如需长时间使用本产品或打印大量文件，请确保在通风良好的房间内使用。

如您需要确认本产品处于零能耗状态，请按电源关闭按钮，并将插头从电源插座断开。

您可以使用再生纸，以减少资源耗费。

プリンタ、ファックス、コピー機の中国エネルギー効率ラベル実施規則

依据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”，本打印机具有中国能效标签。根据“复印机、打印机和传真机能效限定值及能效等级”（“GB21521”）决定并计算得出该标签上所示的能效等级和 TEC（典型能耗）值。

1. 能效等级

能效等级分为三个等级，等级 1 级能效最高。根据产品类型和打印速度标准决定能效限定值。

2. 能效信息

2.1 LaserJet 打印机和高性能喷墨打印机

- 典型能耗

典型能耗是正常运行 GB21521 测试方法中指定的时间后的耗电量。此数据表示为每周千瓦时 (kWh)。

标签上所示的能效数字按涵盖根据“复印机、打印机和传真机能源效率标识实施规则”选择的登记装置中所有配置的代表性配置测定而得。因此，本特定产品型号的实际能耗可能与标签上所示的数据不同。

有关规格的详细信息，请参阅 GB21521 标准的当前版本。

有害物質に関する制限の規格(インド)

This product, as well as its related consumables and spares, complies with the reduction in hazardous substances provisions of the "India E-waste Rule 2016." It does not contain lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except where allowed pursuant to the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

物質表 (中国)

产品中有害物质或元素的名称及含量

The Table of Hazardous Substances/Elements and their Content

根据中国《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》

As required by China's Management Methods for Restricted Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products



部件名称 Part Name	有害物质 Hazardous Substances					
	铅 Lead (Pb)	汞 Mercury (Hg)	镉 Cadmium (Cd)	六价铬 Hexavalent Chromium (Cr(VI))	多溴联苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
打印引擎	X	O	O	O	O	O
复印机组件	X	O	O	O	O	O
控制面板	X	O	O	O	O	O
塑料外壳	O	O	O	O	O	O
格式化板组件	X	O	O	O	O	O
碳粉盒	X	O	O	O	O	O

表格依据SJ/T 11364 的规定编制。

This form has been prepared in compliance with the provisions of SJ/T 11364.

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T 26572 规定的限量要求以下。

O: Indicates that the content of said hazardous substance in all of the homogenous materials in the component is within the limits required by GB/T 26572.

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572 规定的限量要求。

X: Indicates that the content of said hazardous substance exceeds the limits required by GB/T 26572 in at least one homogenous material in the component.

此表中所有名称中含“X”的部件均符合中国 RoHS达标管理目录限用物质应用例外清单的豁免。

All parts named in this table with an "X" are in compliance with the China RoHS "List of Exceptions to RoHS Compliance Management Catalog (or China RoHS Exemptions)".

此表中所有名称中含“X”的部件均符合欧盟 RoHS 立法。

All parts named in this table with an "X" are in compliance with the European Union's RoHS Legislation.

注: 环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件

Note: The referenced Environmental Protection Use Period Marking was determined according to normal operating use conditions of the product such as temperature and humidity.

化学物質安全データシート (MSDS)

化学物質が使われているサプライ品(トナーなど)の化学物質等安全データシート (MSDS) は HP の Web サイト www.hp.com/go/msds から入手可能です。

EPEAT

EPEAT は、製品が環境に与える影響を評価するために使用される電子製品環境評価ツールです。

HP 製品は EPEAT の基準を満たすように設計されています。[HP の EPEAT 登録製品の詳細については、
ここをクリックしてください。](#)

EPEAT についての詳細は、[EPEAT.net](#) にアクセスしてください。

物質表(台灣)

台灣 限用物質含有情況標示聲明書

Taiwan Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking

單元 Unit	限用物質及其化學符號 Restricted substances and its chemical symbols					
	鉛Lead (Pb)	汞Mercury (Hg)	鎘Cadmium (Cd)	六價鉻 Hexavalent chromium (Cr ⁺⁶)	多溴聯苯 Polybrominated biphenyls (PBB)	多溴二苯醚 Polybrominated diphenyl ethers (PBDE)
列印引擎 Print engine	—	○	○	○	○	○
外殼和紙匣 External Casing and Trays	○	○	○	○	○	○
電源供應器 Power Supply	—	○	○	○	○	○
電線 Cables	○	○	○	○	○	○
印刷電路板 Print printed circuit board	—	○	○	○	○	○
控制面板 Control panel	—	○	○	○	○	○
碳粉匣 Cartridge	○	○	○	○	○	○
掃描器組件 Scanner assembly	—	○	○	○	○	○

備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。
 Note 1 : “Exceeding 0.1 wt %” and “exceeding 0.01 wt %” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
 Note 2 : “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。
 Note 3 : The “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

詳細情報の入手先

これらの環境に関するトピックについての情報を取得するには：

- この製品および多くの関連 HP 製品の製品環境プロフィールシート
- 環境に関する HP のコミットメント
- HP の環境管理システム
- 製品寿命を迎えた HP 製品の回収およびリサイクルプログラム
- 化学物質安全データシート

www.hp.com/go/environment にアクセスしてください。

また、www.hp.com/recycle も参照してください。

C 規制に関する情報

規制に関する適合宣言

規制モデル識別番号

規制を識別するため、お使いの製品には規制モデル番号が割り当てられています。規制モデル番号を、商品名や製品番号と混同しないでください。

表 C-1 規制モデル番号

製品モデル番号	規制モデル番号
HP Color LaserJet Pro MFP 4303dw	BOISB-2000-02
HP Color LaserJet Pro MFP 4303fdn	BOISB-2000-03
HP Color LaserJet Pro MFP 4303fdw	BOISB-2000-04

欧州連合および英国の規制に関する通知



CE マークと UKCA マークの付いた製品は次の EU 指令および/または同等の連合王国行政委任立法のうち、該当する 1 つ以上に準拠しています。低電圧指令 2014/35/EU、EMC 指令 2014/30/EU、エコデザイン指令 2009/125/EC、無線機器指令 2014/53/EU、RoHS 指令 2011/65/EU。バッテリー規則 2023/1542。

これらの指令への準拠は該当する欧州整合規格を使用して評価します。EU および英国の適合宣言書の全文は、次の Web サイトで参照できます。www.hp.com/go/certificates (製品モデル名またはその規制モデル番号 (RMN) を検索してください。RMN は、規制ラベルに記載されています)。

規制問題に関する連絡先は次のとおりです。電子メール reg@hp.com

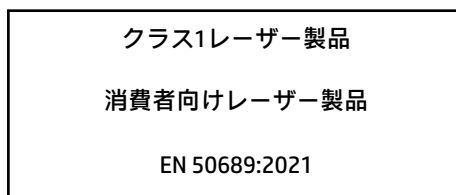
規制問題に関する EU の連絡先は次のとおりです。

HP REG 23010, 08028, バルセロナ, スペイン

規制問題に関する UK の連絡先は次のとおりです。

HP Inc UK Ltd, Regulatory Enquiries, Earley West, 300 Thames Valley Park Drive, Reading, RG6 1PT


クラス1個人向けレーザーの適合宣言



FCC 規定

本装置は、テストの結果、クラスBデジタル装置の限界値に適合しており、FCC規則パート15に適合していることが確認されています。これらの基準は、住宅に装置を設置した場合の有害な干渉に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。この装置は、無線高周波エネルギーを生成、使用、および放射するため、指示に従って正しく設置および使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置状況においてそのような干渉が発生しないことを保証するものではありません。本装置がラジオやテレビの受信に対して有害な妨害を発生させ、それが装置のオン/オフによって確認できる場合、ユーザーは、以下の1つ以上の対策を講じて妨害に対処することが求められます。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 装置と受信機の距離を離す。
- 装置と受信機の電源コードを別々のコンセントにつなぐ。
- 販売店または経験を積んだラジオ/テレビ技術者に相談する。

 **注記：** HPの明示的な承認がないにもかかわらずプリンタに変更または改造を行った場合、ユーザーは本装置を操作する権利を失います。

FCC規則パート15のクラスBの限界値に準拠するには、シールドが施されたインターフェイスケーブルを使用する必要があります。

カナダ - Industry Canada ICES-003 Compliance Statement

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

VCCI 適合宣言 (日本)

VCCI 321 規定適合の場合

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI - B

電源コードの指示

使用する電源が、プリンタの定格電圧に適しているか確認してください。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタで使用する電圧は 100~127VAC または 220~240VAC、周波数は 50/60 Hz です。

プリンタと接地した AC コンセントを電源コードで接続します。

△ **注意：**プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コードのみを使用してください。

電源ケーブルの適合宣言 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線保険センタ (CDRH) は、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザー製品に関する規制を実施しています。米国で販売される製品については遵守が必須です。この装置は、1968 年放射線規制法に従った米国保険福祉省 (DHHS) の放熱性能基準に基づく、「クラス 1」のレーザー製品として認定されています。装置内で排出される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に完全に閉じ込められるため、ユーザーの通常の操作中にレーザー光線が漏れることはありません。

△ **警告！** コントロールの使用、調整または手順の実行など、本ユーザーガイドに指定されていない操作を行った場合、危険な放射線にさらされる可能性があります。

その他の米国またはカナダの規制関連情報については、以下の連絡先にお問い合わせください。

HP Inc.

1501 Page Mill Rd, Palo Alto, CA 94304, USA

電子メール連絡先：reg@hp.com または電話連絡先：+1 (650) 857-1501

レーザー規格適合宣言 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

HP Color LaserJet Pro MFP 4303dw、4303fdn、M483fdw, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakoteloointi estää lasersäteiden pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (2014) mukaisesti.

VAROITUS!

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

WARNING!

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet Pro MFP 4303dw, 4303fdn, M483fdw - kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO!

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING!

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsätts användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen.

Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

北歐の適合宣言 (デンマーク、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン)

デンマーク :

Apparatets stikprop skal tilsattes en stikkontakt med jord, som giver forbindelse til stikproppens jord.

フィンランド :

Laite on liitettävä suojakoskettimilla varustettuun pistorasiaan.

ノルウェー :

Apparatet må tilkoples jordet stikkontakt.

スウェーデン :

Apparaten skall anslutas till jordat uttag.

GS 規格 (ドイツ)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

Das Gerät ist kein Bildschirmarbeitsplatz gemäß BildscharbV. Bei ungünstigen Lichtverhältnissen (z. B. direkte Sonneneinstrahlung) kann es zu Reflexionen auf dem Display und damit zu Einschränkungen der Lesbarkeit der dargestellten Zeichen kommen.

Die Bildarstellung dieses Gerätes ist nicht für verlängerte Bildschirmtätigkeiten geeignet.

EAC (アルメニア、ベラルーシ、カザフスタン、キルギスタン)



Өндіруші және өндіру мерзімі

HP Inc. Мекенжайы: 1501 Page Mill Road, Palo Alto, California 94304, U.S.

Өнімнің жасалу мерзімін табу үшін өнімнің қызмет көрсету жапсырмасындағы 10 таңбадан тұратын сериялық нөмірін қараңыз.

4-ші, 5-ші және 6-шы сандар өнімнің жасалған жылы мен аптасын көрсетеді. 4-ші сан жылын көрсетеді, мысалы «3» саны «2013» дегенді білдіреді.

5-ші және 6-шы сандары берілген жылдың қай аптасында жасалғанын көрсетеді, мысалы, «12» саны «12-ші» апта дегенді білдіреді.

Жергілікті өкілдіктері:

Ресей: ООО "ЭйчПи Инк",

Ресей Федерациясы, 125171, Мәскеу, Ленинград шоссе, 16А блок 3,

Телефон/факс: +7 495 797 35 00 / +7 499 92132 50

Қазақстан: "ЭйчПи Глобал Трэйдинг Би.Ви." компаниясының Қазақстандағы филиалы, Қазақстан Республикасы, 050040, Алматы к., Бостандық ауданы, Әл-Фараби даңғылы, 77/7,

Телефон/факс: +7 727 355 35 52



Производитель и дата производства

HP Inc. Адрес: 1501 Page Mill Road, Palo Alto, California 94304, U.S.

Дата производства зашифрована в 10-значном серийном номере, расположенном на наклейке со служебной информацией изделия.

4-я, 5-я и 6-я цифры обозначают год и неделю производства. 4-я цифра обозначает год, например, «3» обозначает, что изделие произведено в «2013» году.

5-я и 6-я цифры обозначают номер недели в году производства, например, «12» обозначает «12-ю» неделю.

Местные представители:

Россия: ООО "ЭйчПи Инк",

Российская Федерация, 125171, г. Москва, Ленинградское шоссе, 16А, стр.3,

Телефон/факс: +7 495 797 35 00 / +7 499 92132 50

Казахстан: Филиал компании "ЭйчПи Глобал Трэйдинг Би.Ви.", Республика Казахстан, 050040, г.

Алматы, Бостандыкский район, проспект Аль-Фараби, 77/7, Телефон/факс: + 7 727 355 35 52

台湾 BSMI の USB ポート (Walk-up) 規定

台灣 BSMI USB 埠 (Walk-up) 聲明

產品前端, 上方或側邊之 USB 埠 (walk-up 埠), 僅支持隨身碟.

プリンタの安定性

一度に複数の用紙トレイを引き出さないでください。

用紙トレイを踏み台として使用しないでください。

製品の移動中は、すべてのトレイを閉じる必要があります。

閉じるときに、用紙トレイの中に手を入れないでください。

プリンタにキーボードが付いている場合、使用していないときはキーボードトレイを閉じます。

バッテリー規定

コイン/ボタン電池の安全規定

以下の適合宣言は、コイン/ボタン電池を搭載した製品にのみ適用されます。

- ⚠ **警告!** この製品にはコイン/ボタン電池が搭載されています。コイン/ボタン電池を飲み込んだ場合、わずか2時間で重度の体内火傷を負い、死に至ることがあります。
- ⚠ **警告!** 新しい電池も使用済み電池も、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ⚠ **警告!** 電池ボックスがしっかり閉まらない場合は、プリンタの使用を中止し、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ⚠ **警告!** 電池が飲み込まれたか体内に入った可能性があると思われる場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

電気通信(ファックス)の規格

ファックスコードの適合宣言

製品には、ファクス/電話コードが同梱されている場合があります。火災のリスクを減少するために同梱されていない場合、No.26 AWG または大規模通信回線コードのみを使用してください。

通信運用に関する欧州のステートメント

このプリンタは、該当する EU 指令および連合王国行政委任立法に適合し、それぞれに応じて CE および UKCA マークが付けられています。詳細については、製造元が発行した EU & UK 適合宣言書を参照してください。

この特徴を備えるプリンタは、アナログの公衆交換電話網 (PSTN) に接続されます。

ヨーロッパ各国の PSTN の違いにより、製品は、すべての PSTN の成端点で正常なオペレーションを無条件には保証されない可能性があります。ネットワークの互換性は、PSTN への接続に備えてお客様が適切な設定を選択されたかどうかによって異なります。ユーザー マニュアルに記載されている手順を実行してください。ネットワークの互換性の問題が発生する場合は、製品のサプライヤまたはお住まいの国/地域の HP Inc. ヘルプデスクにお問い合わせください。PSTN の成端点への接続には、国/地域の PSTN オペレータが設定した追加の要件が課せられる可能性があります。

ニュージーランドの電子通信規格適合宣言

The grant of a Telepermit for any item of terminal equipment indicates only that Telecom has accepted that the item complies with minimum conditions for connection to its network. It indicates no endorsement of the product by Telecom, nor does it provide any sort of warranty. Above all, it provides no assurance that any item will work correctly in all respects with another item of Telepermitted

equipment of a different make or model, nor does it imply that any product is compatible with all of Telecom's network services.

This equipment may not provide for the effective hand-over of a call to another device connected to the same line.

This equipment shall not be set up to make automatic calls to the Telecom "111" Emergency Service.

This product has not been tested to ensure compatibility with the FaxAbility distinctive ring service for New Zealand.

電気通信製品に関する追加の FCC 適合宣言 (米国)

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the back of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

The REN is used to determine the quantity of devices, which may be connected to the telephone line. Excessive RENs on the telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most, but not all, areas, the sum of the RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to the line, as determined by the total RENs, contact the telephone company to determine the maximum REN for the calling area.

This equipment uses the following USOC jacks: RJ11C.

FCC-compliant telephone cord, jack and modular plug should be used with this equipment. This equipment is designed to be connected to the telephone network or premises wiring using a compatible modular jack, which is Part 68 compliant. This equipment cannot be used on telephone company-provided coin service. Connection to Party Line Service is subject to state tariffs.

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. If advance notice is not practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens, the telephone company will provide advance notice in order for you to make the necessary modifications in order to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please see the numbers in this manual for repair and (or) warranty information. If the trouble is causing harm to the telephone network, the telephone company may request you remove the equipment from the network until the problem is resolved.

The customer can do the following repairs: Replace any original equipment that came with the device. This includes the toner cartridge, the supports for trays and bins, the power cord, and the telephone cord. It is recommended that the customer install an AC surge arrester in the AC outlet to which this device is connected. This is to avoid damage to the equipment caused by local lightning strikes and other electrical surges.

電話利用者保護法 (Telephone Consumer Protection) (米国)

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including fax machines, to send any message unless such message clearly contains, in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business, other entity, or individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, or other

entity, or individual. (The telephone number provided cannot be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long distance transmission charges).

カナダ工業規格 CS-03 要件

Notice: The Industry Canada label identifies certified equipment. This certification means the equipment meets certain telecommunications network protective, operational, and safety requirements as prescribed in the appropriate Terminal Equipment Technical Requirement document(s). The Department does not guarantee the equipment will operate to the user's satisfaction. Before installing this equipment, users should ensure that it is permissible for the equipment to be connected to the facilities of the local telecommunications company. The equipment must also be installed using an acceptable method of connection. The customer should be aware that compliance with the above conditions may not prevent degradation of service in some situations. Repairs to certified equipment should be coordinated by a representative designated by the supplier. Any repairs or alterations made by the user to this equipment, or equipment malfunctions, may give the telecommunications company cause to request the user to disconnect the equipment. Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines, and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution can be particularly important in rural areas.

⚠ **注意 :** Users should not attempt to make such connections themselves, but should contact the appropriate electric inspection authority, or electrician, as appropriate. The Ringer Equivalence Number (REN) of this device is shown on the regulatory chassis label.

This product meets the applicable Innovation, Science and Economic Development Canada technical specifications.

The Ringer Equivalence Number (REN) indicates the maximum number of devices allowed to be connected to a telephone interface. The termination of an interface may consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the RENs of all the devices not exceed five (5).

The standard connecting arrangement code (telephone jack type) for equipment with direct connections to the telephone network is CA11A.

Remarque: L'étiquette Industrie Canada identifie un équipement certifié. Cette certification signifie que l'équipement satisfait à certaines exigences en matière de protection, d'exploitation et de sécurité du réseau de télécommunications, conformément au(x) document(s) sur les exigences techniques relatives à l'équipement terminal. Le Ministère ne garantit pas que l'équipement donnera satisfaction à l'utilisateur. Avant d'installer cet équipement, les utilisateurs doivent s'assurer qu'ils sont autorisés à connecter l'équipement aux installations de l'entreprise locale de télécommunications. L'équipement doit également être installé via une méthode de connexion appropriée. Le client doit être conscient que le respect des conditions ci-dessus ne peut pas empêcher la dégradation du service dans certaines situations. Les réparations de l'équipement certifié doivent être coordonnées par un représentant désigné par le fournisseur. Toute réparation ou modification apportée par l'utilisateur à cet équipement ou tout dysfonctionnement de l'équipement peut amener l'entreprise de télécommunications à demander à l'utilisateur de débrancher l'équipement. Pour leur propre protection, les utilisateurs doivent s'assurer que les connexions électriques à la terre du service public d'électricité, des lignes téléphoniques et, le cas échéant, des conduites d'eau métalliques internes sont raccordées ensemble. Cette précaution peut être particulièrement importante dans les zones rurales.

⚠ **注意 :** Les utilisateurs ne doivent pas tenter d'effectuer eux-mêmes de tels raccordements, mais doivent prendre contact avec les services d'inspection électrique appropriés ou avec un électricien, selon le cas. Le numéro d'équivalence de sonnerie (REN) de cet appareil est indiqué sur l'étiquette réglementaire du châssis.

Ce produit est conforme aux spécifications techniques applicables d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada.

Le numéro d'équivalence de sonnerie (REN) indique le nombre maximum d'appareils pouvant être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut consister en n'importe quelle combinaison de dispositifs, à la seule condition que la somme des REN de tous les dispositifs ne dépasse pas cinq (5).

Le code de raccordement standard (type prise téléphonique) pour les appareils directement raccordés au réseau téléphonique est CA11A.

日本の電気通信機器の認定マーク

この製品には、認定済みファックス モジュールが含まれています。



認証番号 (XXX XXXXXXXX) は、HP アナログ ファックス アクセサリにあります。

ワイヤレスの規格

ヨーロッパ規制通知

ヨーロッパでのワイヤレス機能

802.11b/g/n または Bluetooth 無線が搭載された製品の場合

この製品は、2400 MHz ~ 2483.5 MHz の無線周波数で動作し、送信電力は 20 dBm (100 mW) 以下です。

802.11a/b/g/n 無線が搭載された製品の場合

! 注意 : IEEE802.11x 無線 LAN (5.15-5.35 GHz 周波数帯) は、欧州連合のすべての加盟国、EFTA (アイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン) およびその他のほとんどのヨーロッパ諸国で、**屋内使用のみ**に制限されています (ヨーロッパ諸国の例 : スイス、トルコ、セルビア共和国)。この WLAN アプリケーションを屋外で使用すると、既存の無線サービスへの干渉が発生するおそれがあります。

この製品は、2400 MHz ~ 2483.5 MHz、5170 MHz ~ 5710 MHz の無線周波数で動作し、送信電力は 20 dBm (100 mW) 以下です。

FCC 準拠の規定 – 米国

Exposure to radio frequency radiation

- ⚠ **注意 :** The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized.

In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm during normal operation.

This device complies with Part 15 of FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

-
- ⚠ **注意** : Based on Section 15.21 of the FCC rules, changes of modifications to the operation of this product without the express approval by HP may invalidate its authorized use.
-

オーストラリアの規定

This device incorporates a radio-transmitting (wireless) device. For protection against radio transmission exposure, it is recommended that this device be operated no less than 20 cm from the head, neck, or body.

ブラジル : (ポルトガル語)

Este equipamento não tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

Para maiores informações consulte o site da ANATEL - www.anatel.gov.br

カナダの適合宣言

For Indoor Use. This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus as set out in the radio interference regulations of the Canadian Department of Communications. The internal wireless radio complies with RSS 210 of Industry Canada.

Pour l'usage d'intérieur. Le présent appareil numérique n'émet pas de bruits radioélectriques dépassant les limites applicables aux appareils numériques de Classe B prescrites dans le règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le Ministère des Communications du Canada. Le composant RF interne est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada.

5 GHz 帯動作の製品に関するカナダ工業規格

-
- ⚠ **注意** : When using IEEE 802.11a wireless LAN, this product is restricted to indoor use, due to its operation in the 5.15- to 5.25-GHz frequency range. Industry Canada requires this product to be used indoors for the frequency range of 5.15 GHz to 5.25 GHz to reduce the potential for harmful interference to co-channel mobile satellite systems. High-power radar is allocated as the primary user of the 5.25- to 5.35-GHz and 5.65- to 5.85-GHz bands. These radar stations can cause interference with and/or damage to this device.

Lors de l'utilisation d'un réseau local sans fil IEEE 802.11a, ce produit est réservé à une utilisation en intérieur en raison de sa plage de fréquences, comprise entre 5,15 et 5,25 GHz. Industrie Canada recommande l'utilisation en intérieur de ce produit pour la plage de fréquences comprise entre 5,15 et 5,25 GHz afin de réduire les interférences nuisibles potentielles avec les systèmes de satellite portables utilisant le même canal. Le radar à haute puissance est défini comme étant le principal utilisateur des bandes 5,25 à 5,35 GHz et 5,65 à 5,85 GHz. Ces stations radar peuvent provoquer des interférences sur ce périphérique et/ou l'endommager.

無線周波数放射の影響 (カナダ)

-
- ⚠ **警告** ! Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.
-

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm.

AVERTISSEMENT! Exposition aux émissions de fréquences radio. La puissance de sortie émise par ce périphérique est inférieure aux limites fixées par Industrie Canada en matière d'exposition aux fréquences radio. Néanmoins, les précautions d'utilisation du périphérique doivent être respectées afin de limiter tout risque de contact avec une personne.

欧州規制通知

本製品の無線通信機能は以下に示す欧州諸国/地域で使用できます。

オーストリア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、および英国

中国の CMIIT ワイヤレス規格の適合宣言

中国无线电发射设备通告

型号核准代码显示在产品本体的铭牌上。

日本国内で使用する場合の注意事項

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

メキシコの規定

Aviso para los usuarios de México

"La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada."

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

台湾の規定

取得審驗證明之低功率射頻器材，非經核准，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。前述合法通信，指依電信管理法規定作業之無線電通信。低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

台湾 NCC 規定

應避免影響附近雷達系統之操作。

高增益指向性天線只得應用於固定式點對點系統。

タイのワイヤレス規格適合宣言

เครื่องวิทยุคมนาคมนี้มีระดับ การแผ่คลื่นแม่เหล็กไฟฟ้าสอดคล้องตามมาตรฐานความปลอดภัย ต่อสุขภาพของมนุษย์จากการใช้เครื่องวิทยุคมนาคมที่คณะกรรมการกิจการโทรคมนาคมแห่งชาติประกาศกำหนด

This radio communication equipment has the electromagnetic field strength in compliance with the Safety Standard for the Use of Radio Communication Equipment on Human Health announced by the National Telecommunications Commission.

索引

記号/数字

550 枚給紙トレイ
紙詰まり 104
製品番号 27

A

AirPrint 51,53
Android デバイス
印刷元 51,53

C

ce マーク 176

E

EAC 176,180
EconoMode 設定 92,121

F

FCC 規定 176

H

HP Easy Scan ソフトウェア
(macOS) 77
HP EWS、使用 85
HP Smart
アプリケーション 85
クラウド印刷 41
スキャン機能 58
ファックス機能 78
有効化 85
HP Web Jetadmin 93
HP カスタマケア 96
HP 内蔵 Web サーバ
設定 87
メニュー 87
HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
機能 85
HP プリンタのホーム ページ、使
用 85
HP の純正カートリッジ 28,29
HP 製以外のサプライ品 148,160
HP 不正品 Web サイト 148,160

I

IP ネットワークの設定
設定 89

J

Jetadmin、HP Web 93

M

Mac のドライバ設定
ジョブ保存 47
Microsoft Word、からのファック
ス送信 82

U

USB フラッシュ ドライブ
印刷元 53

W

Web サイト
HP Web Jetadmin、ダウンロード 93
カスタマ サポート 96
Web サイト
化学物質安全データシート
(MSDS) 167,172
カスタマ サポート 148,166
不正品レポート 148,160
Web ブラウザ要件
HP 内蔵 Web サーバ 85
Wi-Fi Direct 印刷 51
Wi-Fi Direct プリント 9
Wi-Fi Direct 印刷 51
Windows
ファックスから 82
Word、からのファックス送信 82

あ

アクセサリ
概要 26
製品番号 27
注文 26,99
アドレス帳
セットアップ 59
安全規格適合宣言 176,178

安全規定 178

い

色
校正 125
印刷
USB フラッシュ ドライブか
ら 53
概要 41
保存ジョブ 47,50
印刷ジョブの保存 47
印刷メディア
トレイ 1 にセット 13
インタフェース ポート
位置 3

え

エコノミー設定 92

お

オペレーティング システム、サ
ポート対象 8
オン/オフ ボタン
位置 2
音響仕様 11
オンライン サポート 148,166
オンライン ヘルプ、コントロール
パネル 96

か

カートリッジ
HP 製以外 148,160
リサイクル 167
保証 148
カートリッジのポリシーの 28,
29
カートリッジの保護 28,31
外部データ用 USB 印刷 53
化学物質安全データシート
(MSDS) 167,172
画質
トナー カートリッジ ステータ
スの確認 121,123
カスタマ サポート
オンライン 148,166

- 画像品質の問題
 - 例と解決策 120
 - 紙詰まり
 - 550 枚給紙トレイ 104
 - 原因 104
 - トレイ 1 104, 110
 - トレイ 2 104, 114
 - 排紙ピン 104, 105, 116
 - 背面ドア 117
 - 場所 104
 - フューザ 104, 119
 - 文書フィーダ 104
 - 文書フィーダー 105
 - 両面印刷ユニット 104
 - ガラス、クリーニング 134, 137
 - カラーオプション
 - 変更、Windows 125
 - カラーテーマ
 - 変更、Windows 125
 - 環境に関するステューワードシップ
 - プログラム 167
 - 韓国の EMC 適合宣言 176
 - 感電の危険性 2
 - カートリッジ
 - 交換 34
 - 注文番号 34
 - 保証 159
 - リサイクル 168
- き**
- 技術サポート
 - オンライン 96
 - 偽造サプライ品 148, 160
 - 偽造防止サプライ品 148, 160
- く**
- クラス 1 個人向けレーザー 177
 - クリーニング
 - ガラス 134, 137
 - 用紙経路 121
- こ**
- 交換
 - トナーカートリッジ 34
 - 交換用部品
 - 製品番号 28
 - 校正
 - 色 125
 - コピー
 - 概要 55
 - 1 部 55
- テキストまたは画像の最適化 134
- 複数部 55
 - 文書の端 134, 137
 - 用紙サイズと種類の設定 134
 - 両面原稿 55
- コントローल パネル
- 位置 2
 - タッチスクリーンコントロールパネルで機能を見つける 4
 - ヘルプ 96
- さ**
- 材料の制限 167, 168
 - 削除
 - 保存ジョブ 47, 51
 - サプライ品
 - 概要 26
 - 下限値設定 97
 - 残量わずかで使用 97
 - 製品番号 27
 - 注文 26, 99
 - トナーカートリッジの交換 34
 - リサイクル 168
 - HP 製以外 148, 160
 - リサイクル 167
 - 偽造 148, 160
 - サポート
 - オンライン 148, 166
 - サポートされているオペレーティングシステム 8
- し**
- システム要件
 - HP 内蔵 Web サーバ 85
 - 重量、プリンタ 10
 - 寿命経過後の廃棄 167, 168
 - 仕様
 - 電気および音響 11
 - ジョブの保存
 - Windows での 47
 - ジョブ、保存済み
 - Mac の設定 47
 - 印刷 47, 50
 - 削除 47, 51
 - 作成 (Windows) 47
- す**
- 水銀を含まない製品 167, 168
- スキャナ
- ガラスのクリーニング 134, 137
 - ファックスから 82
- スキャン
- HP Easy Scan ソフトウェア (macOS) から 77
 - SharePoint へ 76
 - USB ドライブへ 74
 - コンピュータへ 76
 - 電子メールへ 74
 - ネットワークフォルダへ 75
- スキャンして電子メールで送信
- EWS で設定 59
- スキャン セットアップ
- スキャンして SharePoint に保存 72
 - スキャンして電子メールで送信 58
 - スキャンしてネットワークフォルダに保存 66
- スリープ遅延
 - 設定 92
- 寸法、プリンタ 10
- せ**
- 製品番号
- アクセサリ 27
 - 交換用部品 28
 - サプライ品 27
 - トナーカートリッジ 27
 - 場所 3
- セキュリティ機能 91
- セット
- トレイ 1 の用紙 13
 - トレイ 2 の用紙 17
 - トレイ 3 の用紙 20
- そ**
- ソフトウェア
- ソフトウェア使用許諾契約 161
 - ファックスの送信 82
 - ソフトウェア使用許諾契約 148
- た**
- 代替レターヘッドモード 13
 - ダイナミックセキュリティ対応プリンタ 26, 94, 159
 - 台湾の EMI 適合宣言 176

タッチスクリーン
機能の位置を確認 4
短縮ダイヤル
プログラミング 82

ち

チェックリスト
ファックスのトラブルシュー
ティング 145
ワイヤレス接続 141
注文
サプライ品とアクセサリ 26,
99

て

テクニカル サポート
オンライン 148,166
手差し両面印刷
Mac 44
Windows 41
電気仕様 11
電源
消費 11
電源スイッチ
位置 2
電源接続
位置 3
電子ハードウェアのリサイク
ル 167,169
電子ファックス
送信 82
電話帳、ファックス
エントリの追加 82

と

トナーカートリッジ
HP 製以外 148,160
トナーカートリッジを参照
メモリチップ 148
リサイクル 167
保証 148
下限値設定 97
交換 34
コンポーネント 34
残量わずかで使用 97
製品番号 27
注文番号 34
トナーカートリッジを参照
保証 159
メモリチップ 160
リサイクル 168

ドライバ、サポートされている 8
トラブルシューティング
印刷品質 121
概要 96
紙詰まり 104
カラー品質 125
給紙の問題 99
トナーカートリッジステー
タの確認 121,123
ネットワークの問題 139
ファックス 145
有線ネットワーク 139
ワイヤレス ネットワーク 141

トレイ

位置 2
付属 6
容量 6
トレイ 1
用紙の向き 15
紙詰まり 104,110
封筒のセット 24
用紙の向き 13

トレイ 2

紙詰まり 104,114
セット 17
用紙の向き 19

トレイ 3

セット 20
用紙の向き 23

な

内蔵 Web サーバ (EWS)
機能 85
パスワードの割り当て 91

に

日本の VCCI 適合宣言 176,177

ね

ネットワーク
HP Web Jetadmin 93
サポートされている 6
ネットワーク設定 89

は

ハードウェア リサイクル、ブラジ
ル 167,170
廃棄物 169
廃棄物処理 167
廃棄、耐用期間経過後 167,168

排紙ビン
位置 2
紙詰まりの解消 104,105,116
背面ドア
位置 3
紙詰まりの解消 117

ひ

ビン、排紙
位置 2

ふ

ファックス
一般的な問題の解決 145,146
ソフトウェアからの送信 82
短縮ダイヤル 82
ファックス送信
コンピュータ (Windows) 82
フラットベッド スキャナか
ら 82
文書フィードから 82
ファックスの送信
ソフトウェアから 82
ファックスのトラブルシューティ
ング
チェックリスト 145
ファームウェア
更新 94
フィンランドのレーザーの安全規
格適合宣言 176
フィンランドのレーザー安全規格
適合宣言 176,178
封筒
セット 24
向き 24
フォルダにスキャン
EWS で設定 66
複数ページ/枚
印刷 (Mac) 44
印刷 (Windows) 41
部数、変更 55
不正品対策 Web サイト 148,160
付属のバッテリー 167,168
部品
概要 26
フューザ
紙詰まり 104,119
プライベート印刷 47
ブラウザ要件
HP 内蔵 Web サーバ 85

- プリンタ
 - 概要 1
 - プリンタの管理
 - 概要 85
 - プリントドライバ、サポートされている 8
- 文書フィーダ 55
 - 紙詰まり 104
 - 給紙の問題 103
 - ファックスから 82
 - 両面文書のコピー 55
- 文書フィーダー
 - 紙詰まり 105
- へ
- ヘルプ、コントロールパネル 96
- ページ/枚
 - (Mac)を選択 44
 - 選択(Windows) 41
- ほ
- 保証
 - カスタマセルフリペア 148, 165
 - 製品 148
 - トナーカートリッジ 148
 - ライセンス 161
 - 製品 148
- 保存ジョブ
 - 印刷 47,50
 - 削除 47,51
 - 作成(Mac) 47
 - 作成(Windows) 47
- 保存、ジョブ
 - Macの設定 47
- ポート
 - 位置 3
- ま
- 枚/分 6
- め
- メニュー
 - HP 内蔵 Web サーバ 87
- メモリ
 - 付属 6
- メモリチップ(トナー)
 - 位置 34
- メモリチップ、トナーカートリッジ
 - 説明 148
- メモリチップ、トナーカートリッジ
 - 説明 160
- も
- モバイル印刷
 - Android デバイス 51,53
- モバイル印刷、サポートされているソフトウェア 9
- 問題の解決
 - ファックス 145,146
- よ
- 用紙
 - 紙詰まり 104
 - 選択 121,124
 - トレイ1のセット 13
 - トレイ1の向き 13,15
 - トレイ2のセット 17
 - トレイ2の向き 19
 - トレイ3のセット 20
 - トレイ3の向き 23
- 用紙タイプ
 - 選択(Windows) 41
 - (Mac)を選択 44
- 用紙トレイ
 - 概要 13
 - 製品番号 27
- 用紙のピックアップの問題
 - 解決 99,101
- 用紙、注文 26,99
- ら
- ライセンス、ソフトウェア 161
- り
- リサイクル 168
 - 電子ハードウェア 167,169
- 両面 55
- 両面印刷
 - Mac 44
 - Windows 41
 - 手動(Mac) 44
 - 設定(Windows) 41
 - 手差し(Windows) 41
- 両面印刷ユニット
 - 紙詰まり 104
- 両面印刷(両面)
 - Windows 41
 - 設定(Windows) 41
- 両面原稿コピー 55
- 両面コピー 55
- 両面に印刷
 - Mac 44
 - Windows 41
 - 設定(Windows) 41
 - 手差し、Windows 41
- れ
- レーザーの安全規格適合宣言 176,178
- 連絡先リスト
 - セットアップ 59
- レーザー製品の安全規定 178
- ろ
- ローカルエリアネットワーク(LAN)
 - 位置 3
- わ
- ワイヤレス ネットワーク
 - トラブルシューティング 141
- ワイヤレス ネットワークの干渉 141,144
- ん
- 遅延後にシャットダウン遅延設定 92
- カートリッジのを保護します 28,31
- 用紙
 - 選択する 124
- 両面印刷の
 - Mac 44